

合田幸広：天然物由来，錠剤，カプセル形状食品の品質保証。

食品化学学会第27回総会・学術大会（2021.6.11）

合田幸広：薬学の基礎「品質保証」とレギュラトリーサイエンス（RS）RS教育をどう行うか ～他の科目との連携～。

第6回日本薬学教育学会大会（2021.8.22）

Goda Y: Quality control of herbal medicines in Japan.  
JSP-CSP-KSP Joint Symposium on Pharmacognosy  
(2021.9.19)

合田幸広：食品及び食品添加物のレギュラトリーサイエンス研究。

第117回日本食品衛生学会学術講演会学会賞受賞者講演  
(2021.10.27)

合田幸広：新規天然物医薬品の開発のための道。

日本薬学会142年会シンポジウム：感染初期のCOVID-19患者の重症化を防止するための新規生薬エキス製剤の開発と課題（2022.3.26）

坂本葵\*，伊豆津健一，吉田寛幸，阿部康弘，井上大輔\*，菅野清彦\*：簡易炭酸緩衝系を用いた新規溶出試験法の確立。

日本薬剤学会第36年会（2021.5.13）

\* 立命館大学

Hiroyuki Yoshida: New performance tests for formulations in Japanese Pharmacopoeia.

MHLW/PMDA-USP Joint Workshop (2021.6.17)

吉田寛幸，阿部康弘，伊豆津健一：ジェネリック医薬品品質情報検討会の活動内容について。

日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会第15回学術大会（2021.6.19）

吉田寛幸，阿部康弘，山本栄一，宮崎玉樹，安藤大介，伊豆津健一：医薬品の品質向上に必要な施策とは ～自主回収事例の検証から～。

医療薬学フォーラム2021（2021.7.24）

吉田寛幸，阿部康弘，富田奈緒美，栗田麻里，伊豆津健一：ジェネリック医薬品品質情報検討会における医薬品

の品質評価と企業対応状況。

第54回日本薬剤師会学術大会（2021.9.19）

阿部康弘：局所皮膚適用製剤の生物学的同等性評価に関する取り組み。

第7回次世代を担う若手のためのレギュラトリーサイエンスフォーラム（2021.10.1）

阿部康弘，吉田寛幸，栗田麻里，伊豆津健一：後発医薬品品質確保対策事業で実施された公的試験機関による品質検査の推移

第31回日本医療薬学会年会（2021.10.09）

Izutsu K, Yamamoto E, Yoshida H, Abe Y, Ando D: Miscibility of hyaluronic acid (HA) and polymer excipients assessed by thermal analysis of frozen aqueous solutions.

AAPS PharmSci360 (2021.10.20)

阿部康弘，富田奈緒美，稲垣葵，吉田寛幸，伊豆津健一：リルマザホン塩酸水和物の混入が疑われたイトラコナゾール錠の分析

第58回全国衛生化学技術協議会年会（2020.11.26）

吉田寛幸：国衛研における医薬品の緊急収去対応について。

第58回全国衛生化学技術協議会年会（2020.11.26）

阿部康弘，白井明子，吉田寛幸，伊豆津健一：ジクロフェナクナトリウムテープ剤中の添加剤が皮膚透過性に及ぼす影響の評価。

日本薬学会第142年会（2022.3.26）

中村幸穂\*<sup>1</sup>，井上雅己\*<sup>1</sup>，阿部康弘，伊勢知子\*<sup>2</sup>，永田諭志\*<sup>2</sup>，角田慎一\*<sup>1</sup>：B細胞リンパ腫治療薬を目指した抗BAFF受容体モノクローナル抗体の創製と細胞傷害活性。

日本薬学会第142年会（2022.03.28）

\*<sup>1</sup> 神戸学院大学薬学部

\*<sup>2</sup> (国研) 医薬基盤・健康・栄養研究所

鍋島由希子\*<sup>1</sup>，井上雅己\*<sup>1</sup>，阿部康弘，伊勢知子\*<sup>2</sup>，永田諭志\*<sup>2</sup>，角田慎一\*<sup>1</sup>：免疫難病治療薬の開発に向けた新規ヒトBAFFRモノクローナル抗体の特性解析。

日本薬学会第142年会（2022.03.28）

---

\*<sup>1</sup> 神戸学院大学薬学部

\*<sup>2</sup> (国研) 医薬基盤・健康・栄養研究所

安藤大介, 宮崎玉樹, 山本栄一, 伊豆津健一: 顕微ラマン分光法を用いた溶解型マイクロニードル製剤中の薬物分布イメージング.

日本薬剤学会第36年会 (2021.5.13)

山本栄一, 高橋祐次, 榎形麻樹子, 齊藤洋克, 松下幸平, 豊田武士, 佐藤太\*, 北嶋聡, 小川久美子, 伊豆津健一, 斎藤嘉朗, 平林容子, 本間正充, 奥田晴宏, 合田幸広: 脱離エレクトロスプレーイオン化-飛行時間型質量分析イメージングによるシクレソニドの1 μmエアロゾル吸入後のラット肺におけるシクレソニドとその代謝物の空間的局在の可視化.

日本薬剤学会第36年会 (2021.5.15)

---

\* 日本ウォーターズ

富永憲子, 伊豆津健一, 山本栄一: 直線自由エネルギー関係モデルによる薬物の動的吸着挙動の評価及び吸着抑制法の検討.

日本薬剤学会第36年会 (2021.5.15)

宮崎玉樹, 菅野仁美, 安藤大介, 山本栄一, 伊豆津健一: 熱刺激電流法で解析した非晶質薬物の分子運動性と物理的な安定性.

日本薬剤学会第36年会 (2021.5.15)

宮崎玉樹, 菅野仁美, 白井明子, 阿部康弘, 安藤大介, 山本栄一, 吉田寛幸, 伊豆津健一: 開封保存によるケトプロフェンテープの製剤特性変化.

第31回日本医療薬学会年会 (2021.10.9)

山本栄一, 横尾英知, 政田さやか, 内山菜穂子, 辻厳一郎, 袴塚高志, 出水庸介, 伊豆津健一, 合田幸広: ラニチジン不純物からのN-ニトロソジメチルアミン (NDMA) の生成: ラニチジン塩酸塩中にNDMAが存在する潜在的な原因.

第58回全国衛生科学技術協議会年会 (2021.11.25)

山本栄一, 武田佳彦\*<sup>1</sup>, 安藤大介, 小出達夫, 天野裕太\*<sup>2</sup>, 宮崎新悟\*<sup>2</sup>, 宮崎玉樹, 伊豆津健一, 金澤秀子\*<sup>2</sup>, 合田幸広: X線顕微CTによる錠剤中ラニチジン塩酸塩結晶形の識別と空間分布の非破壊評価.

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

---

\*<sup>1</sup> (株) リガク

\*<sup>2</sup> 慶応義塾大学

宮崎玉樹, 菅野仁美, 安藤大介, 山本栄一, 伊豆津健一: 熱刺激電流で観察した非晶質薬物の構造緩和挙動.

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

安藤大介, 武田佳彦\*<sup>1</sup>, 小澤秋沙\*<sup>2</sup>, 坂上元栄\*<sup>2</sup>, 宮崎玉樹, 山本栄一, 伊豆津健一: X線顕微CT法を用いたマイクロニードルの穿刺深さ評価.

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

---

\*<sup>1</sup> (株) リガク

\*<sup>2</sup> 麻布大学

高山智生\*, 伯遼太郎\*, 荒居玖志\*, 小出達夫, 深水啓朗\*: シロスタゾールのコアモルファス探索および物性評価.

日本薬剤学会第36年会 (2021.5.13)

---

\* 明治薬科大学

堀江紀匠\*, 小出達夫, 深水啓朗\*: プローブ型LFラマン分光計を用いた球形晶析法における結晶成長のモニタリング.

日本薬剤学会第36年会 (2021.5.13)

---

\* 明治薬科大学

小出達夫, 坂本知昭, 伊豆津健一: 近年の地方衛生研究所を対象とした精度管理事業の結果について.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.25)

小出達夫, 深水啓朗\*, 伊豆津健一: 製剤均一性試験における透過型ラマン分光法の適用に関する研究.

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

---

\* 明治薬科大学

佐藤匠\*, 羽石一輝\*, 久田浩史\*, 井上元基\*, 小出達夫, 深水啓朗\*: ラマン分光法を用いたリポソームの膜相転移および薬物放出性の*in situ*同時モニタリング.

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

---

\* 明治薬科大学

山本佳久<sup>\*1</sup>, 小槻幸太<sup>\*1</sup>, 深水啓朗<sup>\*2</sup>, 小出達夫: 顕微赤外分光法を用いたレボフロキサシンOD錠における主成分の分布に関する検討.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

<sup>\*1</sup> 帝京平成大学

<sup>\*2</sup> 明治薬科大学

志村啓\*, 愛甲健二\*, 茂原瑞希\*, 小野統矢\*, 坂本知昭: テラヘルツ吸光分光法を用いた有効成分の類似した市販医薬品(錠剤)の識別性評価.

日本薬剤学会第36年会 (2021.5.13)

\* 日立ハイテック

Shimura K\*, Mohara M\*, Aiko K\*, Sakamoto T, Ono T\*: Discrimination analysis of pharmaceutical tablets containing a racemate or an enantiomer as an active ingredient by terahertz frequency-domain transmission spectroscopy.

The Federation of Analytical Chemistry and Spectroscopy Societies (FACSS) and the SciX Conference (FACSS-SciX2021) (2021.9.26)

\* Hitachi High-Tech

高橋和宏\*, 秋山高一郎\*, 堀田和希\*, 里園浩\*, 坂本知昭: テラヘルツ減衰全反射分光法によるテラヘルツ擬似結晶転移反応のリアルタイムモニタリング.  
第19回赤外放射の応答関連学会年会 (2022.1.31)

\* 浜松ホトニクス

坂本知昭, 佐々木哲朗<sup>\*1</sup>, 知久馬敏幸, 藤巻康人<sup>\*2</sup>, 赤尾賢一<sup>\*3</sup>: 市場流通医薬品の品質確認のための分光分析第11報 不良・不正(偽造)が疑われた個人輸入国内未承認薬の品質分析その3.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

<sup>\*1</sup> 静岡大学

<sup>\*2</sup> 東京都立産業技術研究センター

<sup>\*3</sup> 日本分光

秋山高一郎<sup>\*1</sup>, 堀田和希<sup>\*1</sup>, 高橋和宏<sup>\*1</sup>, 里園浩<sup>\*1</sup>, 坂本知昭: テラヘルツ波減衰全反射分光法を用いたデンブンの酵素反応モニタリング.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

\* 浜松ホトニクス

高橋和宏\*, 秋山高一郎\*, 堀田和希\*, 里園浩\*, 坂本知昭: テラヘルツ波全反射分光法を用いた6-メルカプトプリン水和転移反応のリアルタイムモニタリング.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

\* 浜松ホトニクス

Takechi-Haraya Y: Role of glycosaminoglycan interaction on direct cell membrane penetration of arginine-rich peptides.

Wakayama Medical University International Symposium on Japan-France Glycopathophysiology 2022 (2022.2.16)

原矢佑樹, 伊豆津健一, 加藤くみ子\*: ナノ粒子を利用する医薬品製剤の特性としてのサイズおよび表面修飾に関する評価手法の現状と課題.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

\* 北里大学

石井明子: 抗体医薬品のレギュラトリーサイエンス.  
第25回日本がん分子標的治療学会学術集会 RS教育講演 (2021.5.29)

Shibata H, Kiyoshi M, Harazono A, Ishii-Watabe A: Current status and issues on evaluation of protein aggregates/subvisible particles in biopharmaceuticals from regulatory perspective.

The 21<sup>st</sup> Annual Meeting of Protein Science Society of Japan (2021.6.17)

石井明子: 教育講演3 バイオシミラーの品質・安全性・有効性確保 ~同等性/同質性評価に関する考え方を中心に~.

日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会 第15回学術集会 (2021.6.19)

日向昌司, 日向須美子<sup>\*1</sup>, 天倉吉章<sup>\*2</sup>, 上間匡, 内山奈穂子, 溝口和臣<sup>\*3</sup>, 小田口浩<sup>\*1</sup>, 合田幸広: エフェドリンアルカロイド除去麻黄エキス(EFE)の抗新型コロナウイルス作用における分子機構の解明.

第38回和漢医薬学会学術大会 (2021.9.4-5)

\*<sup>1</sup> 北里大学東洋医学総合研究所

\*<sup>2</sup> 松山大学薬学部

\*<sup>3</sup> (株) ツムラ

西明紀<sup>\*1</sup>, 日向須美子<sup>\*2</sup>, 日向昌司, 上間匡, 内山奈穂子, 溝口和臣<sup>\*1</sup>, 小田口浩<sup>\*2</sup>, 合田幸広: マウスコロナウイルスMurine hepatitis virus感染マウスに対するエフェドリンアルカロイド除去麻黄の効果.

第38回和漢医薬学会学術大会 (2021.9.4-5)

\*<sup>1</sup> (株) ツムラ

\*<sup>2</sup> 北里大学東洋医学総合研究所

青山道彦, 多田稔, 石井明子: Fcγ receptor-dependent internalization and off-target toxicity of antibody-drug conjugate aggregates.

第28回日本免疫毒性学会学術年会 (2021.9.6)

石井明子, 柴田寛子, 西村和子, 斎藤嘉朗: バイオ医薬品の免疫原性の評価とリスク低減策に関する規制科学的考察.

第28回日本免疫毒性学会学術年会 (2021.9.6-7)

小林哲, 柴田寛子, 石井明子: アダリムマブバイオシミラーの先行品との切り替え試験による有効性・安全性評価に関する国際動向.

第11回レギュラトリーサイエンス学会学術大会 (2021.9.18)

西村和子, 柴田寛子, 斎藤嘉朗, 石井明子: 新型コロナウイルス抗体検査の信頼性確保に向けた海外での取り組みと本邦における課題.

第11回レギュラトリーサイエンス学会学術大会 (2021.9.18)

Ishii-Watabe A, Shibata H, Nishimura K, Saito Y: Evaluation of anti-SARS-CoV-2 antibody tests in the COVID-19 project of Japan.

15th Workshop on Recent Issues in Bioanalysis (2021.9.29)

森本和滋, 日向昌司, 石井明子: バイオシミラーの品質評価技術の進歩と国内外における規制動向.

日本薬史学会2021年会 (2021.10.23)

木吉真人, 柴田寛子, 寺尾陽介<sup>\*1</sup>, 井出輝彦<sup>\*1</sup>, 津本浩平<sup>\*2</sup>, 伊東祐二<sup>\*3</sup>, 石井明子: 熱力学的パラメーターを用いた抗体医薬品-FcγRIIIa間相互作用の精密解析.

第57回熱測定討論会 (2021.10.27)

\*<sup>1</sup> 東ソー (株)

\*<sup>2</sup> 東京大学工学系研究科

\*<sup>3</sup> 鹿児島大学大学院理工学研究科

柴田寛子, 西村和子, 前田卓哉<sup>\*1</sup>, 森田公一<sup>\*2</sup>, 斎藤嘉朗, 石井明子: 新型コロナウイルス抗体検査キットの性能評価に関する検討.

第42回日本臨床薬理学会学術総会 (2021.12.9)

\*<sup>1</sup> 埼玉医科大学 臨床検査医学

\*<sup>2</sup> 長崎大学 熱帯医学研究所

西村和子, 柴田寛子, 宮間ちづる, 石井明子, 斎藤嘉朗, 碓川絵夢<sup>\*1</sup>, 鈴木康夫<sup>\*1,2</sup>: 抗TNFα抗体医薬品を投与された炎症性腸疾患患者における抗薬物抗体の評価.

第42回日本臨床薬理学会学術総会 (2021.12.10)

\*<sup>1</sup> 銀座セントラルクリニック

\*<sup>2</sup> 東邦大学医学部

石井明子, 斎藤嘉朗: 新型コロナウイルス感染症ワクチンの有効性評価と抗体検査.

第42回臨床薬理学会学術総会シンポジウム (2021.12.11)

橋井則貴, 東阪嘉子, 新井浩司<sup>\*1</sup>, 内山仁<sup>\*4</sup>, 奥菌剛<sup>\*3</sup>, 片桐直宏<sup>\*4</sup>, 高原健太郎<sup>\*2</sup>, 立木秀尚<sup>\*4</sup>, 中井恵子<sup>\*1</sup>, 松沼孝行<sup>\*2</sup>, 山根真一<sup>\*3</sup>, 斎藤嘉朗, 石井明子: 液体クロマトグラフィー/質量分析による抗体医薬品の生体試料中薬物濃度分析法の確立とバイオトランスフォーメーション分析への応用.

第13回JBFシンポジウム (2022/2/28-3/2)

\*<sup>1</sup> (株) LSIメディエンス

\*<sup>2</sup> サーモフィッシャーサイエンティフィック (株)

\*<sup>3</sup> 積水メディカル (株)

\*<sup>4</sup> 東和薬品 (株)

柴田寛子, 西村和子, 石井明子, 斎藤嘉朗, 川合眞一<sup>\*1</sup>, 山田壯一<sup>\*2</sup>, 南木敏宏<sup>\*2</sup>: バイオ医薬品投与患者血清中の抗薬物抗体の評価: 関節リウマチ患者におけるエタネルセプトの事例.

第13回JBFシンポジウム (2022.3.2)

\*<sup>1</sup> 東邦大学医学部 炎症・疼痛制御学講座

\*<sup>2</sup> 東邦大学医学部 内科学講座膠原病学分野

西村和子, 柴田寛子, 宮間ちづる, 石井明子, 斎藤嘉朗, 碓川絵夢<sup>\*1</sup>, 鈴木康夫<sup>\*1,2</sup>: 抗TNF $\alpha$ 抗体医薬品を投与された炎症性腸疾患患者血清中の薬物濃度および抗薬物抗体の評価.

第13回JBFシンポジウム (2022.3.2)

<sup>\*1</sup> 銀座セントラルクリニック

<sup>\*2</sup> 東邦大学医学部

柴田寛子: バイオ医薬品に含まれる凝集体/不溶性微粒子の評価手法に関する課題.

第44回動物細胞工学シンポジウム (2022.3.4)

石井明子: がん治療に用いられる抗体医薬品 ～マルチタスクな抗体分子の魅力とその品質評価～.

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

橋井則貴, 東阪嘉子, 石井明子: インタクト質量分析によるヒト血漿中ADCの薬物抗体比分布分析手法の最適化.

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

日向昌司: EFEのCOVID-19治療薬としての効力を裏付ける前臨床薬理試験.

日本薬学会第142年会 シンポジウム (2022.3.26)

柴田寛子, 原園景, 木吉真人, 竹下理絵<sup>\*1</sup>, 萬年輝久<sup>\*1</sup>, 高杉智博<sup>\*2</sup>, 林佑生<sup>\*2</sup>, 秋丸倫子<sup>\*3</sup>, 齋藤俊太郎<sup>\*3</sup>, 村上知子<sup>\*4</sup>, 中子真由美<sup>\*4</sup>, 仲野篤史<sup>\*5</sup>, 進藤卓弥<sup>\*6</sup>, 岩下和輝<sup>\*7</sup>, 横山和正<sup>\*8</sup>, 大林尚美<sup>\*9</sup>, 山田正敏<sup>\*10</sup>, 原幸生<sup>\*11</sup>, 山下潤二<sup>\*11</sup>, 宮鍋一紘<sup>\*12</sup>, 西濱剛志<sup>\*13</sup>, 丸山彰<sup>\*13</sup>, 宮原佑弥<sup>\*14</sup>, 佐々木健次<sup>\*14</sup>, 黒澤静霞<sup>\*15</sup>, クラユヒナエレナ<sup>\*16</sup>, 野田勝紀<sup>\*16</sup>, 内山進<sup>\*17</sup>, 石井明子: サイズ排除クロマトグラフィーによる抗体医薬品凝集体含量評価の共同測定.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

<sup>\*1</sup> 味の素 (株)

<sup>\*2</sup> アステラス製薬 (株)

<sup>\*3</sup> 第一三共 (株)

<sup>\*4</sup> 大日本住友製薬 (株)

<sup>\*5</sup> (一社) 日本血液製剤機構

<sup>\*6</sup> JCRファーマ (株)

<sup>\*7</sup> 協和キリン (株)

<sup>\*8</sup> キッセイ薬品工業 (株)

<sup>\*9</sup> Meiji Seika ファルマ (株)

<sup>\*10</sup> 日本化薬 (株)

<sup>\*11</sup> 日本製薬 (株)

<sup>\*12</sup> 小野薬品工業 (株)

<sup>\*13</sup> 武田薬品工業 (株)

<sup>\*14</sup> 田辺三菱製薬 (株)

<sup>\*15</sup> (株) 東レリサーチセンター

<sup>\*16</sup> (株) ユー・メディコ

<sup>\*17</sup> 阪大院工学

小林哲, 柴田寛子, 石井明子: FDAからinterchangeable productとして承認されたインスリンアナログ及びアダリムマブの臨床試験について.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

原園景, 柴田寛子, 石井明子: バイオ医薬品の品質評価に用いられる糖鎖試験法の試料調製条件の影響評価.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

長門石暁<sup>\*1</sup>, 小菅啓史<sup>\*2</sup>, 木吉真人, 石井明子, 寺尾陽介<sup>\*3</sup>, 井出輝彦<sup>\*3</sup>, 津本浩平<sup>\*1,2</sup>: 様々なIgG型抗体に関するFc $\gamma$ RIIIaの物理化学的相互作用解析.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

<sup>\*1</sup> 東京大学医科学研究所

<sup>\*2</sup> 東京大学大学院工学系研究科

<sup>\*3</sup> 東ソー (株)

多田稔, 青山道彦, 石井明子: 抗SARS-CoV-2抗体の生物活性評価に用いるモノクローナル抗体パネルの構築.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

青山道彦, 多田稔, 石井明子: 抗体薬物複合体の凝集は抗体薬物複合体の非標的細胞傷害性を増強する.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

日向昌司, 高橋莉子<sup>\*</sup>, 中村萌<sup>\*</sup>, 多田稔, 石井明子: LC/MSを用いた宿主細胞由来タンパク質の同定と定量.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

<sup>\*</sup> 明治薬科大学

田中理恵, 袴塚高志, 花尻 (木倉) 瑠理: Cannabidiol (CBD) 含有製品のNMRを用いた定量分析の検討.

日本法中毒学会第40年会 (2021.7.3)

河村麻衣子, 前橋恭子<sup>\*</sup>, 岩楯公晴<sup>\*</sup>, 袴塚高志, 花尻 (木倉) 瑠理: LC-IMS-Q-TOFMSを用いた様々なヒト生体試料中危険ドラッグのスクリーニング及び定量分析.

日本法中毒学会第40年会 (2021.7.3)

\* 東京慈恵医科大

水谷佐久美, 河村麻衣子, 袴塚高志, 花尻 (木倉) 瑠理: LC-QTOF-MSによる濃縮大麻製品中カンナビノイド16成分の定量分析.

日本法中毒学会第40年会 (2021.7.3)

Pineda Garcia Jorge Carlos<sup>\*1</sup>, 李任時<sup>\*2</sup>, 花尻 (木倉) 瑠理, 田中嘉孝<sup>\*1</sup>, 石井祐次<sup>\*1</sup>: 新規合成カンナビノイドによる海馬の内因性カンナビノイドレベルの変動.

日本法中毒学会第40年会 (2021.7.4)

<sup>\*1</sup> 九州大学大学院薬学研究院

<sup>\*2</sup> 中国薬科大

緒方潤, 袴塚高志, 花尻 (木倉) 瑠理: ロングリード次世代シーケンサーを用いた植物系危険ドラッグ製品の基原植物種判定の検討.

日本法中毒学会第40年会 (2021.7.4)

中光はるの<sup>\*1</sup>, 王子泰<sup>\*2</sup>, 奥津果優<sup>\*1</sup>, 吉崎由美子<sup>\*1,2</sup>, 二神泰基<sup>\*1,2</sup>, 玉置尚徳<sup>\*1,2</sup>, 丸山卓郎, 河野徳昭<sup>\*3</sup>, 當銘一文<sup>\*4</sup>, 小松かつ子<sup>\*4</sup>, 高峯和則<sup>\*1,2</sup>: 漢方用薬「神麴」の製造時における植物添加の影響.

第38回和漢医薬学会学術大会 (2021.9.4)

<sup>\*1</sup> 鹿児島大学農学部

<sup>\*2</sup> 鹿児島大学大学院連合農学研究科

<sup>\*3</sup> (国研) 医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター

<sup>\*4</sup> 富山大学和漢医薬学総合研

B. Zolboo<sup>\*1</sup>, 當銘一文<sup>\*1</sup>, 奥津果優<sup>\*2</sup>, 丸山卓郎, 白鳥誠<sup>\*3</sup>, 近藤誠三<sup>\*4</sup>, 山本豊<sup>\*5</sup>, 横倉胤夫<sup>\*6</sup>, 河野徳昭<sup>\*7</sup>, 小松かつ子<sup>\*1</sup>: シンキクの標準化を目指したLC/MS分析法の開発 (2).

第38回和漢医薬学会学術大会 (2021.9.4)

<sup>\*1</sup> 富山大学和漢医薬学総合研

<sup>\*2</sup> 鹿児島大学農学部

<sup>\*3</sup> (株) ウチダ和漢薬

<sup>\*4</sup> 小太郎漢方製薬 (株)

<sup>\*5</sup> (株) 栃本天海堂

<sup>\*6</sup> 日本粉末薬品 (株)

<sup>\*7</sup> (国研) 医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研

究センター

竹内純<sup>\*1</sup>, 中森俊輔<sup>\*1</sup>, 日向須美子<sup>\*2</sup>, 宮嶋直紀<sup>\*1</sup>, 内山奈穂子, 日向昌司, 天倉吉章<sup>\*3</sup>, 袴塚高志, 合田幸広, 小田口浩<sup>\*2</sup>, 花輪壽彦<sup>\*2</sup>, 小林義典<sup>\*1</sup>: 麻杏薏甘湯の鎮痛作用に関わる構成生薬の解明.

第38回和漢医薬学会学術大会 (2021.9.4)

<sup>\*1</sup> 北里大学薬学部

<sup>\*2</sup> 北里大学東洋医学総合研究所

<sup>\*3</sup> 松山大学薬学部

黄雪丹<sup>\*1</sup>, 日向須美子<sup>\*2</sup>, 楊金緯<sup>\*3</sup>, 内山奈穂子, 日向昌司, 天倉吉章<sup>\*4</sup>, 袴塚高志, 合田幸広, 小田口浩<sup>\*2</sup>, 花輪壽彦<sup>\*2</sup>, 小林義典<sup>\*1</sup>: Paclitaxel誘発末梢神経障害性疼痛に対する麻黄エキスとエフェドリンアルカロイド除去麻黄エキスの鎮痛作用.

第38回和漢医薬学会学術大会 (2021.9.4)

<sup>\*1</sup> 北里大学薬学部

<sup>\*2</sup> 北里大学東洋医学総合研究所

<sup>\*3</sup> (株) 常磐植物化学研究所

<sup>\*4</sup> 松山大学薬学部

飯島瑠菜<sup>\*1</sup>, 岸本早苗<sup>\*2</sup>, 大宮あけみ<sup>\*2</sup>, 八木雅史<sup>\*2</sup>, 岡本えみ<sup>\*1</sup>, 宮原平<sup>\*1,6</sup>, 辻本恭<sup>\*1</sup>, 小関良宏<sup>\*1</sup>, 内山奈穂子, 袴塚高志, 河野宇伸<sup>\*3</sup>, Cano Emilio<sup>\*4</sup>, 清水元樹<sup>\*5</sup>, 西原昌宏<sup>\*5</sup>: カーネーション花卉における色素体分化によるエステル化カロテノイドの合成と蓄積.

第38回日本植物バイオテクノロジー学会 (2021.9.10)

<sup>\*1</sup> 農工大・工

<sup>\*2</sup> 農研機構・野菜花き

<sup>\*3</sup> デュメンオレンジジャパン

<sup>\*4</sup> Barberet & Blanc

<sup>\*5</sup> 岩手生工研

<sup>\*6</sup> 千葉大・園芸

周韜<sup>\*1,2</sup>, 平山裕一郎<sup>\*2</sup>, 恒松雄太<sup>\*2</sup>, 鈴木七海<sup>\*2</sup>, 佐藤道大<sup>\*2</sup>, 田中誠司, 内山奈穂子, 合田幸広, 渡辺賢二<sup>\*2</sup>: 大腸がんリスク因子コリバクチンの化学構造解析.

第63回天然有機化合物討論会 (2021.9.15)

<sup>\*1</sup> アデノプリベント (株)

<sup>\*2</sup> 静岡県立大学薬学部

Kawano N<sup>\*1</sup>, Anjiki N<sup>\*1</sup>, Masada S, Kawahara N<sup>\*2</sup>,

Hakamatsuka T, Yoshimatsu K<sup>\*1</sup>: Construction of the FHH Electric Green Book (e-GB).  
The 11th JSP-CSP-KSP Joint Symposium of Pharmacognosy (2021.9.18)

<sup>\*1</sup> (国研) 医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター

内山奈穂子, 細江潤子, 石附京子, 杉本直樹, 丸山剛史<sup>\*1</sup>, 浅野龍二<sup>\*1</sup>, 三浦亨<sup>\*2</sup>, 岩本芳明<sup>\*2</sup>, 末松孝子<sup>\*3</sup>, 小松功典<sup>\*3</sup>, 日向野太郎<sup>\*4</sup>, 嶋田典基<sup>\*5</sup>, 合田幸広: 定量NMRを用いた日本薬局方・定量用試薬の規格化を目的とした生薬等の定量指標成分アミグダリン及びアルブチンの絶対純度の測定.

日本生薬学会第67年会 (2021.9.19)

<sup>\*1</sup> (株) ツムラ

<sup>\*2</sup> 富士フィルム和光純薬 (株)

<sup>\*3</sup> (株) JEOL RESONANCE

<sup>\*4</sup> 大正製薬 (株)

<sup>\*5</sup> (株) 常磐植物化学研究所

新井玲子, 単味生薬研究班, 内山奈穂子, 袴塚高志: オンジェキスの局外生規収載に向けた確認試験及び定量法の検討.

日本生薬学会第67年会 (2021.9.19)

徳本廣子, 山本栄一, 袴塚高志, 内山奈穂子: 生薬の内部形態観察へのX線CTスキャンの応用 (1).

日本生薬学会第67年会 (2021.9.19)

新屋和花<sup>\*1,2</sup>, 丸山卓郎, 峠隆之<sup>\*1</sup>, 林茂樹<sup>\*3</sup>, 安食菜穂子<sup>\*3</sup>, 高浦 (島田) 佳代子<sup>\*4</sup>, 袴塚高志, 森田洋行<sup>\*5</sup>, 川原信夫<sup>\*3</sup>, 小松かつ子<sup>\*5</sup>, 高橋京子<sup>\*4</sup>, 木内文之<sup>\*2</sup>: インドジャボク及び同属植物における含有成分の多変量解析.

日本生薬学会第67回年会 (2021.9.20)

<sup>\*1</sup> 奈良先端大学

<sup>\*2</sup> 慶應義塾大学薬学部

<sup>\*3</sup> (国研) 医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター

<sup>\*4</sup> 大阪大学総合博物館

<sup>\*5</sup> 富山大学和漢医薬学総合研

王浩涵<sup>\*1</sup>, 山路弘樹<sup>\*1,2</sup>, 司馬真央<sup>\*2</sup>, 小栗一輝<sup>\*2</sup>, 曾根美佳子<sup>\*2</sup>, 松浦匡<sup>\*2</sup>, 成暁<sup>\*3</sup>, 刀志灵<sup>\*3</sup>, 山本豊<sup>\*4</sup>,

白鳥誠<sup>\*5</sup>, 小松かつ子<sup>\*6</sup>, 河野徳昭<sup>\*7</sup>, 丸山卓郎, 袴塚高志: 中国に流通するテンモンドウ原植物の多様性と生産の現状.

日本生薬学会第67回年会 (2021.9.20)

<sup>\*1</sup> 深圳ツムラ

<sup>\*2</sup> (株) ツムラ

<sup>\*3</sup> 昆明植物研究所

<sup>\*4</sup> (株) 栃本天海堂

<sup>\*5</sup> (株) ウチダ和漢薬

<sup>\*6</sup> 富山大学和漢医薬学総合研

<sup>\*7</sup> (国研) 医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター

後藤佑斗, 藤井太一<sup>\*1</sup>, 高尾泰昌<sup>\*2</sup>, 土田貴志<sup>\*3</sup>, 曾根美佳子<sup>\*4</sup>, 神本敏弘<sup>\*4</sup>, 松浦匡<sup>\*4</sup>, 横倉胤夫<sup>\*5</sup>, 袴塚高志, 丸山卓郎, 南基泰<sup>\*1</sup>, 小松かつ子<sup>\*6</sup>, 木内文之<sup>\*7</sup>: カノコソウ市場品の遺伝子型と精油成分型.

日本生薬学会第67回年会 (2021.9.20)

<sup>\*1</sup> 中部大学

<sup>\*2</sup> 富山大学薬学部

<sup>\*3</sup> 小林製薬 (株)

<sup>\*4</sup> (株) ツムラ

<sup>\*5</sup> 日本粉末薬品 (株)

<sup>\*6</sup> 富山大学和漢医薬学総合研

<sup>\*7</sup> 慶應義塾大学薬学部

福嶋麻美子<sup>\*1</sup>, 北添達樹<sup>\*1</sup>, 白畑辰弥<sup>\*1,3</sup>, 黄雪丹<sup>\*1</sup>, 丸山卓郎, 加藤紳<sup>\*2</sup>, 小田口浩<sup>\*3</sup>, 小林義典<sup>\*1,3</sup>: 生薬「カイバ」の化学的品質評価; 国産タツノオトシゴの生薬利用への検討.

日本生薬学会第67回年会 (2021.9.20)

<sup>\*1</sup> 北里大学薬学部

<sup>\*2</sup> シーホースウェイズ (株)

<sup>\*3</sup> 北里大学東洋医学研

田中理恵, 河村麻衣子, 袴塚高志, 花尻 (木倉) 瑠理: 日本におけるいわゆる“スマートドラッグ”製品の分析調査について.

第43回日本中毒学会総会・学術集会 (2021.10.15)

河村麻衣子, 飯田基雄, 袴塚高志, 花尻 (木倉) 瑠理: LSD類似化合物の薬物簡易検査キットを用いた検出法の検討.

第43回日本中毒学会総会・学術集会 (2021.10.15)

水谷佐久美, 飯田基雄, 袴塚高志, 花尻 (木倉) 瑠理: フェンタニル構造類似化合物の薬物簡易検査キットを用いた検出法の検討.

第43回日本中毒学会総会・学術集会 (2021.10.15)

Goda T\*, Iida T\*, Masuda J\*, Horie S\*, Tanaka S, Uchiyama N, Masada S, Arai R, Yamamoto E, Hakamatsuka T, Okuda H, Goda Y: An evaluation of rapid method for simultaneous analysis of ciclesonide and its impurities in an inhaler using online SFE-SFC-QTOFMS.

69<sup>th</sup> American Society for Mass Spectrometry Conference (2021.10.31)

\* Shimadzu Corporation

田中理恵, 河村麻衣子, 水谷佐久美, 袴塚高志, 花尻 (木倉) 瑠理: 令和2年-令和3年の新規流通危険ドラッグ成分の同定.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.9)

Ogata J, Kawamura M, Mizutani S, Hakamatsuka T, Kikura-Hanajiri R: Investigation of plant powder products distributed in Japan called "Acacia".

VIII international conference on novel psychoactive substances (2021.11.17)

Rie Tanaka, Maiko Kawamura, Mizutani Sakumi, Takashi Hakamatsuka, Ruri Kikura-Hanajiri: Identification of three arylcyclohexylamines (MXPr, MXiPr, and DMXE) in illegal products in Japan.

8th Annual Conference on Novel Psychoactive Substances (2021.11.17)

徳本廣子, 山本栄一, 袴塚高志, 内山奈穂子: X線CTスキャンを用いた生薬の内部形態観察.

第49回生薬分析シンポジウム (2021.11.25)

最所和宏, 花尻 (木倉) 瑠理, 袴塚高志: 令和2年度無承認無許可医薬品の買い上げ調査について-強壮用健康食品等-.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.25)

内山奈穂子, 細江潤子, 石井利哉\*, 尾島忠\*, 藤城零\*, 合田幸広: 吸湿性物質の秤量における調湿の検討.

第3回定量NMR研究会 (2021.12.3)

\* 日本電子 (株)

Jorge Carlos Pineda Garcia, Ren-shi Li, Ruri Kikura-Hanajiri, Yoshitaka Tanaka, Yuji Ishii: Analysis of endogenous cannabinoid changes and behavioral response disruption after novel synthetic cannabinoid treatment.

TIAFT virtual meeting (2022.2.1)

中森俊輔<sup>\*1,2</sup>, 宮嶋直紀<sup>\*1,2</sup>, 日向須美子<sup>\*2</sup>, 好村守生<sup>\*3</sup>, 天倉吉章<sup>\*3</sup>, 大嶋直浩, 内山奈穂子, 白畑辰弥<sup>\*1</sup>, 楊金緯<sup>\*4</sup>, 日向昌司, 袴塚高志, 合田幸広, 小田口浩<sup>\*2</sup>, 花輪壽彦<sup>\*2</sup>, 小林義典<sup>\*1,2</sup>: CFA誘発関節炎モデルに対するエフェドリンアルカロイド除去麻黄エキス (EFE) の鎮痛作用の解析.

第4回COI学術交流会 (2022.2.6)

\*<sup>1</sup> 北里大学薬学部

\*<sup>2</sup> 北里大学東洋医学総合研究所

\*<sup>3</sup> 松山大学薬学部

\*<sup>4</sup> (株) 常磐植物化学研究所

田中誠司, 政田さやか, 袴塚高志, 内山奈穂子: オンラインSFE/SFC/Q-TOFMSシステムを用いた柑橘類生薬のメタボローム解析に関する研究 (1).

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

Jorge Carlos Pineda Garcia<sup>\*1</sup>, Ren-shi Li<sup>\*2</sup>, Ruri Kikura-Hanajiri, Yoshitaka Tanaka<sup>\*1</sup>, Yuji Ishii<sup>\*1</sup>: Time frame analysis and biochemical profiling of the effects of novel synthetic cannabinoids.

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

\*<sup>1</sup> 九州大学大学院薬学研究院

\*<sup>2</sup> 中国薬科大

内山奈穂子, 新井玲子, 田中誠司, 丸山卓郎, 袴塚高志, 伊藤雅文<sup>\*1</sup>, 柴原豪了<sup>\*2</sup>, 武田修己<sup>\*3</sup>, 小栗志織<sup>\*3</sup>, 佐々木隆宏<sup>\*4</sup>, 岡秀樹<sup>\*4</sup>, 白鳥誠<sup>\*5</sup>, 秋田幸子<sup>\*6</sup>, 植村清美<sup>\*6</sup>, 浅野年紀<sup>\*7</sup>, 日向野太郎<sup>\*7</sup>, 杉本智潮<sup>\*8</sup>, 近藤誠三<sup>\*9</sup>, 吉田雅昭<sup>\*9</sup>, 西川加奈子<sup>\*10</sup>, 山田修嗣<sup>\*11</sup>, 山本豊<sup>\*12</sup>, 玉木智生<sup>\*13</sup>, 木内文之<sup>\*14</sup>, 東田千尋<sup>\*15</sup>, 竹林憲司<sup>\*16</sup>, 小笠原勝<sup>\*16</sup>, 中村高敏, 中川和也<sup>\*13</sup>, 横倉胤夫<sup>\*13</sup>, 神本敏弘<sup>\*3</sup>, 高尾正樹<sup>\*3</sup>, 高橋喜久美<sup>\*3</sup>, 高杉泰弘<sup>\*3</sup>, 岡坂衛<sup>\*17</sup>, 佐々木博<sup>\*13</sup>, 井川裕之<sup>\*10</sup>, 高谷和広<sup>\*18</sup>, 川原信夫<sup>\*19,20</sup>, 河野徳昭<sup>\*19</sup>: 単味エキス局外生規2022に新規収載予定の単味生薬エキスについて.



## 日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

- \*<sup>1</sup> 大幸薬品  
 \*<sup>2</sup> 小林製薬  
 \*<sup>3</sup> ツムラ  
 \*<sup>4</sup> ゼリア新薬工業  
 \*<sup>5</sup> ウチダ和漢薬  
 \*<sup>6</sup> ロート製薬  
 \*<sup>7</sup> 大正製薬  
 \*<sup>8</sup> 救心製薬  
 \*<sup>9</sup> 小太郎漢方製薬  
 \*<sup>10</sup> 松浦薬業  
 \*<sup>11</sup> アルプス薬品工業  
 \*<sup>12</sup> 栃本天海堂  
 \*<sup>13</sup> 日本粉末薬品  
 \*<sup>14</sup> 慶應大・薬  
 \*<sup>15</sup> 富山大・和漢薬研  
 \*<sup>16</sup> 富山薬総研  
 \*<sup>17</sup> 三星製薬  
 \*<sup>18</sup> 富士フィルム和光純薬  
 \*<sup>19</sup> 医薬健栄研薬植七  
 \*<sup>20</sup> 牧野植物園

新井玲子, 吉田雅昭\*, 近藤誠三\*, 内山奈穂子, 袴塚高志, 単味生薬研究班: チンピエキスの局外生規2022収載に向けた確認試験及び定量法の検討.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

## \* 小太郎漢方製薬

出井里佳<sup>\*1</sup>, 黄雪丹<sup>\*1</sup>, 日向須美子<sup>\*2</sup>, 中森俊輔<sup>\*1</sup>, 内山奈穂子, 日向昌司, 天倉吉章<sup>\*3</sup>, 袴塚高志, 合田幸広, 小田口浩<sup>\*2</sup>, 花輪壽彦<sup>\*2</sup>, 小林義典<sup>\*2</sup>: Formalin誘発疼痛に対する麻黄エキス及びエフェドリンアルカロイドの即効性の鎮痛作用のメカニズム.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

- \*<sup>1</sup> 北里大学薬学部  
 \*<sup>2</sup> 北里大学東洋医学総合研究所  
 \*<sup>3</sup> 松山大学薬学部

石川幸志<sup>\*1</sup>, 秋間美久<sup>\*1</sup>, 黄雪丹<sup>\*1</sup>, 日向須美子<sup>\*2</sup>, 楊金緯<sup>\*3</sup>, 内山奈穂子, 日向昌司, 天倉吉章<sup>\*4</sup>, 袴塚高志, 合田幸広, 小田口浩<sup>\*2</sup>, 花輪壽彦<sup>\*2</sup>, 小林義典<sup>\*1</sup>: Paclitaxel誘発末梢神経障害性疼痛に対するエフェドリンアルカロイド除去麻黄エキスの治療及び予防効果.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

- \*<sup>1</sup> 北里大学薬学部  
 \*<sup>2</sup> 北里大学東洋医学総合研究所  
 \*<sup>3</sup> (株) 常磐植物化学研究所  
 \*<sup>4</sup> 松山大学薬学部

上田智也<sup>\*1</sup>, 白畑辰弥<sup>\*1</sup>, 中森俊輔<sup>\*1</sup>, 日向須美子<sup>\*2</sup>, 竹内純<sup>\*1</sup>, 内山奈穂子, 日向昌司, 天倉吉章<sup>\*3</sup>, 袴塚高志, 合田幸広, 小田口浩<sup>\*2</sup>, 花輪壽彦<sup>\*2</sup>, 小林義典<sup>\*1</sup>: <sup>1</sup>H-NMRメタボリックプロファイリングを用いた漢方薬「麻杏薏甘湯」の成分組成解析.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

- \*<sup>1</sup> 北里大学薬学部  
 \*<sup>2</sup> 北里大学東洋医学総合研究所  
 \*<sup>3</sup> 松山大学薬学部

北添達樹<sup>\*1</sup>, 白畑辰弥<sup>\*1</sup>, 古平栄一<sup>\*1</sup>, 丸山卓郎, 河野徳昭<sup>\*2</sup>, 瀧野裕之<sup>\*2</sup>, 山本和彦<sup>\*2</sup>, 北野康史<sup>\*3</sup>, 川原信夫<sup>\*2,5</sup>, 吉松嘉代<sup>\*2</sup>, 小林義典<sup>\*1</sup>: ヒメハギ属生薬の<sup>1</sup>H-NMRおよびGC/HPLCメタボリックプロファイリング.

日本薬学会第142年会 (2022.3.28)

- \*<sup>1</sup> 北里大学薬学部  
 \*<sup>2</sup> (国研) 医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター  
 \*<sup>3</sup> 日本粉末薬品 (株)

徳本廣子, 山本栄一, 袴塚高志, 内山奈穂子: 生薬の内部形態観察へのX線CTスキャンの応用 (2).

日本薬学会第142年会 (2022.3.28)

田中理恵, 河村麻衣子, 水谷佐久美, 袴塚高志, 花尻 (木倉) 瑠理: 危険ドラッグ製品中のLSD類似化合物の分析 (3) - 1cP-AL-LAD, 1V-LSD, LSZの同定 -.

日本薬学会第142回年会 (2022.3.28)

河村麻衣子, 山田光一郎, 袴塚高志, 花尻 (木倉) 瑠理: 超臨界流体抽出を用いた高効率なラット毛髪試料中薬物抽出法の検討.

日本薬学会第142年会 (2022.3.28)

水谷佐久美, 河村麻衣子, 黒原崇, 三澤隆史, 出水庸介, 袴塚高志, 花尻 (木倉) 瑠理: 合成オピオイドnitazene類14化合物の識別法に関する検討.

日本薬学会第142年会 (2022.3.28)

森田いずみ\*, 大山浩之\*, 木口裕貴\*, 田中理恵, 緒方潤, 花尻(木倉)瑠理, 小林典裕\*: 幻覚性キノコ成分シロシンの高感度化検出を可能にする誘導体化ELISA. 日本薬学会第142年会 (2022.3.28)

\* 神戸薬科大

Kuroda T, Yasuda S, Matsuyama S, Miura T, Sawada R, Matsuyama A<sup>\*1</sup>, Morioka MS<sup>\*2</sup>, Yamamoto Y<sup>\*2</sup>, Kawaji H<sup>\*2</sup>, Itoh M<sup>\*2</sup>, Kawai J<sup>\*2</sup>, Sato Y: Identification and characterization of marker genes to predict propensity for neural progenitor differentiation of human induced pluripotent stem cell lines. International Society for Stem Cell Research 2021 (2021.6.24)

<sup>\*1</sup> Osaka Habikino Medical Center

<sup>\*2</sup> RIKEN Center

佐藤陽治: 再生医療・細胞治療開発の現状と課題. 第69回日本輸血・細胞治療学会学術総会 (2021.6.30)

佐藤陽治: 細胞加工製品の非臨床安全性評価に関する国内外の状況. 第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.9)

澤田留美: 細胞治療に用いる間葉系幹細胞加工製品の品質, 有効性及び安全性評価の課題. 第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.9)

Kusakawa S, Yasuda S, Nishinaka E<sup>\*1</sup>, Urano K<sup>\*1</sup>, Nishino T<sup>\*2</sup>, Otsuka K<sup>\*2</sup>, Sato Y: Potential of HEK293 cells as positive control cells in tumorigenicity tests for human cell-based therapeutic products. ISSCR/JSRM International Symposium Tokyo 2021 (2021.10.28)

<sup>\*1</sup> Central Institute for Experimental Animals

<sup>\*2</sup> Nissan Chemical Corporation

Hirai T, Kono K, Sawada R, Kuroda T, Yasuda S, Matsuyama S, Matsuyama A<sup>\*1</sup>, Koizumi N<sup>\*2</sup>, Utoguchi N<sup>\*2</sup>, Mizuguchi H<sup>\*3</sup>, Sato Y: Improvement in detection sensitivity for pluripotent stem cells in human pluripotent stem cell-derived neural progenitor cells using the selective cytotoxic adenoviral vector. ISSCR/JSRM International Symposium Tokyo 2021

(2021.10.28)

<sup>\*1</sup> Osaka Habikino Medical Center

<sup>\*2</sup> Showa Pharmaceutical University

<sup>\*3</sup> Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Osaka University

佐藤陽治: 細胞加工製品に関する規制・レギュラトリーサイエンスの発信媒体としてのRegenerative Therapy誌の役割. 第21回日本再生医療学会総会 (2022.3.17)

佐藤陽治: 細胞加工製品のQbD製造のための*in vitro*細胞特性評価. 第21回日本再生医療学会総会 (2022.3.18)

澤田留美: エクソソーム製剤の品質・安全性・有効性の評価及び規制に関する課題. 第21回日本再生医療学会総会 (2022.3.18)

黒田拓也, 安田智, 松山さと子, 三浦巧, 澤田留美, 松山晃文<sup>\*1</sup>, 森岡勝樹<sup>\*2</sup>, 山本由美子<sup>\*2</sup>, 川路英哉<sup>\*2</sup>, 伊藤昌可<sup>\*2</sup>, 河合純<sup>\*2</sup>, 佐藤陽治: ヒトiPS細胞における神経分化予測マーカーの同定と機能解析. 第21回日本再生医療学会総会 (2022.3.18)

<sup>\*1</sup> 大阪はびきの医療センター

<sup>\*2</sup> 理化学研究所

三浦巧, 河野掌<sup>\*1</sup>, 高野慈美, 黒田拓也, 山本由美子<sup>\*1</sup>, 草川森士, 森岡勝樹<sup>\*1</sup>, 菅原亨<sup>\*2</sup>, 安田智, 澤田留美, 松山さと子, 川路英哉<sup>\*1</sup>, 粕川雄也<sup>\*1</sup>, 伊藤昌可<sup>\*1</sup>, 梅澤明弘<sup>\*2</sup>, 河合純<sup>\*1</sup>, 佐藤陽治: シングルセルRNA-Seq解析によるヒト間葉系幹細胞の特性解析. 第21回日本再生医療学会総会 (2022.3.18)

<sup>\*1</sup> 理化学研究所

<sup>\*2</sup> 国立成育医療研究センター研究所

平井孝昌, 河野健, 片岡清子, 佐藤陽治: ヒト細胞間におけるブタ内在性レトロウイルスの感染拡大に関する検討. 日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

井上貴雄: 核酸医薬品の開発動向と品質・安全性評価の考え方. 日本薬剤学会第36年会 (2021.5.14)

井上貴雄：核酸医薬開発の現状と安全性確保に向けた取り組み。  
第25回日本がん分子標的治療学会学術集会（2021.5.27）

大岡伸通，築茂由則，井上貴雄，内藤幹彦\*：BRAF遺伝子変異陽性がんに対するBRAF分解誘導キメラ化合物の開発。  
第25回日本がん分子標的治療学会学術集会（2021.5.27）

\* 東京大学大学院薬学系研究科

山下拓真，内藤雄樹\*，山本武範，吉田徳幸，内田恵理子，井上貴雄：SpCas9によるオフターゲット切断部位の配列条件の解析。  
日本ゲノム編集学会第6回大会（2021.06.18）

\* ライフサイエンス統合データベースセンター

杉浦隆也\*，羽瀧貴紀\*，山口卓男\*，吉田徳幸，井上貴雄，小比賀聡\*：5'-シクロプロピレン修飾型アンチセンス核酸の合成と活性評価。  
創薬懇話会（2021.6.24）

\* 大阪大学大学院薬学研究科

吉田徳幸，森廣邦彦\*<sup>1,2,3</sup>，内藤雄樹\*<sup>4</sup>，三上敦士\*<sup>1</sup>，笠原勇矢\*<sup>1,2</sup>，井上貴雄，小比賀聡\*<sup>1,2</sup>：塩基誘導体がアンチセンスの肝毒性の誘導に及ぼす影響。  
日本核酸医薬学会第6回年会（2021.6.27）

\*<sup>1</sup> 大阪大学大学院薬学研究科

\*<sup>2</sup> 医薬基盤・健康・栄養研究所

\*<sup>3</sup> 東京大学大学院工学系研究科

\*<sup>4</sup> ライフサイエンス統合データベースセンター

安原秀典\*，吉田徳幸，佐々木澄美，小比賀聡\*，井上貴雄：アンチセンス核酸のオフターゲット効果に対する塩基長の影響。  
日本核酸医薬学会第6回年会（2021.6.28）

\* 大阪大学大学院薬学研究科

田中浩揮\*<sup>1</sup>，高田奈依\*<sup>1</sup>，吉田徳幸，井上貴雄，丹下耕太\*<sup>1</sup>，中井裕太\*<sup>1</sup>，吉岡宏樹\*<sup>1</sup>，秋田英万\*<sup>1</sup>：自己分解性脂質を用いたオリゴ核酸の送達。  
日本核酸医薬学会第6回年会（2021.6.28）

\*<sup>1</sup> 千葉大学大学院薬学研究院

\*<sup>2</sup> 日油（株）DDS研究所

井上貴雄：予防と治療：広がるモダリティ。  
第37回日本DDS学会学術集会（2021.6.30）

田中浩揮\*<sup>1</sup>，高田奈依\*<sup>1</sup>，吉田徳幸，井上貴雄，丹下耕太\*<sup>1</sup>，中井裕太\*<sup>1</sup>，吉岡宏樹\*<sup>1</sup>，秋田英万\*<sup>1</sup>：自己分解性脂質を用いたオリゴ核酸の送達。  
第37回DDS学会学術集会（2021.6.30）

\*<sup>1</sup> 千葉大学大学院薬学研究院

\*<sup>2</sup> 日油（株）DDS研究所

井上貴雄：核酸医薬の自然免疫活性化の評価手法に関する考察。  
第48回日本毒性学会学術年会（2021.7.9）

山下拓真，内藤雄樹\*，山本武範，吉田徳幸，内田恵理子，井上貴雄：Sequence analysis of off-target mutation sites induced by SpCas9 using guide RNAs with low specificity。  
第27回日本遺伝子細胞治療学会学術集会（2021.09.09）

\* ライフサイエンス統合データベースセンター

築茂由則，鈴木孝昌，吉田徳幸，大岡伸通，山本武範，内田恵理子，井上貴雄：COVID-19診断用核酸増幅検査薬一斉評価試験の実施。  
第11回レギュラトリーサイエンス学会学術大会（2021.9.17）

吉田徳幸，森廣邦彦\*<sup>1,2,3</sup>，内藤雄樹\*<sup>4</sup>，三上敦士\*<sup>1</sup>，笠原勇矢\*<sup>1,2</sup>，小比賀聡\*<sup>1,2</sup>，井上貴雄：RNA分解型アンチセンスによる肝毒性の低減手法に関する研究。  
第11回レギュラトリーサイエンス学会学術大会（2021.9.18）

\*<sup>1</sup> 大阪大学大学院薬学研究科

\*<sup>2</sup> 医薬基盤・健康・栄養研究所

\*<sup>3</sup> 東京大学大学院工学系研究科

\*<sup>4</sup> ライフサイエンス統合データベースセンター

築茂由則，大岡伸通，内藤幹彦\*，鈴木孝昌：EGFR変異陽性肺がんに対する新規治療標的分子の同定。  
第80回日本癌学会学術総会（2021.10.1）

\* 東京大学大学院薬学系研究科

大岡伸通, 築茂由則, 内藤幹彦\*: BRAF遺伝子変異陽性がんに対するBRAF分解誘導キメラ化合物の開発.  
第80回日本癌学会学術総会 (2021.10.2)

\* 東京大学大学院薬学系研究科

Suzuki T, You X, Tsukumo Y, Yamakage K, Sugiyama K, Inoue T, Kohara A\*: Developments of standard cell lines for mutations in cancer gene panels and their validation by the NCC Oncopanel.  
日本人類遺伝学会第66回大会/第28回日本遺伝子診断学会大会合同大会 (2021.10.14)

\* 医薬基盤・健康・栄養研究所

山影康次, 安井学, 鶴飼明子, 築茂由則, 小原有弘\*, 杉山圭一, 鈴木孝昌: ゲノム編集を用いた染色体転座のデザイン合成と小核誘発性の検討.  
日本環境変異原ゲノム学会第50回大会 (2021.11.1)

\* 医薬基盤・健康・栄養研究所

小藪大智<sup>\*1</sup>, 欒洋<sup>\*2</sup>, 鈴木孝昌, 山田雅巳<sup>\*1</sup>: アリストロキア酸の代謝活性化に関与するAmes試験菌株のニトロ還元酵素SnrA.  
日本環境変異原ゲノム学会第50回大会 (2021.11.1)

<sup>\*1</sup> 防衛大学

<sup>\*2</sup> 上海交通大学

鈴木孝昌: 感染症における環境変異原ゲノム研究の可能性.  
日本環境変異原ゲノム学会第50回大会 (2021.11.1)

尤馨悦\*, 鈴木孝昌, 欒洋\*: 全ゲノムシーケンスによる変異原起因の超希少変異のゲノムワイドな検出.  
日本環境変異原ゲノム学会第50回大会 (2021.11.2)

\* 上海交通大学

築茂由則, 井上貴雄: COVID-19診断用核酸増幅検査薬の一斉評価試験.  
第68回日本臨床検査医学会学術集会 (2021.11.11)

井上貴雄, 高草英生<sup>\*1,2</sup>: 核酸医薬の開発動向と薬物動

態評価に関する考察.

日本薬物動態学会第36回年会 (2021.11.19)

<sup>\*1</sup> 日本製薬工業協会

<sup>\*2</sup> 第一三共 (株)

吉田徳幸, 佐々木澄美, 小比賀聡\*, 井上貴雄: アンチセンス医薬のオフターゲット効果の評価法に関する研究.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.25)

\* 大阪大学大学院薬学研究科

築茂由則, 鈴木孝昌, 吉田徳幸, 大岡伸通, 山本武範, 内田恵理子, 井上貴雄: COVID-19診断用核酸増幅検査薬の一斉評価試験結果の報告.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.25)

吉田徳幸, 森廣邦彦<sup>\*1,2,3</sup>, 内藤雄樹<sup>\*4</sup>, 三上敦士<sup>\*1</sup>, 笠原勇矢<sup>\*1,2</sup>, 小比賀聡<sup>\*1,2</sup>, 井上貴雄: RNA分解型アンチセンスによる肝毒性の低減手法に関する研究.  
第44回日本分子生物学会年会 (2021.12.1)

<sup>\*1</sup> 大阪大学大学院薬学研究科

<sup>\*2</sup> 医薬基盤・健康・栄養研究所

<sup>\*3</sup> 東京大学大学院工学系研究科

<sup>\*4</sup> ライフサイエンス統合データベースセンター

佐々木澄美, 吉田徳幸, 奥平桂一郎<sup>\*1</sup>, 小比賀聡<sup>\*2</sup>, 井上貴雄: アンチセンス医薬品の細胞内取り込みに関与する分子の探索.

第44回日本分子生物学会年会 (2021.12.1)

<sup>\*1</sup> 大阪医科大学薬学部

<sup>\*2</sup> 大阪大学大学院薬学研究科

大岡伸通, 永沼美弥子, 辻巖一郎, 井上貴雄, 出水庸介: デコイ核酸を利用したタンパク質分解誘導キメラ分子の開発.

第44回日本分子生物学会年会 (2021.12.1)

Yamaguchi T\*, Sakurai Y\*, Yamamoto C\*, Yoshida T, Inoue T, Obika S\*: Synthesis and biophysical properties of 1',3'-bridged D-altritol nucleicacids (BANAs).

Pacificchem 2021 (2021.12.16)

\* Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Osaka University

Sugiura T<sup>\*1</sup>, Habuchi T<sup>\*1</sup>, Asada K<sup>\*1</sup>, Yoshida T, Inoue T, Yamaguma H<sup>\*2</sup>, Kasahara Y<sup>\*1,2</sup>, Yamaguchi T\*, Obika S<sup>\*1,2</sup>: Synthesis and biophysical properties of 5'-cyclopropylene-modified oligonucleotides. Pacificchem 2021 (2021.12.16)

<sup>\*1</sup> Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Osaka University

<sup>\*2</sup> National Institutes of Biomedical Innovation

井上貴雄：DNA/RNAレベルで生体を制御するモダリティの毒性研究。  
第4回医薬品毒性機序研究会（2021.12.17）

井上貴雄：未来を切り開く新しいくすり：核酸医薬。  
第24回日本病院総合診療医学会学術集会（2022.2.26）

井上貴雄：核酸医薬の安全性評価に関する考察。  
第95回日本薬理学会年会（2022.3.8）

井上貴雄：核酸医薬品の安全性確保のためのオフターゲット作用の評価技術開発。  
創薬基盤推進研究事業研究成果発表会（2022.3.16）

山下拓真, 内藤雄樹\*, 山本武範, 吉田徳幸, 内田恵理子, 井上貴雄：SaCas9を利用したゲノム編集によって生じるオフターゲット変異候補部位の解析。  
日本薬学会第142年会（2022.3.26）

\* ライフサイエンス統合データベースセンター

山本武範, 古田美玲, 山下拓真, 内田恵理子, 井上貴雄：イオン交換超高速液体クロマトグラフィーを用いたアデノ随伴ウイルスベクターの中空粒子の定量評価。  
日本薬学会第142年会（2022.3.27）

大岡伸通, 鈴木正則<sup>\*1</sup>, 内田琢也<sup>\*1</sup>, 築茂由則, 井上貴雄, 吉田将之<sup>\*1</sup>, 大木仁<sup>\*1</sup>, 内藤幹彦<sup>\*2</sup>：BRAF遺伝子変異陽性がんに対するBRAF分解誘導薬の開発。  
日本薬学会第142年会（2022.3.27）

<sup>\*1</sup> 第一三共（株）

<sup>\*2</sup> 東京大学大学院薬学系研究科

築茂由則, 鈴木孝昌, 吉田徳幸, 大岡伸通, 山本武範, 内田恵理子, 井上貴雄：緊急使用されたCOVID-19診断用核酸増幅検査薬の性能評価。

日本薬学会第142回年会（2022.3.27）

山本真梨子\*, 築茂由則, 鈴木孝昌, 野口耕司\*, 井上貴雄：ウイルス変異が核酸増幅反応に与える影響の検討。  
日本薬学会第142回年会（2022.3.28）

\* 東京理科大学薬学部

吉田徳幸, 森廣邦彦<sup>\*1,2,3</sup>, 内藤雄樹<sup>\*4</sup>, 三上敦士<sup>\*1</sup>, 笠原勇矢<sup>\*1,2</sup>, 小比賀聡<sup>\*1,2</sup>, 井上貴雄：RNA分解型アンチセンスによる肝毒性の低減手法に関する研究。  
日本薬学会第142回年会（2022.3.28）

<sup>\*1</sup> 大阪大学大学院薬学研究科

<sup>\*2</sup> 医薬基盤・健康・栄養研究所

<sup>\*3</sup> 東京大学大学院工学系研究科

<sup>\*4</sup> ライフサイエンス統合データベースセンター

佐々木澄美, 吉田徳幸, 奥平桂一郎<sup>\*1</sup>, 小比賀聡<sup>\*2</sup>, 井上貴雄：アンチセンス医薬品の細胞内取り込みに関する分子の探索。

日本薬学会第142回年会（2022.3.28）

<sup>\*1</sup> 大阪医科大学薬科大学薬学部

<sup>\*2</sup> 大阪大学大学院薬学研究科

中岡竜介, 古川浩\*, 加藤玲子, 植松美幸, 岡本吉弘, 靄島由二：AI医療機器における薬事規制とその課題に関する研究。

第77回日本放射線技術学会総会学術大会（2021.4.17）

\*（一社）日本画像医療システム工業会

中岡竜介, 古川浩\*, 加藤玲子, 植松美幸, 岡本吉弘, 靄島由二：AIを利用した医療機器における薬事規制とその課題について。

第110回日本病理学会総会（2021.4.22）

\*（一社）日本画像医療システム工業会

迫田秀行, 岡本吉弘, 靄島由二, 菅野伸彦\*：抜去人工股関節ライナーの損傷分析。

第51回日本人工関節学会（2021.7.7）

## \* 大阪大学

宮島敦子, 野村祐介, 中岡竜介, 岡本吉弘, 迫田秀行, 靛島由二: 他社製品を組み合わせて使用する可能性のある医療機器の市販後安全対策に関する研究～厚生労働省研究事業における取り組み～

第49回日本磁気共鳴医学会大会 (2021.9.10)

中岡竜介, 古川浩\*, 加藤玲子, 植松美幸, 岡本吉弘, 靛島由二: 人工知能技術を利用したプログラム医療機器に対する薬事規制のあり方の構築に関する産官学連携研究－性能の可塑性も配慮した薬事規制の構築－

第11回レギュラトリーサイエンス学会学術大会 (2021.9.12)

## \* (一社) 日本画像医療システム工業会

植松美幸, 宮本優子, 迫田秀行, 岡本吉弘, 中岡竜介, 靛島由二: 再製造医療機器における清浄性評価のための残留蛋白質の回収法に関する検討

第11回レギュラトリーサイエンス学会学術大会 (2021.9.12)

加藤玲子, 宮島敦子, 藤巻日出夫\*, 靛島由二: 再構築ヒト培養皮膚モデルを利用した医療機器の*in vitro*刺激性試験の高度化に関する研究

第11回レギュラトリーサイエンス学会学術大会 (2021.9.18)

## \* 民生科学協会

野村祐介, 福井千恵, 河上強志, 靛島由二: 医療機器の光感作性評価法の開発と検証

第11回レギュラトリーサイエンス学会学術大会 (2021.9.18)

中岡竜介, 加藤玲子, 宮島敦子, 靛島由二: 現在のバイオマテリアル研究深化は医療機器の開発に繋がるか

2021年度東北大学金属材料研究所共同研究ワークショップ・日本バイオマテリアル学会東北ブロック講演会 (2021.9.30)

島田夏帆<sup>\*1</sup>, 齊藤篤<sup>\*1</sup>, 大崎洋充<sup>\*2</sup>, 東山滋明<sup>\*3</sup>, 河邊譲治<sup>\*3</sup>, 中岡竜介, 清水昭伸<sup>\*1</sup>: 骨シンチグラムを用いた診断支援システムの再学習による性能変化

第40回日本医用画像工学会大会 (2021.10.13)

<sup>\*1</sup> 東京農工大学大学院 工学研究院

<sup>\*2</sup> 群馬県立県民健康化学大学大学院 診療放射線学研究科

<sup>\*3</sup> 大阪市立大学医学部附属病院 核医学科

大西正一<sup>\*1</sup>, 岡本悠佑, 戸井田敏彦<sup>\*2</sup>, 東恭平<sup>\*1</sup>: ホタテ中腸腺に含まれる酸性糖鎖の構造解析

第40回日本糖質学会年会 (2021.10.28)

<sup>\*1</sup> 東京理科大学

<sup>\*2</sup> 千葉大学

橋本泰樹\*, 内田雅士\*, 鈴木貴明\*, 石井伊都子\*, 岡本悠佑, 戸井田敏彦\*: メチレンブルーを用いたグリコサミノグリカンの検出

第40回日本糖質学会年会 (2021.10.28)

\* 千葉大学

迫田秀行, 岡本吉弘, 靛島由二: デラミネーション試験法の検出感度比較

第48回日本臨床バイオメカニクス学会 (2021.11.6)

Okamoto Y, Takatsuki S, Maeda T, Adachi R, Tsutsumi T & Akiyama H: Estimation of dietary intake of dioxins in Japan in 2020 with time trends since 1998. Dioxin 2021, 41st International Symposium on Halogenated Persistent Organic Pollutants, November 08-11, 2021, Xi'an, China

野村祐介, 福井千恵, 高原健太郎<sup>\*1</sup>, 宮脇俊文<sup>\*2</sup>, 小野田資<sup>\*3</sup>, 三輪怜史<sup>\*4</sup>, 内原有紀<sup>\*5</sup>, 靛島由二: 化学分析を利用した生体適合性評価法の開発－薬事を目指した分析戦略－

日本動物実験代替法学会第34回大会 (2021.11.13)

<sup>\*1</sup> Thermo Fisher Scientific

<sup>\*2</sup> 日本Waters

<sup>\*3</sup> 東レリサーチセンター

<sup>\*4</sup> 一般財団法人化学物質評価研究機構

<sup>\*5</sup> 住化分析センター

靛島由二, 宮島敦子, 中岡竜介, 野村祐介, 加藤玲子, 福井千恵, 横山結実, 藤巻日出夫<sup>\*1</sup>, 松永透<sup>\*2</sup>, 猪俣依子<sup>\*3</sup>, 笠原利彦<sup>\*4</sup>, 水町秀之<sup>\*5</sup>: 医療機器分野における動物実験代替法の開発状況と今後の展望

日本動物実験代替法学会第34回大会 (2021.11.13)

<sup>\*1</sup> 一般財団法人 民生科学協会

<sup>\*2</sup> 株式会社シード

<sup>\*3</sup> テルモ株式会社

<sup>\*4</sup> 富士フィルム株式会社

\*<sup>5</sup> 花王株式会社

植松美幸, 宮本優子, 迫田秀行, 岡本吉弘, 中岡竜介,  
 靛島由二: 医療機器の洗浄工程における残留蛋白質の回収  
 及び定量に関する検討.

第59回日本人工臓器学会大会 (2021.11.27)

岡本吉弘, 森脇健司\*, 植松美幸, 迫田秀行, 靛島由二:  
 バルーンカテーテルから血管が受ける圧力に関する基礎  
 的検討.

第59回日本人工臓器学会大会 (2021.11.27)

\* 弘前大学

加藤玲子, 宮島敦子, 藤巻日出夫\*, 靛島由二: 医療機  
 器の刺激性試験動物実験代替法の適用拡大に関する検  
 証.

第43回日本バイオマテリアル学会大会 (2021.11.29)

\* 民生科学協会

中岡竜介, 岩下紘子\*<sup>1</sup>, 堀裕一\*<sup>1</sup>, 馬淵清資\*<sup>2</sup>, 松永透\*<sup>3</sup>,  
 靛島由二: 振子式コンタクトレンズ摩擦係数測定装置の  
 改良による信頼性の向上.

第43回日本バイオマテリアル学会大会 (2021.11.29)

\*<sup>1</sup> 東邦大学大学院医学系研究科 眼科学講座

\*<sup>2</sup> 北里大学

\*<sup>3</sup> 株式会社シート 研究開発部

植松美幸, 宮本優子, 迫田秀行, 岡本吉弘, 中岡竜介,  
 靛島由二: 再製造単回使用医療機器の清浄性評価: 還元  
 剤を用いた残留蛋白質回収法の開発.

第43回日本バイオマテリアル学会大会 (2021.11.29)

Moriwaki T\*<sup>1</sup>, Okamoto Y, Fujisaki F\*<sup>1</sup>, Yamaga H\*<sup>2</sup>:  
 Quantitative Evaluation of Contact Pressure during  
 Balloon Catheter Dilation by Using a Flexible Film  
 Sensor.

The 11th Asian-Pacific Conference on Biomechanics  
 (2021.12.4)

\*<sup>1</sup> Hirosaki University, Faculty of Science and  
 Technology

\*<sup>2</sup> Showa University Northern Yokohama Hospital

植松美幸, 宮本優子, 迫田秀行, 岡本吉弘, 中岡竜介,

靛島由二: 再製造単回使用医療機器の清浄性評価におけ  
 る残留タンパク質回収法の最適化.

第96回日本医療機器学会大会 (2021.12.13-2022.1.12)

Nakaoka R, Iwashita H\*<sup>1</sup>, Hori Y\*<sup>1</sup>, Mabuchi K\*<sup>2</sup>,  
 Matsunaga T\*<sup>3</sup>, Haishima Y: Increase in friction on a  
 contact lens by embedded pigment -Verification using  
 a dedicated pendulum apparatus.

2022 Hawaii - Joint Symposium - SFB + JSB (2022.1.8-  
 1.10)

\*<sup>1</sup> Graduate School of Medicine, Toho University

\*<sup>2</sup> Kitasato University

\*<sup>3</sup> Research and Development Department, SEED Co.,  
 Ltd.

Sakoda H, Okamoto Y, Haishima Y: Effect of U-shaped  
 motion on *in vitro* delamination test of UHMWPE for  
 joint prostheses.

Orthopaedic Research Society, 68th Annual Meeting  
 (2022.2.4)

中岡竜介, 加藤玲子, 靛島由二: 生体由来材料を利用し  
 た新規機能を有する医療機器の安全性・有効性評価につ  
 いて.

第21回日本再生医療学会総会 (2022.3.17)

中岡竜介, 横山結実, 岩下紘子\*<sup>1</sup>, 堀裕一\*<sup>1</sup>, 馬淵清  
 資\*<sup>2</sup>, 靛島由二: 改良型振子式摩擦係数測定装置を用い  
 たコンタクトレンズの摩擦特性評価.

第41回バイオトライボロジシンポジウム (2022.3.26)

\*<sup>1</sup> 東邦大学大学院医学系研究科 眼科学講座

\*<sup>2</sup> 北里大学

馬淵清資\*<sup>1</sup>, 酒井利奈\*<sup>1</sup>, 岩下紘子\*<sup>2</sup>, 中岡竜介, 高橋  
 広幸\*<sup>3</sup>: 揺動振子法摩擦測定における振れ角検出法の改  
 良.

第41回バイオトライボロジシンポジウム (2022.3.26)

\*<sup>1</sup> 北里大学 医療衛生学部

\*<sup>2</sup> 東邦大学大学院医学系研究科 眼科学講座

\*<sup>3</sup> 帝人ナカシマメディカル株式会社

馬淵清資\*<sup>1</sup>, 酒井利奈\*<sup>1</sup>, 岩下紘子\*<sup>2</sup>, 中岡竜介, 高橋  
 広幸\*<sup>3</sup>: 揺動振子法摩擦測定の特徴と運用上の留意点.

第41回バイオトライボロジシンポジウム (2022.3.26)

\*<sup>1</sup> 北里大学 医療衛生学部

\*<sup>2</sup> 東邦大学大学院医学系研究科 眼科学講座

\*<sup>3</sup> 帝人ナカシマメディカル株式会社

迫田秀行, 岡本吉弘, 中岡竜介, 靄島由二: コの字型摺動を用いた新規デラミネーション試験法の国際標準化. 第41回バイオトライボロジシンポジウム (2022.3.26)

迫田秀行, 岡本吉弘, 靄島由二: センサー内蔵型コンタクトレンズの目擦り時の負荷を模擬した圧縮負荷試験法の検討. 第41回バイオトライボロジシンポジウム (2022.3.26)

酒井信夫, 田原麻衣子, 久保田領志, 河上強志, 井上薫, 五十嵐良明: 人工芝グラウンド用ゴムチップの健康リスク評価に関する研究: 揮発性有機化合物. 第29回環境化学討論会 (2021.6.2)

河上強志, 西以和貴\*, 酒井信夫, 小濱とも子, 井上薫, 久保田領志, 五十嵐良明: 人工芝グラウンド用ゴムチップの健康リスク評価に関する研究: SVOCs. 第29回環境化学討論会 (2021.6.2)

\* 神奈川県衛生研究所

久保田領志, 小濱とも子, 河上強志, 酒井信夫, 井上薫, 五十嵐良明: 人工芝グラウンド用ゴムチップの健康リスク評価に関する研究: 金属類. 第29回環境化学討論会 (2021.6.2)

久保田領志, 秋山卓美, 五十嵐良明: 化粧品原料中金属不純物試験法に関する検討: 外原規試験法とマイクロ波分解法の比較 (第二報). 第46回日本化粧品学会 (2021.6.25)

寺田麻結\*, 大越一輝\*, 大嶋直浩, 羽田紀康\*: ミャンマー産ハトムギの成分探索. 日本生薬学会第67回年会 (2021.9.19)

\* 東京理科大学薬学部

武田萌\*, 大嶋直浩, 羽田紀康\*: 生薬の配合によるオウゴン由来フラボノイドの抽出量変化 (3). 日本生薬学会第67回年会 (2021.9.19)

\* 東京理科大学薬学部

藤本恵一\*<sup>1</sup>, 安部潤\*<sup>1</sup>, 堀江宜行\*<sup>1</sup>, 藤田正晴\*<sup>2</sup>, 山本裕介\*<sup>2</sup>, 笠原利彦\*<sup>2</sup>, 河上強志: *In chemico* ADRAにおける習熟化合物の反応生成物の解析 (I). 日本動物実験代替法学会第34回大会 (2021.11.11)

\*<sup>1</sup> 住友化学株式会社 生物環境科学研究所

\*<sup>2</sup> 富士フイルム株式会社 環境・品質マネジメント部 安全性評価センター

大嶋直浩, 高木規峰野, 高橋夏子, 酒井信夫, 五十嵐良明, 千葉真弘\*<sup>1</sup>, 小金澤望\*<sup>2</sup>, 柴田めぐみ\*<sup>3</sup>, 川村あさひ\*<sup>4</sup>, 曾根美千代\*<sup>5</sup>, 竹熊美貴子\*<sup>6</sup>, 橋本博之\*<sup>7</sup>, 大竹正芳\*<sup>8</sup>, 角田徳子\*<sup>9</sup>, 上村仁\*<sup>10</sup>, 田中礼子\*<sup>11</sup>, 高居久義\*<sup>12</sup>, 細貝恵深\*<sup>13</sup>, 堀井裕子\*<sup>14</sup>, 望月映希\*<sup>15</sup>, 伊藤彰\*<sup>16</sup>, 青木梨絵\*<sup>17</sup>, 大野浩之\*<sup>18</sup>, 吉田俊明\*<sup>19</sup>, 古市裕子\*<sup>20</sup>, 八木正博\*<sup>21</sup>, 伊達英代\*<sup>22</sup>, 谷脇妙\*<sup>23</sup>, 松本弘子\*<sup>24</sup>, 前田美奈子\*<sup>25</sup>: 令和2年度室内空気環境汚染に関する全国実態調査. 第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.15)

\*<sup>1</sup> 北海道立衛生研究所

\*<sup>2</sup> 札幌市衛生研究所

\*<sup>3</sup> 青森県環境保健センター

\*<sup>4</sup> 岩手県環境保健研究センター

\*<sup>5</sup> 宮城県保健環境センター

\*<sup>6</sup> 埼玉県衛生研究所

\*<sup>7</sup> 千葉県衛生研究所

\*<sup>8</sup> 千葉市環境保健研究所

\*<sup>9</sup> 東京都健康安全研究センター

\*<sup>10</sup> 神奈川県衛生研究所

\*<sup>11</sup> 横浜市衛生研究所

\*<sup>12</sup> 川崎市健康安全研究所

\*<sup>13</sup> 新潟県保健環境科学研究所

\*<sup>14</sup> 富山県衛生研究所

\*<sup>15</sup> 山梨県衛生環境研究所

\*<sup>16</sup> 静岡県環境衛生科学研究所

\*<sup>17</sup> 愛知県衛生研究所

\*<sup>18</sup> 名古屋市衛生研究所

\*<sup>19</sup> 大阪健康安全基盤研究所

\*<sup>20</sup> 大阪市立環境科学研究所

\*<sup>21</sup> 神戸市環境保健研究所

\*<sup>22</sup> 広島県立総合技術研究所保健環境センター

\*<sup>23</sup> 高知県衛生環境研究所

\*<sup>24</sup> 福岡市保健環境研究所

\*<sup>25</sup> 沖縄県衛生環境研究所

吉富太一\*, 西以和貴\*, 田原麻衣子, 大嶋直浩, 上村



仁\*, 酒井信夫: N-メチルカルバメート系農薬のGC/MS分析時の分解挙動について.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.15)

\* 神奈川県衛生研究所

久保田領志, 秋山卓美, 五十嵐良明: マイクロ波分解-ICP-MSによる化粧品原料中金属不純物試験法の検討(第二報).

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.15)

内野正, 土屋裕子, 小林憲弘, 五十嵐良明: 平成29年度~令和2年度厚生労働省水道水質検査精度管理のための統一試料調査の結果.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.15)

菅谷なえ子\*, 田原麻衣子, 河上強志: 家庭用品規制法における噴射剤(塩化ビニルモノマー)試験法の検討について.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.15)

\* 横浜市衛生研究所

西以和貴\*, 吉富太一\*, 上村仁\*, 河上強志: クレオソート油及びその処理木材中多環芳香族炭化水素類試験法の検討 - GC分析条件及び抽出法 -.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.15)

\* 神奈川県衛生研究所

大嶋智子\*, 山口之彦\*, 角谷直哉\*, 河上強志: 家庭用品規制法における防炎加工剤の試験法の検討(IV).

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.15)

\* 大阪健康安全基盤研究所

田原麻衣子, 河上強志, 五十嵐良明: 家庭用品規制法におけるヘリウム不足に対応したエアゾル製品中の溶剤の試験法に関する検討.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.15)

田原麻衣子, 河上強志, 五十嵐良明: イオンクロマトグラフィーを用いた家庭用洗浄剤中の酸およびアルカリのイオン種確認方法.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.15)

河上強志, 小濱とも子, 酒井信夫, 高木規峰野, 高橋夏

子, 大嶋直浩, 田原麻衣子, 五十嵐良明: 家庭用マスクに含まれるホルムアルデヒドの実態調査.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.15)

河上強志, 田原麻衣子, 五十嵐良明: 家庭用除菌剤等の実態調査-製品表示等-.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.15)

河上強志, 田原麻衣子, 五十嵐良明: 家庭用除菌剤等の実態調査-塩素系及びアルコール系製品-.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.15)

河上強志, 田原麻衣子, 小濱とも子, 五十嵐良明: 家庭用除菌剤等の実態調査-界面活性剤類-.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.15)

瀬尾拓志\*, 宮内俊成\*, 河上強志: 間歇的空気圧迫装置使用時に着用するコンフォートスリーブで接触皮膚炎を生じた1例.

第51回日本皮膚免疫アレルギー学会総会学術大会 (2021.11.27)

\* 北海道大学大学院医学研究院

河上強志, 田原麻衣子, 五十嵐良明: 家庭用品等に含まれる感作性物質の実態調査-水性塗料及び玩具中の防腐剤-.

第51回日本皮膚免疫アレルギー学会総会学術大会 (2021.11.27)

酒井信夫, 田辺新一<sup>\*1</sup>, 金炫兌<sup>\*2</sup>, 伊藤一秀<sup>\*3</sup>, 田原麻衣子, 大嶋直浩, 斎藤育江<sup>\*4</sup>, 香川(田中)聡子<sup>\*5</sup>, 神野透人<sup>\*6</sup>, 五十嵐良明: ISO 16000-33: GC/MSを用いたフタル酸エステル類の定量の改訂について.

2021年室内環境学会学術大会 (2021.12.3)

\*<sup>1</sup> 早稲田大学創造理工学部

\*<sup>2</sup> 山口大学工学部

\*<sup>3</sup> 九州大学大学院総合理工学研究院

\*<sup>4</sup> 東京都健康安全研究センター

\*<sup>5</sup> 横浜薬科大学

\*<sup>6</sup> 名城大学薬学部

内野正, 小林憲弘, 五十嵐良明: 水系暴露濃度予測モデル(AIST-SHANEL)によるヒト用医薬品11種の河川水中濃度の推計.

第56回水環境学会年会 (2022.3.10)

酒井信夫, 田原麻衣子, 大嶋直浩, 大貫文<sup>\*1</sup>, 斎藤育江<sup>\*1</sup>, 千葉真弘<sup>\*2</sup>, 大泉詩織<sup>\*2</sup>, 田中礼子<sup>\*3</sup>, 山之内孝<sup>\*3</sup>, 遠藤治<sup>\*4</sup>, 鳥羽陽<sup>\*5</sup>, 中島大介<sup>\*6</sup>, 藤森英治<sup>\*7</sup>, 神野透人<sup>\*8</sup>, 香川(田中)聡子<sup>\*9</sup>: 空気試験法・揮発性有機化合物・凝集剤による乾式採取法(アクティブ法) - ガスクロマトグラフィー/質量分析法による定量・固相吸着 - 加熱脱着 - ガスクロマトグラフィー/質量分析法による定量(新規).

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

<sup>\*1</sup> 東京都健康安全研究センター

<sup>\*2</sup> 北海道立衛生研究所

<sup>\*3</sup> 横浜市衛生研究所

<sup>\*4</sup> 麻布大学生命・環境科学部

<sup>\*5</sup> 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

<sup>\*6</sup> 国立環境研究所

<sup>\*7</sup> 環境省環境調査研修所

<sup>\*8</sup> 名城大学薬学部

<sup>\*9</sup> 横浜薬科大学

吉富太一<sup>\*</sup>, 西以和貴<sup>\*</sup>, 田原麻衣子, 大嶋直浩, 上村仁<sup>\*</sup>, 酒井信夫: 室内空気における準揮発性有機化合物標準試験法の開発.

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

<sup>\*</sup> 神奈川県衛生研究所

久保田領志, 秋山卓美, 五十嵐良明: マイクロ波分解-ICP-MSによる医薬部外品原料中元素不純物試験法の検討.

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

大嶋直浩, 高木規峰野, 酒井信夫, 五十嵐良明: 室内空气中揮発性有機化合物のGC/MS分析に用いるキャリヤーガスの比較.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

田原麻衣子, 河上強志, 五十嵐良明: 探針エレクトロスプレーイオン化法を用いた家庭用除菌剤中界面活性剤のスクリーニング分析.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

平石勇樹<sup>\*</sup>, 大嶋直浩, 大越一輝<sup>\*</sup>, 羽田紀康<sup>\*</sup>: 薄層クロマトグラフィーを用いた生薬成分の定量.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

<sup>\*</sup> 東京理科大学薬学部

原田紫織<sup>\*</sup>, 吉田さくら<sup>\*</sup>, 大越一輝<sup>\*</sup>, 大嶋直浩, 羽田紀康<sup>\*</sup>: 漢方薬におけるエキス剤と散剤・丸剤の成分比較.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

<sup>\*</sup> 東京理科大学薬学部

齋藤真穂<sup>\*</sup>, 新野美奈<sup>\*</sup>, 大越一輝<sup>\*</sup>, 大嶋直浩, 袴塚高志, 羽田紀康<sup>\*</sup>: 生薬の配合による当帰由来リグスチリドの抽出量変化(2).

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

<sup>\*</sup> 東京理科大学薬学部

河上強志, 田原麻衣子, 小濱とも子, 五十嵐良明: 感染症対策をうたう家庭用除菌剤等の実態調査.

日本薬学会第142年会 (2022.3.28)

堤智昭, 足立利華, 川嶋文人<sup>\*1</sup>, 山本一樹<sup>\*2</sup>, 上田祐子<sup>\*2</sup>, 岡本悠佑, 高附巧, 穂山浩: 自動前処理装置を用いた魚中のダイオキシン類分析の検討.

第29回環境化学討論会 (2021.6.1)

<sup>\*1</sup> 愛媛大学大学院農学研究科

<sup>\*2</sup> 三浦工業(株)

飛石和大<sup>\*</sup>, 佐藤環<sup>\*</sup>, 堀就英<sup>\*</sup>, 堤智昭, 穂山浩: 食品中のハロゲン系難燃剤の一斉分析法の検討.

第29回環境化学討論会 (2021.6.1)

<sup>\*</sup> 福岡県保健環境研究所

鈴木美成, 近藤翠, 北山育子, 穂山浩<sup>\*</sup>: トータルダイエットスタディーによる食品を介したヒ素化学種の曝露量評価.

第29回環境化学討論会 (2021.6.2)

<sup>\*</sup> 星薬科大学

鈴木美成, 青柳光敏<sup>\*1</sup>, 戸田英汰<sup>\*2</sup>, 伊藤功一<sup>\*2</sup>, 福光徹<sup>\*3</sup>, 萩尾真人<sup>\*3</sup>, 林孝子<sup>\*3</sup>, 新宅沙織<sup>\*4</sup>, 佐藤環<sup>\*5</sup>, 飛石和大<sup>\*5</sup>, 堀就英<sup>\*5</sup>, 穂山浩<sup>\*6</sup>: ベイズ法を用いた食品を介した残留農薬摂取量の推定の試み.

第29回環境化学討論会 (2021.6.2)

<sup>\*1</sup> 北海道立衛生研究所

<sup>\*2</sup> 秋田市保健所

\*<sup>3</sup> 神奈川県衛生研究所

\*<sup>4</sup> 和歌山県環境衛生研究センター

\*<sup>5</sup> 福岡県保健環境研究所

\*<sup>6</sup> 星薬科大学

駒場啓祐<sup>\*1</sup>, 大河内博<sup>\*1</sup>, 鈴木美成, 川嶋文人<sup>\*2</sup>: 都市大気中農薬の実態解明と個人暴露評価のためのウェアブルサンプラーの開発 (1).

第29回環境化学討論会 (2021.6.2)

\*<sup>1</sup> 早稲田大学理工学部

\*<sup>2</sup> 愛媛大学大学院農学研究科

田口貴章, 難波樹音, 穂山浩\*: 指定成分ブラックコホシユの分析法検討.

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.7)

\* 星薬科大学

志田 (齊藤) 静夏: 茶中の残留農薬一斉分析法の確立に関する研究.

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.10)

千葉慎司, 中村公亮, 鍋師裕美, 堤智昭, 蜂須賀暁子, 穂山浩\*: 食品中の放射性セシウムに関する公開検査データに基づく日本産水産物の現状について.

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.11)

\* 星薬科大学

中村公亮, 千葉慎司, 佐々木敏<sup>\*1</sup>, 吉池信男<sup>\*2</sup>, 穂山浩<sup>\*3</sup>: 国際機関の公開評価データと農薬の物性値から予測される加工食品中の残留農薬量の変化.

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.11)

\*<sup>1</sup> 東京大学大学院医学系研究科

\*<sup>2</sup> 青森県立保健大学

\*<sup>3</sup> 星薬科大学

鍋師裕美, 足立利華, 堤智昭, 穂山浩\*: フライドポテト中のアクリルアミド生成量の低減化に効果的な水さらし条件に関する検討.

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.11)

\* 星薬科大学

堤智昭, 塩野弘二, 鍋師裕美, 池田明夏里<sup>\*1</sup>, 横山順<sup>\*1</sup>,

穂山浩<sup>\*2</sup>: 質量分析用誘導体化試薬「Py-Tag」を用いた魚及び水産加工品中の不揮発性腐敗アミン類の分析. 日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.11)

\*<sup>1</sup> 太陽日酸 (株)

\*<sup>2</sup> 星薬科大学

真宮彩乃<sup>\*1</sup>, 五十嵐由樹<sup>\*2</sup>, 高橋未来<sup>\*2</sup>, 堤智昭, 穂山浩<sup>\*3</sup>, 井之上浩一<sup>\*1,2</sup>: LC-MS/MSによる有機フッ素化合物の食品分析の基礎検討: バックグラウンド評価と食品からの前処理.

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.11)

\*<sup>1</sup> 立命館大学薬学部

\*<sup>2</sup> 立命館大学大学院薬学研究科

\*<sup>3</sup> 星薬科大学

Saito-Shida S, Iizuka S<sup>\*1</sup>, Nakamura A<sup>\*1</sup>, Isagawa S<sup>\*1</sup>, Nemoto S, Akiyama H<sup>\*2</sup>: Development and validation of an analytical method for determining total florfenicol residues as florfenicol amine in bovine muscle using liquid chromatography-tandem mass spectrometry. 2021 AOAC Annual Meeting & Exposition (2021.8.27)

\*<sup>1</sup> Japan Food Research Laboratories

\*<sup>2</sup> Hoshi University

Nakamura K, Chiba S, Kashiwabara N, Sasaki S<sup>\*1</sup>, Yoshiike N<sup>\*2</sup>, Tsutsumi T, Akiyama H<sup>\*3</sup>: Estimation of a pesticide residue concentration in processed food using a processing factor.

2021 AOAC Annual Meeting & Exposition (2021.8.28)

\*<sup>1</sup> Graduate School of Medicine, The University of Tokyo

\*<sup>2</sup> Aomori University of Health and Welfare

\*<sup>3</sup> Hoshi University

駒場啓祐<sup>\*1</sup>, 大河内博<sup>\*1</sup>, 鈴木美成, 川嶋文人<sup>\*2</sup>: 都市大気中農薬の実態解明と個人暴露評価のためのウェアブルサンプラーの開発 (3).

第63回大気環境学会年会 (2021.9.14)

\*<sup>1</sup> 早稲田大学理工学部

\*<sup>2</sup> 愛媛大学大学院農学研究科

山崎由貴, 鈴木美成, 北山育子, 布目真梨, 近藤翠, 坂

井隆敏, 根本了, 穂山浩\*, 堤智昭: 農産物中のジベレリン天然含有量の実態調査.

第7回次世代を担う若手のためのレギュラトリーサイエンスフォーラム (2021.10.1)

\* 星薬科大学

坂井隆敏, 大倉知子, 菊地博之, 根本了, 穂山浩\*, 堤智昭: メチルピリジニウム誘導体化による畜産物中トレンボロンの高感度分析法.

日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.26)

\* 星薬科大学

小林麻紀\*, 酒井奈穂子\*, 大町勇貴\*, 森田有香\*, 大塚建治\*, 根本了: LC-MS/MSを用いた畜産物中クロルメコート分析法.

日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.26)

\* 東京都健康安全研究センター

鍋師裕美, 今村正隆, 蜂須賀暁子, 穂山浩\*, 堤智昭: マーケットバスケット方式による放射性セシウム及びストロンチウム90の預託実効線量の推定 (2018-2019年調査).

第117回日本食品衛生学会学術講演会 (2021.10.26)

\* 星薬科大学

佐藤環<sup>\*1</sup>, 飛石和大<sup>\*1</sup>, 堀就英<sup>\*1</sup>, 松井利郎<sup>\*2</sup>, 堤智昭, 穂山浩<sup>\*3</sup>: 市販の調理済み食品 (寿司弁当類) からの塩素系難燃剤デクロラン類の摂取量調査.

日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.26)

<sup>\*1</sup> 福岡県保健環境研究所

<sup>\*2</sup> 九州大学大学院農学研究院

<sup>\*3</sup> 星薬科大学

田口貴章, 難波樹音, 穂山浩\*: 人体試料中重金属の分析法検討.

日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.26)

\* 星薬科大学

鈴木美成, 近藤翠, 北山育子, 穂山浩\*, 堤智昭: 二次元モンテカルロシミュレーションによる食事性鉛曝露量分布の推定: トータルダイエット試料への適用の試み.

日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.26)

\* 星薬科大学

Tsutsumi T, Adachi R, Kawashima A<sup>\*1</sup>, Yamamoto K<sup>\*2</sup>, Ueda Y<sup>\*2</sup>, Okamoto Y, Takatsuki S, Akiyama H: Determination of dioxins in fish samples using an automatic sample preparation system.

41<sup>st</sup> International Symposium on Halogenated Persistent Organic Pollutants (2021.11.9)

<sup>\*1</sup> Graduate School of Agriculture, Ehime University

<sup>\*2</sup> MIURA CO., LTD.

Sato T<sup>\*1,2</sup>, Tobiishi K<sup>\*1</sup>, Hori T<sup>\*1</sup>, Tsutsumi T, Matsui T<sup>\*2</sup>, Akiyama H: Exposure to hexabromocyclododecanes from boxed sushi.

41<sup>st</sup> International Symposium on Halogenated Persistent Organic Pollutants (2021.11.9)

<sup>\*1</sup> Fukuoka Institute of Health and Environmental Sciences

<sup>\*2</sup> Faculty of Agriculture, Kyushu University

Tobiishi K\*, Sato T\*, Hori T\*, Tsutsumi T, Akiyama H: Exposure to polybrominated diphenyl ethers through boxed sushi.

41<sup>st</sup> International Symposium on Halogenated Persistent Organic Pollutants (2021.11.9)

\* Fukuoka Institute of Health and Environmental Sciences

鍋師裕美, 堤智昭, 前田朋美, 今村正隆, 蜂須賀暁子, 穂山浩\*: 流通食品中の放射性セシウム濃度調査 (2019年度及び2020年度).

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.26)

\* 星薬科大学

田口貴章, 難波樹音, 穂山浩\*: 指定成分ドオウレンの分析法検討.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.25)

\* 星薬科大学

鈴木美成, 青柳光敏<sup>\*1</sup>, 戸田英汰<sup>\*2</sup>, 伊藤功一<sup>\*2</sup>, 福光

徹<sup>\*3</sup>, 萩尾真人<sup>\*3</sup>, 林孝子<sup>\*3</sup>, 新宅沙織<sup>\*4</sup>, 井原紗弥香<sup>\*5</sup>, 川崎恭寛<sup>\*5</sup>, 中島安基江<sup>\*5</sup>, 佐藤環<sup>\*6</sup>, 飛石和大<sup>\*6</sup>, 堀就英<sup>\*6</sup>, 穂山浩<sup>\*7</sup>: 不検出値を含むデータを用いたベイズ推定による残留農薬摂取量の精緻化の試み.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.25)

<sup>\*1</sup> 北海道立衛生研究所

<sup>\*2</sup> 秋田市保健所

<sup>\*3</sup> 神奈川県衛生研究所

<sup>\*4</sup> 和歌山県環境衛生研究センター

<sup>\*5</sup> 広島県立総合技術研究所保健環境センター

<sup>\*6</sup> 福岡県保健環境研究所

<sup>\*7</sup> 星薬科大学

中村公亮, 千葉慎司, 鶴身和彦<sup>\*1</sup>, 加藤公子<sup>\*2</sup>, 堤智昭, 穂山浩<sup>\*3</sup>: 日本の食品中農薬残留基準に関わる情報を統合させたデータベースのツール開発 (第一報).

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.26)

<sup>\*1</sup> (公社) 日本食品衛生協会

<sup>\*2</sup> (公社) 日本食品衛生学会

<sup>\*3</sup> 星薬科大学

Komaba K<sup>\*1</sup>, Okochi H<sup>\*1</sup>, Suzuki Y, Kawashima A<sup>\*2</sup>: Pesticides in the urban atmosphere and the development of wearable samplers to assess personal exposure (2).

2021 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (2021.12.16)

<sup>\*1</sup> School of Science and Engineering, Waseda University

<sup>\*2</sup> Graduate School of Agriculture, Ehime University

Suzuki Y, Okamoto Y, Tani I, Kondo M, Akiyama H: Development of sample preparation method to analyze silver nanoparticles in fish foodstuff using sp-ICP-MS.

2021 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (2021.12.21)

Saito-Shida S, Nagata M<sup>\*1</sup>, Nemoto S, Akiyama H<sup>\*2</sup>: Determination of pesticide residues by gas chromatography-atmospheric pressure chemical ionization-tandem mass spectrometry using nitrogen as a carrier gas.

2021 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (2021.12.21)

<sup>\*1</sup> Nihon Waters K.K.

<sup>\*2</sup> Hoshi University

Fukuie T<sup>\*1</sup>, Takeuchi S<sup>\*2</sup>, Saito M<sup>\*3</sup>, Adachi R, Akiyama H, Suzuki Y, Ohya Y<sup>\*1</sup>, Saito H<sup>\*4</sup>: Analysis of Clinical Food Allergen Thresholds by Comparing Threshold Dose Distributions.

American Academy of Allergy, Asthma & Immunology, 27th (2022.2.25)

<sup>\*1</sup> National Center for Child Health and Development

<sup>\*2</sup> Faculty of Nursing and Nutrition, University of Nagasaki

<sup>\*3</sup> Faculty of Information Systems, University of Nagasaki

<sup>\*4</sup> National Research Institute for Child Health and Development

永山敏廣<sup>\*1</sup>, 小島尚<sup>\*2</sup>, 高取聡<sup>\*3</sup>, 高野伊知郎<sup>\*1</sup>, 根本了, 水越一史<sup>\*4</sup>, 三宅司郎<sup>\*5</sup>, 宮下隆<sup>\*6</sup>, 望月直樹<sup>\*7</sup>: 衛生試験法・注解 アコニチンアルカロイド分析法 薄層クロマトグラフィーによる定性および高速液体クロマトグラフィーまたは高速液体クロマトグラフィー/質量分析法による定性および定量.

日本薬学会第142年会 (2022.3.25)

<sup>\*1</sup> 明治薬科大学

<sup>\*2</sup> 医薬品適性使用・乱用防止推進会議

<sup>\*3</sup> (地独) 大阪健康安全基盤研究所

<sup>\*4</sup> (一財) 日本食品分析センター

<sup>\*5</sup> 麻布大学

<sup>\*6</sup> キューピー (株)

<sup>\*7</sup> 横浜薬科大学

中村公亮, 千葉慎司, 木内隆, 吉池信男<sup>\*1</sup>, 小川久美子, 堤智昭, 穂山浩<sup>\*2</sup>: 一日最大喫食量データを用いた動物用医薬品等の短期摂取量推計の精緻化.

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

<sup>\*1</sup> 青森県立保健大学

<sup>\*2</sup> 星薬科大学

山崎由貴, 中村公亮, 千葉慎司, 柏原奈央, 穂山浩<sup>\*</sup>, 堤智昭: 国際機関の公開評価データを用いた食品の加工係数の網羅的解析.

日本薬学会第142年会 (2022.3.28)

## \* 星薬科大学

佐藤恭子, 櫻井光<sup>\*1</sup>, 貞升友紀<sup>\*2</sup>, 下山晃<sup>\*3</sup>, 関戸晴子<sup>\*4</sup>, 多田敦子, 寺見祥子, 山本信次<sup>\*5</sup>, 横峯真吾<sup>\*6</sup>, 伊藤拓土<sup>\*6</sup>, 吉田美佳<sup>\*7</sup>: 食品添加物試験法: ズルチンのHPLCによる定量およびLC/MSによる定性.

日本薬学会第142年会 (2021.3.26)

<sup>\*1</sup> 横浜市衛生研究所

<sup>\*2</sup> 東京都健康安全研究センター

<sup>\*3</sup> (一財) 日本食品検査

<sup>\*4</sup> 神奈川県衛生研究所

<sup>\*5</sup> (一財) 東京顕微鏡院

<sup>\*6</sup> (一財) 食品環境検査協会

<sup>\*7</sup> (一財) 日本食品分析センター

多田敦子, 堀江正一<sup>\*1</sup>, 内山陽介<sup>\*2</sup>, 栗田史子<sup>\*3</sup>, 中村理奈<sup>\*4</sup>, 杉浦潤<sup>\*5</sup>, 井原紗弥香<sup>\*6</sup>, 櫻井光<sup>\*7</sup>, 久保田浩樹, 建部千絵, 寺見祥子, 杉本直樹, 佐藤恭子: 食品中の食品添加物分析法改正に向けた検討 (令和2年度).

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.15)

<sup>\*1</sup> 大妻女子大学家政学部

<sup>\*2</sup> 神奈川県衛生研究所

<sup>\*3</sup> 川崎市健康安全研究所

<sup>\*4</sup> 東京都健康安全研究センター

<sup>\*5</sup> 名古屋市衛生研究所

<sup>\*6</sup> 広島県立総合技術研究所保健環境センター

<sup>\*7</sup> 横浜市衛生研究所

建部千絵, 藤原由美子, 長久保直也, 増本直子, 西崎雄三, 石附京子, 久保田浩樹, 杉本直樹, 多田敦子, 佐藤恭子: 相対モル感度を用いた食用タール色素中の6,6'-オキシビス(2-ナフタレンスルホン酸)二ナトリウムの定量法の検討.

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.10)

建部千絵, 久保田浩樹, 多田敦子, 佐藤恭子: HS-GC/MSを用いたシヨ糖脂肪酸エステル中のDMSO及びDMF同時分析法の検討.

第117回日本食品衛生学会学術講演会 (2021.10.26)

久保田浩樹, 寺見祥子, 建部千絵, 長尾なぎさ, 多田敦子, 佐藤恭子: マーケットバスケット方式による加工食品中のアルミニウムの一日摂取量調査.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.15)

寺見祥子, 村越早織<sup>\*1</sup>, 林柚衣<sup>\*2</sup>, 根岸真奈美<sup>\*2</sup>, 関根百合子<sup>\*2</sup>, 大野藍莉<sup>\*3</sup>, 須賀正美<sup>\*3</sup>, 佐藤絵里<sup>\*4</sup>, 貞升友紀<sup>\*4</sup>, 紙本佳奈<sup>\*5</sup>, 安永恵<sup>\*5</sup>, 井原紗弥香<sup>\*6</sup>, 中島安基江<sup>\*6</sup>, 竹下智章<sup>\*7</sup>, 小川尚孝<sup>\*7</sup>, 仲真弘樹<sup>\*8</sup>, 古謝あゆ子<sup>\*8</sup>, 久保田浩樹, 建部千絵, 長尾なぎさ, 多田敦子, 佐藤恭子: 令和2年度マーケットバスケット方式による食品添加物の一日摂取量調査.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.15)

<sup>\*1</sup> 札幌市衛生研究所

<sup>\*2</sup> 仙台市衛生研究所

<sup>\*3</sup> 千葉県衛生研究所

<sup>\*4</sup> 東京都健康安全研究センター

<sup>\*5</sup> 香川県環境保健研究センター

<sup>\*6</sup> 広島県立総合技術研究所保健環境センター

<sup>\*7</sup> 長崎市保健環境試験所

<sup>\*8</sup> 沖縄県衛生環境研究所

日置冬子, 多田敦子, 西崎雄三, 古庄紀子, 石附京子, 久保田浩樹, 建部千絵, 杉本直樹, 佐藤恭子: 食品添加物ジフェノコナゾールの規格試験法の検討及び異性体組成分析.

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.10)

柳本登紀子, 多田敦子, 日置冬子, 建部千絵, 久保田浩樹, 窪崎敦隆, 佐藤恭子: 食品添加物L-酒石酸カリウム及びDL-酒石酸カリウムの規格分析法の検討.

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.10)

堀江正一<sup>\*</sup>, 江下裕子<sup>\*</sup>, 久保居南帆<sup>\*</sup>, 湯口真優<sup>\*</sup>, 多田敦子, 佐藤恭子: HPLC及びLC-MS/MSによる食品中のパントテン酸の分析.

日本薬学会第142年会 (2022.3.28)

\* 大妻女子大学家政学部

西崎雄三, 石附京子, 杉本直樹, 佐藤恭子: 食品添加物中の窒素定量分析~燃焼法 vs ケルダール法~.

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.10)

西崎雄三, 建部千絵, 吉田久美<sup>\*</sup>, 杉本直樹, 佐藤恭子: 外部標準法定量NMR (EC-qNMR) によるアントシアニン市販試薬の純度測定.

日本農芸化学会2022年度大会 (2022.3.17)

\* 名古屋大学大学院情報科学研究科

増本直子, 大野拓巳\*, 鈴木俊宏\*, 兎川忠靖\*, 中島馨, 石附京子, 杉本直樹, 佐藤恭子: サフラン中の香気成分サフランールの相対モル感度を用いたGC-FIDによる定量.

日本薬学会第142年会 (2022.3.28)

\* 立命館大学薬学部

高木映里\*, 高橋未来\*, 増本直子, 西崎雄三, 杉本直樹, 佐藤恭子, 井之上浩一\*: 高速向流クロマトグラフィーによる既存添加物シタン色素の成分解析.

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.10)

\* 立命館大学薬学部

長井理夏子\*, 内倉崇\*, 好村守生\*, 増本直子, 西崎雄三, 杉本直樹, 佐藤恭子, 天倉吉章\*: 既存添加物ショウガ抽出物の成分解析.

第60回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会 (2021.11.8)

\* 松山大学薬学部

阿部裕, 阿部智之\*, 大野浩之\*, 大橋公泰\*, 尾崎麻子\*, 風間貴充\*, 片岡洋平, 鈴木公美\*, 永井慎一郎\*, 花澤耕太郎\*, 早川雅人\*, 平林尚之\*, 山口未来, 渡辺一成\*, 六鹿元雄, 佐藤恭子: 台所用洗浄剤における改良メタノール分析法の検討および室間共同実験.

第117回日本食品衛生学会学術講演会 (2021.10.26)

\* 試験機関, 衛生研究所等

片岡洋平, 阿部智之\*, 阿部裕, 牛山温子\*, 内山陽介\*, 大野浩之\*, 大橋公泰\*, 風間貴充\*, 木村亜莉沙\*, 小林保志\*, 佐藤環\*, 座間俊輔\*, 高橋良幸\*, 竹澤有紗\*, 田中葵\*, 照井善光\*, 永井慎一郎\*, 野村千枝\*, 花澤耕太郎\*, 早川雅人\*, 藤吉智治\*, 平林尚之\*, 堀田沙希\*, 宮川弘之\*, 六鹿元雄, 村山悠子\*, 四柳道代, 渡辺一成\*, 佐藤恭子: 器具・容器包装の溶出試験における改良ビスフェノールA分析法の室間共同実験.

第117回日本食品衛生学会学術講演会 (2021.10.26)

\* 試験機関, 衛生研究所等

片岡洋平, 四柳道代, 近藤翠, 阿部裕, 六鹿元雄, 佐藤恭子: ポリカーボネート製器具・容器包装のジフェニルカーボネート及びビスフェノールA分析法の検討.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.25)

山口未来, 阿部裕, 大野浩之\*, 片岡洋平, 六鹿元雄, 佐藤恭子: 窒素キャリアガスを用いたジブチルスズ化合物試験法の妥当性確認.

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.11)

\* 名古屋市衛生研究所

山口未来, 阿部裕, 片岡洋平, 六鹿元雄, 佐藤恭子: 電子レンジ調理時の食品の温度変化.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.25)

上間匡, 日向昌司, 日向須美子\*<sup>1</sup>, 天倉吉章\*<sup>2</sup>, 内山奈穂子, 溝口和臣\*<sup>3</sup>, 朝倉宏, 小田口浩\*<sup>1</sup>, 合田幸広: 新型コロナウイルスのVeroE6/TMPRSS2細胞への感染に対するEFEの阻害作用の解析.

第38回和漢医薬学会学術大会 (2021.9.4)

\*<sup>1</sup> 北里大学東洋医学総合研究所

\*<sup>2</sup> 松山大学

\*<sup>3</sup> 株式会社ツムラ

朝倉宏, 中山達哉\*<sup>1</sup>, 山本詩織, 伊澤和輝\*<sup>2</sup>, 川瀬遵\*<sup>3</sup>, 鳥居恭司\*<sup>4</sup>, 村上覚史\*<sup>4</sup>: 長期飼育を通じた, 採卵鶏における*Campylobacter jejuni*の腸管定着の経時変動並びに腸内菌叢・脂質組成との関連性探索.

第164回日本獣医学会学術集会 (2021.9.7)

\*<sup>1</sup> 広島大学

\*<sup>2</sup> 東京工業大学

\*<sup>3</sup> 島根県保健環境科学研究所

\*<sup>4</sup> 東京農業大学

Minh DV\*, 柿内梨那\*, 小尾岳士\*, 朝倉宏, 中馬猛久\*: Decontamination of *Campylobacter* through chicken-sashimi processing steps in a small-scale poultry processing plant applying the outer stripping method.

第164回日本獣医学会学術集会 (2021.9.7)

\* 鹿児島大学

中村寛海\*, 山元誠司\*, 朝倉宏, 阿部仁一郎\*: 飲食店の調理環境におけるカンピロバクターの定量的汚染評価の試み.

第164回日本獣医学会学術集会 (2021.9.7)

## \* 大阪健康安全基盤研究所

森田幸雄<sup>\*1</sup>, 岡谷友三アレシヤンドレ<sup>\*1</sup>, 中込就子<sup>\*1</sup>, 佐藤妃恵<sup>\*1</sup>, 小林光士<sup>\*2</sup>, 塚本真由美<sup>\*3</sup>, 朝倉宏: 黒毛和種牛の体表の汚染状況.

第164回日本獣医学会学術集会 (2021.9.7)

<sup>\*1</sup> 麻布大学

<sup>\*2</sup> JA飛騨ミート

<sup>\*3</sup> 岐阜県飛騨食肉衛生検査所

岡田由美子, 鈴木穂高<sup>\*</sup>, 百瀬愛佳: 市販アイスクリーム類における認証取得簡易試験法の検討.

第164回日本獣医学会 (2021.9.7)

## \* 茨城大学

朝倉宏, 山本詩織, 町田李香, 中馬猛久<sup>\*</sup>: 南九州で製造加工される生食用食鳥肉製品における衛生指標菌汚染分布と工程管理との関連性に関する検討.

第42回日本食品微生物学会学術総会 (2021.9.21)

## \* 鹿児島大学

内山栞<sup>\*</sup>, 朝倉宏, 熊谷優子<sup>\*</sup>: 野菜加工食品における微生物学的衛生管理.

第42回日本食品微生物学会学術総会 (2021.9.21)

## \* 和洋女子大学

佐々木貴正, 米満研三<sup>\*1</sup>, 池田徹也<sup>\*2</sup>, 上間匡, 朝倉宏: 国産鶏肉のカンピロバクター定量的汚染実態調査.

第42回日本食品微生物学会学術総会 (2021.9.21)

<sup>\*1</sup> 国立感染症研究所

<sup>\*2</sup> 北海道立衛生研究所

上間匡, 米満研三<sup>\*</sup>, 佐々木貴正, 朝倉宏: と畜場におけるブタ胆汁中のE型肝炎ウイルス遺伝子の定量評価.

第42回日本食品微生物学会学術総会 (2021.9.21)

## \* 国立感染症研究所

斎藤博之<sup>\*</sup>, 秋野和華子<sup>\*</sup>, 野田衛, 上間匡: パンソルビン・トラップ法により弁当食材からノロウイルスが検出された食中毒の一例.

第42回日本食品微生物学会学術総会 (2021.9.21)

## \* 秋田県健康環境センター

山本詩織, 石井良和<sup>\*</sup>, 朝倉宏: 国内流通鶏肉におけるESBL産生大腸菌並びにサルモネラ属菌の検出状況と分離菌株の遺伝的性状解析.

第42回日本食品微生物学会学術総会 (2021.9.21)

## \* 東邦大学

朝倉宏, 山本詩織, 佐々木貴正, 池田徹也<sup>\*1</sup>, 阿部光一郎<sup>\*2</sup>, 山田和弘<sup>\*3</sup>, 中村寛海<sup>\*4</sup>, 野本竜平<sup>\*5</sup>, 川瀬遵<sup>\*6</sup>: 国内流通鶏肉におけるカンピロバクターの定量的汚染実態に関する検討.

第14回日本カンピロバクター研究会総会 (2021.9.24)

<sup>\*1</sup> 北海道立衛生研究所

<sup>\*2</sup> 川崎市健康安全研究所

<sup>\*3</sup> 愛知県衛生研究所

<sup>\*4</sup> 大阪健康安全基盤研究所

<sup>\*5</sup> 神戸市健康科学研究所

<sup>\*6</sup> 島根県保健環境科学研究所

梅川奈央<sup>\*</sup>, 坂田淳子<sup>\*</sup>, 朝倉宏, 川津健太郎<sup>\*</sup>: 大阪府内河川水におけるカンピロバクターのモニタリング調査.

第14回日本カンピロバクター研究会総会 (2021.9.24)

## \* 大阪健康安全基盤研究所

中村寛海<sup>\*</sup>, 秋吉充子<sup>\*</sup>, 山本香織<sup>\*</sup>, 梅田薫<sup>\*</sup>, 平井佑治<sup>\*</sup>, 朝倉宏, 阿部仁一郎<sup>\*</sup>: mP-BIT法による食中毒起因カンピロバクターの流行動態解析.

第14回日本カンピロバクター研究会総会 (2021.9.24)

## \* 大阪健康安全基盤研究所

佐々木貴正, 浅井鉄夫<sup>\*</sup>, 朝倉宏: 国産肥育牛のカンピロバクター感染状況と薬剤耐性.

第14回日本カンピロバクター研究会総会 (2021.9.24)

## \* 岐阜大学大学院

Campàs M<sup>\*1</sup>, Gaiani G<sup>\*1</sup>, Leonardo S<sup>\*1</sup>, Rambla-Alegre M<sup>\*1</sup>, Alcaraz C<sup>\*1</sup>, Tsumuraya T<sup>\*2</sup>, Hirama M<sup>\*2</sup>, Oshiro N, O'Sullivan CK<sup>\*3</sup>, Diogène J<sup>\*1</sup>: Smart biosensors for the detection of ciguatoxins.



19th International Conference on Harmful Algae (ICHA 2021) (2021.10.15)

\*<sup>1</sup> Institute of Agrifood Research and Technology (IRTA), Spain

\*<sup>2</sup> Osaka Prefecture University

\*<sup>3</sup> Universitat Rovira i Virgili, Spain

佐々木貴正, 米満研三<sup>\*1</sup>, 池田徹也<sup>\*2</sup>, 朝倉宏: 国産鶏肉におけるカンピロバクター.

日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.26)

\*<sup>1</sup> 国立感染症研究所

\*<sup>2</sup> 北海道立衛生研究所

佐々木貴正, 百瀬愛佳, 池田徹也<sup>\*</sup>, 朝倉宏: 国産鶏肉のサルモネラ汚染と薬剤耐性.

日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.26)

\* 北海道立衛生研究所

堀内沙莉, 朝倉宏, 大城直雅: アオブダイ等による横紋筋融解症の臨床像は「パリトキシン中毒」と異なる.

日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.26)

百瀬愛佳, 佐々木貴正, 米満研三<sup>\*</sup>, 朝倉宏: 国産鶏肉における第3世代セファロスポリン耐性サルモネラ汚染の低下と血清型Schwarzengrundの占有率増加.

日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.26)

\* 国立感染症研究所

大島千尋<sup>\*1</sup>, 松嶋良次<sup>\*1</sup>, 上間匡, 及川寛<sup>\*1</sup>, 植木洋<sup>\*2</sup>, 鈴木敏之<sup>\*1</sup>: 人工的なノロウイルス汚染カキの作成条件の検討.

日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.27)

\*<sup>1</sup> 水産研究・教育機構 水産技術研究所

\*<sup>2</sup> 日本環境衛生研究所

Oshiro N, Kuniyoshi K, Yasumoto T\*: LC-MS analysis enriches surveys on ciguatera fish poisoning. PACIFICHEM 2021 (2021.12.18)

\* Japan Food Research Laboratories

大竹正悟<sup>\*</sup>, 岡田由美子, 笠井正志<sup>\*</sup>: *Cronobacter*

*malonicus* sequence type 440による髄膜炎・脳膿瘍の正期産新生児例.

第33回日本臨床微生物学会 (2022.1.29)

\* 兵庫県立こども病院

岡田由美子, 荻原博和<sup>\*1</sup>, 児玉祐一<sup>\*2</sup>, 西順一郎<sup>\*2</sup>, 藺牟田直子<sup>\*2</sup>, Forsythe SJ<sup>\*3</sup>: 国内で分離されたクロノバクター属菌の分子疫学的解析.

第95回日本細菌学会 (2022.3.29)

\*<sup>1</sup> 日本大学

\*<sup>2</sup> 鹿児島大学

\*<sup>3</sup> foodmicrobe.com, UK

渡辺麻衣子: エステティックサロンの衛生状況の実態調査.

第39回日本美容皮膚科学会総会・学術大会 (2021.7.31)

新井沙倉, 大塚佳代子<sup>\*1</sup>, 小西典子<sup>\*2</sup>, 大岡唯祐<sup>\*3</sup>, 大屋賢司, 大西貴弘, 工藤由起子: *Escherichia albertii* 特異的リアルタイムPCRの開発と鶏の保菌状況調査.

第164回日本獣医学会学術集会 (2021.9.7)

\*<sup>1</sup> 埼玉県衛生研究所

\*<sup>2</sup> 東京都健康安全研究センター

\*<sup>3</sup> 鹿児島大学

新井沙倉, 大塚佳代子<sup>\*1</sup>, 小西典子<sup>\*2</sup>, 床井由紀<sup>\*3</sup>, 長岡宏美<sup>\*4</sup>, 永井佑樹<sup>\*5</sup>, 前田莉花<sup>\*6</sup>, 土屋彰彦<sup>\*7</sup>, 小嶋由香<sup>\*8</sup>, 高橋直人<sup>\*9</sup>, 大岡唯祐<sup>\*10</sup>, 大屋賢司, 大西貴弘, 工藤由起子: *Escherichia albertii* 特異的リアルタイムPCR法の開発と市販鶏肉の汚染実態調査.

第42回日本食品微生物学会学術総会 (2021.9.21)

\*<sup>1</sup> 埼玉県衛生研究所

\*<sup>2</sup> 東京都健康安全研究センター

\*<sup>3</sup> 宇都宮市衛生環境試験所

\*<sup>4</sup> 静岡県環境衛生科学研究所

\*<sup>5</sup> 三重県保健環境研究所

\*<sup>6</sup> 熊本県保健環境科学研究所

\*<sup>7</sup> さいたま市健康科学研究センター

\*<sup>8</sup> 川崎市健康安全研究所

\*<sup>9</sup> 静岡市環境保健研究所

\*<sup>10</sup> 鹿児島大学

廣瀬昌平, 安田敬子<sup>\*</sup>, 小椋容子<sup>\*</sup>, 工藤由起子: 春雨

中華サラダが原因と推定された*E. albertii*食中毒事例.  
第42回日本食品微生物学会学術総会 (2021.9.21)

\* 大津市保健所

大岡唯祐<sup>\*1</sup>, 中江広治<sup>\*2</sup>, 村上光一<sup>\*3</sup>, 工藤由起子, 藺  
牟田直子<sup>\*1</sup>, 後藤恭宏<sup>\*4</sup>, 小椋義俊<sup>\*4,5</sup>, 林哲也<sup>\*4</sup>, 岡  
本康裕<sup>\*2</sup>, 西順一郎<sup>\*1</sup>: 新興下痢症起因菌*Escherichia*  
*albertii*のH抗原多様性とマルチプレックスPCRによる  
H抗原ジェノタイプング法の開発.  
第42回日本食品微生物学会学術総会 (2021.9.21)

<sup>\*1</sup> 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科

<sup>\*2</sup> 鹿児島大学病院周産母子センター

<sup>\*3</sup> 国立感染症研究所

<sup>\*4</sup> 九州大学大学院医学研究院

<sup>\*5</sup> 久留米大学

大西貴弘, 工藤由起子: 市販食肉中におけるアルコバク  
ター属菌とカンピロバクター属菌の定量.  
日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.26)

大西貴弘: 粘液胞子虫による食中毒に関する研究.  
日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.26)

廣瀬昌平, 大屋賢司, 新井沙倉, 小椋容子<sup>\*</sup>, 工藤由起  
子: *Escherichia albertii*に適する選択増菌培地の開発.  
日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.26)

\* 大津市保健所

吉成知也, 小西良子<sup>\*</sup>, 工藤由起子: 市販ELISA kitに  
よるタイプAトリコテセン系カビ毒の迅速簡易測定法の  
検討.  
日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.26)

\* 東京農業大学

新井沙倉, 山谷聡子<sup>\*1</sup>, 大塚佳代子<sup>\*2</sup>, 小西典子<sup>\*3</sup>, 尾  
畑浩魁<sup>\*3</sup>, 大岡唯祐<sup>\*4</sup>, 廣瀬昌平, 甲斐明美<sup>\*5</sup>, 工藤由  
起子: 市販カキにおける*Escherichia albertii*汚染実態調  
査. 日本食品衛生学会学術講演会.  
日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.26)

<sup>\*1</sup> 宮城県保健環境センター

<sup>\*2</sup> 埼玉県衛生研究所

<sup>\*3</sup> 東京都健康安全研究センター

<sup>\*4</sup> 鹿児島大学

<sup>\*5</sup> (公社) 日本食品衛生協会

池内隼祐<sup>\*1</sup>, Nguyen Van Soi<sup>\*2</sup>, 工藤由起子, 林谷秀  
樹<sup>\*1</sup>: 鶏肉加工製品におけるサルモネラの定量汚染調査.  
日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.26)

<sup>\*1</sup> 東京農工大学

<sup>\*2</sup> Can Tho University

渡辺麻衣子: エステティックサロンの衛生状況の実態調  
査と衛生管理.  
第14回エステティック学術会議 (2021.11.1)

吉成知也, 小杉正樹<sup>\*1</sup>, 佐藤英子<sup>\*2</sup>, 下山晃<sup>\*3</sup>, 竹内浩<sup>\*4</sup>,  
谷口賢<sup>\*5</sup>, 福光徹<sup>\*6</sup>, 藤吉智治<sup>\*7</sup>, 森田剛史<sup>\*8</sup>, 工藤由  
起子: 食品中のタイプAトリコテセン系かび毒の同時分  
析法の妥当性の検証及び汚染実態調査.  
第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.25)

<sup>\*1</sup> (一財) 日本食品分析センター

<sup>\*2</sup> 川崎市健康安全研究所

<sup>\*3</sup> (一財) 日本食品検査

<sup>\*4</sup> 三重県保健環境研究所

<sup>\*5</sup> 名古屋市衛生研究所

<sup>\*6</sup> 神奈川県衛生研究所

<sup>\*7</sup> (一財) 食品分析開発センターSUNATEC

<sup>\*8</sup> (一財) 日本穀物検定協会

林克彦, 工藤由起子: 天然由来エンドトキシンを用いた  
遺伝子組換え測定試薬の反応性評価.  
第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.25)

廣瀬昌平, 渡辺麻衣子, 多田敦子, 杉本直樹, 佐藤恭子,  
工藤由起子: 第9版食品添加物公定書における微生物限  
度試験法の大腸菌試験に関する検討.  
第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.25)

渡辺麻衣子, 小林直樹<sup>\*1</sup>, 橋本一浩<sup>\*2</sup>, 小沼ルミ<sup>\*3</sup>, 川  
上裕司<sup>\*4</sup>, 伊澤和輝<sup>\*5</sup>, 長谷川兼一<sup>\*6</sup>, 鍵直樹<sup>\*7</sup>, 山崎  
朗子<sup>\*8</sup>, 工藤由起子, 鎌田洋一<sup>\*9</sup>, 伊香賀俊治<sup>\*10</sup>: 住宅  
要因と室内の真菌ダニ分布の関係性に関する研究.  
2021年室内環境学会学術大会 (2021.12.2)

<sup>\*1</sup> 麻布大学

<sup>\*2</sup> エフシージー総合研究所

<sup>\*3</sup> 東京都立産業技術研究センター

\*<sup>4</sup> 東京家政大学大学院

\*<sup>5</sup> 東京工業大学情報理工学院

\*<sup>6</sup> 秋田県立大学

\*<sup>7</sup> 東京工業大学環境・社会理工学院

\*<sup>8</sup> 岩手大学

\*<sup>9</sup> 千里金蘭大学

\*<sup>10</sup> 慶応義塾大学

伊澤和輝<sup>\*1</sup>, 山崎朗子<sup>\*2</sup>, 小林直樹<sup>\*3</sup>, 窪崎敦隆, 鎌田洋一<sup>\*4</sup>, 長谷川兼一<sup>\*5</sup>, 工藤由起子, 秋山泰<sup>\*1</sup>, 伊香賀俊治<sup>\*6</sup>, 渡辺麻衣子: ハウスダスト真菌叢解析と住環境比較.

2021年室内環境学会学術大会 (2021.12.2)

\*<sup>1</sup> 東京工業大学情報理工学院

\*<sup>2</sup> 岩手大学

\*<sup>3</sup> 麻布大学

\*<sup>4</sup> 千里金蘭大学

\*<sup>5</sup> 秋田県立大学

\*<sup>6</sup> 慶応義塾大学

平山美咲<sup>\*</sup>, 渡辺麻衣子, 矢口貴志<sup>\*</sup>, 伴さやか<sup>\*</sup>, 工藤由起子, 吉成知也: ライ麦から分離されたフザリウム属真菌が生産する新興カビ毒の同定及び分析法の開発.

日本マイコトキシ学会第87回学術講演会 (2022.1.7)

\* 千葉大学真菌医学研究センター

渡辺麻衣子, 平山美咲<sup>\*1</sup>, 清水公德<sup>\*2</sup>, 伴さやか<sup>\*1</sup>, 矢口貴志<sup>\*1</sup>, 吉成知也, 工藤由起子: 国内流通ハトムギにおけるカビ毒汚染実態およびトリコテセン系カビ毒産生 *Fusarium* 属菌の分布調査.

日本マイコトキシ学会第87回学術講演会 (2022.1.7)

\*<sup>1</sup> 千葉大学真菌医学研究センター

\*<sup>2</sup> 東京理科大学

林克彦, 佐野瑞生<sup>\*1</sup>, 豊田淑江<sup>\*2</sup>, 森田雄二<sup>\*1</sup>, 工藤由起子: 日本における献血を利用した単球活性化試験による発熱性物質の検出.

日本薬学会第142回年会 (2022.3.26)

\*<sup>1</sup> 明治薬科大学

\*<sup>2</sup> 日本薬科大学

鈴木優希<sup>\*1</sup>, 谷本佳彦<sup>\*1,2</sup>, 陳彦霖<sup>\*1</sup>, 中村寛海<sup>\*3</sup>, 大屋賢司, 西川禎一<sup>\*4</sup>, 和田崇之<sup>\*1</sup>: *astA* 保有大腸菌にお

けるF4 相同性接着因子の検出.

第95回日本細菌学会総会 (2022.3.29)

\*<sup>1</sup> 大阪市立大学

\*<sup>2</sup> 神戸市健康科学研究所

\*<sup>3</sup> 大阪健康安全基盤研究所

\*<sup>4</sup> 帝塚山学院大学

新井沙倉, 山谷聡子<sup>\*1</sup>, 大塚佳代子<sup>\*2</sup>, 小西典子<sup>\*3</sup>, 尾畑浩魅<sup>\*3</sup>, 大岡唯祐<sup>\*4</sup>, 廣瀬昌平, 工藤由起子: 市販カキの *Escherichia albertii* 汚染実態調査.

第95回日本細菌学会総会 (2022.3.29)

\*<sup>1</sup> 宮城県保健環境センター

\*<sup>2</sup> 埼玉県衛生研究所

\*<sup>3</sup> 東京都健康安全研究センター

\*<sup>4</sup> 鹿児島大学

大岡唯祐<sup>\*1</sup>, 中江広治<sup>\*2</sup>, 村上光一<sup>\*3</sup>, 工藤由起子, 蘭牟田直子<sup>\*1</sup>, 後藤恭宏<sup>\*4</sup>, 小椋義俊<sup>\*4,5</sup>, 林哲也<sup>\*4</sup>, 岡本康裕<sup>\*2</sup>, 西順一郎<sup>\*1</sup>: 新興下痢症起因菌 *Escherichia albertii* の鞭毛H抗原遺伝子型の多様性と遺伝子型別法開発への応用.

第94回日本細菌学会総会 (2022.3.29)

\*<sup>1</sup> 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科

\*<sup>2</sup> 鹿児島大学病院周産母子センター

\*<sup>3</sup> 国立感染症研究所

\*<sup>4</sup> 九州大学大学院医学研究院

\*<sup>5</sup> 久留米大学

藤沼舞<sup>\*1</sup>, 石綱遥<sup>\*1</sup>, 三澤隆史, 出水庸介, 栗原正明<sup>\*2</sup>, 満屋裕明<sup>\*3</sup>, 鎌田伸好<sup>\*3</sup>, 服部真一朗<sup>\*3</sup>, 紺野奇重<sup>\*1</sup>: 抗SARS-CoV-2 剤創製へ向けた炭素環ヌクレオシドの核酸塩基部構造活性相関研究.

日本薬学会第142回年会, 名古屋Web (2022.3.28)

\*<sup>1</sup> 国際医療福祉大学薬学部

\*<sup>2</sup> 湘南医療大学薬学部

\*<sup>3</sup> 国際医療研究センター研究所

森谷俊介<sup>\*1</sup>, 桑田啓子<sup>\*2</sup>, 米田有希<sup>\*2</sup>, 今村保忠<sup>\*3</sup>, 出水庸介, 栗原正明<sup>\*4</sup>, 橘高敦史<sup>\*1</sup>, 杉山亨<sup>\*1</sup>: PreQ<sub>1</sub> 塩基を持つペプチド核酸の合成とその性質.

日本薬学会第142回年会 (2022.3.28)

\*<sup>1</sup> 帝京大学薬学部

\*<sup>2</sup> 名古屋大学ITbM

\*<sup>3</sup> 工学院大学

\*<sup>4</sup> 国際医療大学薬学部

湯山円晴<sup>\*1</sup>, 三澤隆史, 出水庸介, 金谷貴行<sup>\*1</sup>, 佐藤忠章<sup>\*1</sup>, 栗原正明<sup>\*2</sup>: ジフェニルメタン骨格を持つ新規ER $\alpha$ アンタゴニストの創製.

日本薬学会第142回年会, 名古屋Web (2022.3.27)

\*<sup>1</sup> 国際医療福祉大学薬学部

\*<sup>2</sup> 湘南医療大学薬学部

辻巖一郎, 柳瀬雄太, 柴田識人, 出水庸介: *In silico*スクリーニングによるSTINGリガンドの効率的探索と機能評価.

日本薬学会第142回年会, 名古屋Web (2022.3.26)

三澤隆史, 出水庸介: NMRフィンガープリント法を用いたペプチドの構造変性検出に関する検討.

日本薬学会第142回年会, 名古屋Web (2022.3.28)

津田萌菜, 正田卓司, 平田尚也, 諫田泰成, 井上英史\*, 出水庸介: 長鎖アルキル基を有するエストロゲン受容体 $\beta$ 選択的分解誘導剤の開発.

日本薬学会第142回年会, 名古屋Web (2022.3.27)

\* 東京薬科大学

平野元春, 横尾英知\*, 大庭誠\*, 三澤隆史, 出水庸介: 核酸分子の効率的な細胞内送達を可能とする両親媒性ペプチドフォルダマーの開発.

日本薬学会第142回年会, 名古屋Web (2022.3.27)

\* 京都府立医科大学

土屋圭輔, 木吉真人, 三澤隆史, 石井明子, 福原潔\*, 出水庸介:  $\beta$ -カテニンの機能を制御する新規ヘリカルペプチドの開発.

日本薬学会第142回年会, 名古屋Web (2022.3.27)

\* 昭和大学薬学部

田京茉実, 三澤隆史, 平田尚也, 諫田泰成, 石田寛明\*, 山本恵子\*, 出水庸介: 非天然型アミノ酸含有ヘリカルペプチドによるVDR転写阻害剤の創製.

日本薬学会第142回年会, 名古屋Web (2022.3.27)

\* 昭和薬科大学薬学部

村上優貴, 黒原崇, 横尾英知, 伊藤貴仁, 柳瀬雄太, 柴田識人, 有竹浩介<sup>\*1</sup>, 内藤幹彦<sup>\*2</sup>, 出水庸介: H-PGDS分解誘導剤の構造活性相関研究.

日本薬学会第142回年会 (2022.3.28)

\*<sup>1</sup> 第一薬科大学

\*<sup>2</sup> 東京大学薬学部

大澤陽, 黒原崇, 横尾英知, 伊藤貴仁, 柳瀬雄太, 柴田識人, 大槻崇<sup>\*1</sup>, 松藤寛<sup>\*1</sup>, 有竹浩介<sup>\*2</sup>, 内藤幹彦<sup>\*3</sup>, 出水庸介: リンカー構造に着目したH-PGDS分解誘導剤の構造活性相関研究.

日本薬学会第142回年会 (2022.3.28)

\*<sup>1</sup> 日本大学生物資源科学部

\*<sup>2</sup> 第一薬科大学

\*<sup>3</sup> 東京大学薬学部

高田真有, 伊藤貴仁, 平野元春, 土屋圭輔, 三澤隆史, 出水庸介: 多様なカチオン性アミノ酸を導入した抗菌ペプチドフォルダマーの開発.

日本薬学会第142回年会, 名古屋Web (2022.3.27)

許涵喬, 黒原崇, 横尾英知, 辻巖一郎, 柴田識人, 大岡伸通, 井上貴雄, 出水庸介: 固相法によるタンパク質分解誘導剤の迅速・効率的合成.

日本薬学会第142回年会 (2022.3.28)

伊藤貴仁, 三澤隆史, 出水庸介: 高い抗菌活性を有するステーブルペプチドの創製.

日本薬学会第142回年会, 名古屋Web (2022.3.28)

黒原崇, 伊藤貴仁, 辻巖一郎, 三澤隆史, 横尾英知, 柳瀬雄太, 正田卓司, 坂井隆敏, 細江潤子, 内山奈穂子, 穂山浩, 出水庸介: 動物用ホルモン剤の高純度標品合成と評価に関する研究.

日本薬学会第142回年会, 名古屋Web (2022.3.28)

永沼美弥子, 大岡伸通, 辻村はるな, 松野研司<sup>\*1</sup>, 内藤幹彦<sup>\*2</sup>, 井上貴雄, 辻巖一郎, 出水庸介: デコイ核酸をリガンドとしたエストロゲン受容体分解誘導剤の開発.

日本薬学会第142回年会, 名古屋Web (2022.3.28)

\*<sup>1</sup> 工学院大学

\*<sup>2</sup> 東京大学薬学部

Maeyama Y<sup>\*1</sup>, Hosokawa Y<sup>\*1</sup>, Hamamura K<sup>\*1</sup>, Yokoo H, Shibata N, Naito M<sup>\*2</sup>, Demizu Y, Aritake K<sup>\*1</sup>: Specific degrader of hematopoietic prostaglandin D synthase prevented the progression of dilated cardiomyopathy in Duchenne muscular dystrophy. 第95回日本薬理学会年会 (2022.3.8)

<sup>\*1</sup> 第一薬科大学

<sup>\*2</sup> 東京大学薬学部

辻巖一郎, 伊藤貴仁, 内山奈穂子, 細江潤子, 合田幸広, 出水庸介: 国際調和に向けた日本薬局方の医薬品各条における試験法の改定に関する検討: qNMRを利用した類縁物質の純度決定.

第3回日本定量NMR研究会年会, Web (2021.12.3)

森谷俊介<sup>\*1</sup>, 桑田啓子<sup>\*2</sup>, 米田有希<sup>\*2</sup>, 今村保忠<sup>\*3</sup>, 出水庸介, 栗原正明<sup>\*4</sup>, 橘高敦史<sup>\*1</sup>, 杉山亨<sup>\*1</sup>: PreQ<sub>1</sub> facilitates DNA strand invasion by PNA.

第58回ペプチド討論会 (2021.10.21)

<sup>\*1</sup> 帝京大学薬学部

<sup>\*2</sup> 名古屋大学ITbM

<sup>\*3</sup> 工学院大学

<sup>\*4</sup> 国際医療大学薬学部

横尾英知, 大岡伸通, 大庭誠<sup>\*1</sup>, 伊藤貴仁, 井上貴雄, 内藤幹彦<sup>\*2</sup>, 出水庸介: Peptide stapling improves the sustainability of peptide-based degraders against estrogen receptors.

第58回ペプチド討論会 (2021.10.21)

<sup>\*1</sup> 京都府立医科大学

<sup>\*2</sup> 東京大学薬学部

田京茉実, 三澤隆史, 黒原崇, 石田寛明<sup>\*</sup>, 山本恵子<sup>\*</sup>, 出水庸介: Development of helical peptides containing non-proteinogenic amino acids inhibiting VDR transcription.

第58回ペプチド討論会, Web (2021.10.20)

<sup>\*</sup> 昭和薬科大学薬学部

平野元春, 齋藤千尋<sup>\*</sup>, 川野竜司<sup>\*</sup>, 三澤隆史, 出水庸介: Development of helical antimicrobial peptides containing non-proteinogenic amino acids. 第58回ペプチド討論会, Web (2021.10.21)

<sup>\*</sup> 東京農工大学

柳瀬雄太, 辻巖一郎, 柴田識人, 出水庸介: バーチャルスクリーニングを利用した新規STINGリガンドの効率的探索.

第47回反応と合成の進歩シンポジウム, Web (2021.10.2)

平野元春, 齋藤千尋<sup>\*</sup>, 川野竜司<sup>\*</sup>, 三澤隆史, 出水庸介: 非天然アミノ酸を導入した抗菌ペプチドフォルダマーの開発.

第15回バイオ関連化学シンポジウム, Web (2021.9.9)

<sup>\*</sup> 東京農工大学

許涵喬, 辻巖一郎, 大岡伸通, 内藤幹彦, 出水庸介: アゴニストリガンドを利用したLXR分解誘導剤の開発.

第65回日本薬学会関東支部大会, Web (2021.9.11)

村上優貴, 大澤陽, 柴田識人, 横尾英知, 伊藤貴仁, 柳瀬雄太, 黒原崇, 出水庸介: 造血器型プロスタグランジンD合成酵素分解誘導剤の創製.

第65回日本薬学会関東支部大会, Web (2021.9.11)

田京茉実, 三澤隆史, 黒原崇, 石田寛明<sup>\*</sup>, 山本恵子<sup>\*</sup>, 出水庸介: ビタミンD受容体転写阻害ペプチドの創製.

第65回日本薬学会関東支部大会, Web (2021.9.11)

<sup>\*</sup> 昭和薬科大学

津田萌菜, 正田卓司, 平田尚也, 諫田泰成, 井上英史<sup>\*</sup>, 出水庸介: 長鎖アルキル基を有する選択的エストロゲン受容体分解誘導剤の開発.

第65回日本薬学会関東支部大会, Web (2021.9.11)

<sup>\*</sup> 東京薬科大学

湯山円晴<sup>\*1</sup>, 三澤隆史, 出水庸介, 金谷貴行<sup>\*1</sup>, 佐藤忠章<sup>\*1</sup>, 栗原正明<sup>\*1</sup>: アセタール構造を有する新規ER $\alpha$ アンタゴニストの創製.

第65回日本薬学会関東支部大会, Web (2021.9.11)

<sup>\*1</sup> 国際医療福祉大学薬学部

<sup>\*2</sup> 湘南医療大学薬学部

平野元春, 齋藤千尋<sup>\*</sup>, 後藤千尋, 川野竜司<sup>\*</sup>, 三澤隆史, 出水庸介: 非天然アミノ酸の導入による両親媒性抗菌ペ

プチドフォルダマーの創製.

第52回若手ペプチド夏の勉強会, Web (2021.8.9)

\* 東京農工大学

三澤隆史, 照井龍晟<sup>\*1</sup>, 槇島誠<sup>\*1</sup>, 須原義智<sup>\*1</sup>, 出水庸介: 胆汁酸受容体TGR5を標的とした新規レチノイド誘導体の創製.

ケミカルバイオロジー第15回年会, 福岡 (Web) (2021.6.23)

<sup>\*1</sup> 芝浦工業大学

<sup>\*2</sup> 日本大学医学部

横尾英知, 柴田識人, 遠藤彬則<sup>\*1</sup>, 伊藤貴仁, 柳瀬雄太, 村上優貴, 藤井清永<sup>\*2</sup>, 大庭誠, 佐伯泰<sup>\*2</sup>, 内藤幹彦<sup>\*3</sup>, 有竹浩介<sup>\*2</sup>, 出水庸介: 高活性・高選択的な造血管型プロスタグランジンD合成酵素分解誘導剤の開発.

ケミカルバイオロジー第15回年会 (2021.6.22)

<sup>\*1</sup> 東京都医学総合研究所

<sup>\*2</sup> 第一薬科大学

<sup>\*3</sup> 東京大学薬学部

Tsuiji G, Yonemitsu K, Ito T, Uema M, Asakura H, Demizu Y: Development of ciclesonide analogues that block SARS-CoV-2 RNA replication.

AIMECS2021, Tokyo (Web) (2021.11.29)

Misawa T, Ohoka N, Hirano M, Oba M\*, Inoue T, Demizu Y: Development of helix-stabilized hydrophobic/cationic-block peptides for intracellular delivery of biomacromolecules.

AIMECS2021, Tokyo (Web) (2021.11.29)

\* Kyoto Prefectural University of Medicine

Yokoo H, Shibata N, Endo A<sup>\*1</sup>, Ito T, Yanase Y, Murakami Y, Fujii K<sup>\*2</sup>, Hamamura K<sup>\*2</sup>, Saeki Y<sup>\*1</sup>, Naito M<sup>\*3</sup>, Aritake K<sup>\*2</sup>, Demizu Y: Discovery of a highly potent and selective PROTAC targeting hematopoietic prostaglandin D synthase via *in silico* design.

AIMECS2021, Tokyo (2021.11.29)

<sup>\*1</sup> Tokyo Metropolitan Institute of Medical Science

<sup>\*2</sup> Daiichi University of Pharmacy

<sup>\*3</sup> Graduate School of Pharmaceutical Sciences, The

University of Tokyo

山田崇裕<sup>\*1</sup>, 蜂須賀暁子, 八戸真弓<sup>\*2</sup>: 非破壊式放射能測定装置のまつたけ試料スクリーニング検査への適用. 第58回アイソトープ・放射線研究発表会 (2021.7.7)

<sup>\*1</sup> 近畿大学

<sup>\*2</sup> 農研機構

蜂須賀暁子, 曾我慶介, 小室朋子, 近藤一成: 食品中の天然放射性核種ポロニウム210からの被ばく線量推定. フォーラム2021衛生薬学・環境トキシコロジー (2021.9.10)

Nishimaki-Mogami T, Cui H, Soga K, Tamehiro N, Adachi R, Hachisuka A, Hirose A, Kondo K: Statins repress multi-wall carbon nanotube-stimulated IL-1 $\beta$  release through inhibiting uptake by macrophages. EUROTOX2021 Virtual Congress (2021.9.26)

Nishimaki-Mogami T, Cui H, Soga K, Tamehiro N, Adachi R, Hachisuka A, Hirose A, Kondo K: Statins repress cholesterol crystal-induced IL-1 $\beta$  production by decreasing the internalization of crystals by macrophages.

The 19th International Symposium on Atherosclerosis (ISA2021) (2021.10.24)

烏野沙和<sup>\*1</sup>, 山田崇裕<sup>\*1</sup>, 八戸真弓<sup>\*2</sup>, 蜂須賀暁子: ネマガリタケ中の放射性セシウム分布評価の検討. 日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.26)

<sup>\*1</sup> 近畿大学

<sup>\*2</sup> 農研機構

曾我慶介, 中村公亮, 成島純平, 吉場聡子, 木俣真弥, 江木智宏<sup>\*1</sup>, 岸根雅宏<sup>\*2</sup>, 真野潤一<sup>\*2</sup>, 橘田和美<sup>\*2</sup>, 高畠令王奈<sup>\*2</sup>, 柴田識人, 近藤一成: 改正食品表示基準に対応した遺伝子組換えとうもろこし混入の判定に係る定性PCR検査法の開発

日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.26)

<sup>\*1</sup> FAMIC

<sup>\*2</sup> 農研機構

高畠令王奈<sup>\*1</sup>, 江木智宏<sup>\*2</sup>, 曾我慶介, 岸根恭孝<sup>\*3</sup>, 成島純平, 吉場聡子, 柴田識人, 中村公亮, 近藤一成, 岸

根雅宏<sup>\*1</sup>, 真野潤一<sup>\*1</sup>, 橘田和美<sup>\*1</sup>: 改正食品表示基準に対応した遺伝子組換えダイズ混入の判定に係る定性PCR検査法の開発.

日本食品衛生学会第117回学会講演会 (2021.10.26)

<sup>\*1</sup> 農研機構

<sup>\*2</sup> FAMIC

<sup>\*3</sup> 株式会社ニッポンジー

石丸千晶<sup>\*1</sup>, 向後佑佳子<sup>\*1</sup>, 大谷彩夏<sup>\*1</sup>, 野間聡<sup>\*1</sup>, 菊池洋介<sup>\*1</sup>, 山川宏人<sup>\*1</sup>, 久保田元<sup>\*2</sup>, 安達玲子: リアルタイムPCR法を用いた植物DNA/動物DNA検知法の開発.

日本食品衛生学会第117回学会講演会 (2021.10.26)

<sup>\*1</sup> (株) 日清製粉グループ本社

<sup>\*2</sup> オリエンタル酵母工業 (株)

柴田識人, 横尾英知<sup>\*1</sup>, 遠藤彬則<sup>\*2</sup>, 伊藤貴仁, 柳瀬雄太, 村上優貴, 藤井清永<sup>\*3</sup>, 近藤一成, 佐伯泰<sup>\*2</sup>, 内藤幹彦<sup>\*4</sup>, 有竹浩介<sup>\*3</sup>, 出水庸介: 造血器型プロスタグランジンD合成酵素を標的とした選択的タンパク質分解誘導剤の開発.

第94回日本生化学会 (2021.11.4)

<sup>\*1</sup> 京都府立医科大学

<sup>\*2</sup> 東京都医学総合研究所

<sup>\*3</sup> 第一薬科大学

<sup>\*4</sup> 東京大学

吉場聡子, 成島純平, 曾我慶介, 柴田識人, 近藤一成: 安全性未承認の遺伝子組換えナタネの試験法開発.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.25-26)

柴田識人, 曾我慶介, 成島純平, 吉場聡子, 江木智宏<sup>\*1</sup>, 高島令王奈<sup>\*2</sup>, 近藤一成: 遺伝子組換えダイズ・トウモロコシ定量のための内標比の算出.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.25-26)

<sup>\*1</sup> FAMIC

<sup>\*2</sup> 農研機構

曾我慶介, 成島純平, 吉場聡子, 江木智宏<sup>\*1</sup>, 真野潤一<sup>\*2</sup>, 高島令王奈<sup>\*2</sup>, 橘田和美<sup>\*2</sup>, 中村公亮, 柴田識人, 近藤一成: 「遺伝子組換えでない」表示確認に係る新定性検査法の試験室間共同試験による妥当性評価.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.25-26)

<sup>\*1</sup> FAMIC

<sup>\*2</sup> 農研機構

安達玲子, 為広紀正, 油井賢也, 近藤一成: アレルゲンを含む食品「くるみ」の検査法開発のための標準品調製法に関する検討.

第58回全国衛生化学技術協議会年会 (2021.11.25-26)

成島純平, 木俣真弥, 志波優<sup>\*1</sup>, 権藤崇裕<sup>\*2</sup>, 秋元智, 曾我慶介, 吉場聡子, 中村公亮, 柴田識人, 近藤一成: ゲノム編集作物におけるオフターゲット予測法の検討.

第44回日本分子生物学会年会 (2021.12.2)

<sup>\*1</sup> 東京農業大学

<sup>\*2</sup> 宮崎大学

曾我慶介, 吉田光範<sup>\*</sup>, 吉場聡子, 成島純平, 柴田識人, 近藤一成: ナノポアシーケンス技術を用いたスギヒラタケの全ゲノムアセンブリの検討.

第44回日本分子生物学会年会 (2021.12.3)

<sup>\*</sup> 国立感染症研究所

近藤一成, 成島純平, 曾我慶介, 吉場聡子, 柴田識人, 坂田こずえ, 田口千恵, 加藤怜子: ヒト細胞TK6を用いたCRISPR/Casによる構造変異 (SV) 解析の検討.

第44回日本分子生物学会年会 (2021.12.3)

Fukuie T<sup>\*1</sup>, Takeuchi S<sup>\*2</sup>, Saito M<sup>\*2</sup>, Adachi R, Akiyama H<sup>\*3</sup>, Suzuki Y, Ohya Y<sup>\*1</sup>, and Saito H<sup>\*4</sup>: Analysis of Clinical Food Allergen Thresholds by Comparing Threshold Dose Distributions.

2022 The American Academy of Allergy, Asthma & Immunology Annual Meeting (2022.2.25)

<sup>\*1</sup> National Center for Child Health and Development

<sup>\*2</sup> University of Nagasaki

<sup>\*3</sup> Hoshi University

<sup>\*4</sup> National Research Institute for Child Health and Development

柴田識人, 横尾英知<sup>\*1</sup>, 遠藤彬則<sup>\*2</sup>, 伊藤貴仁, 柳瀬雄太, 村上優貴, 藤井清永<sup>\*3</sup>, 近藤一成, 佐伯泰<sup>\*2</sup>, 内藤幹彦<sup>\*4</sup>, 有竹浩介<sup>\*3</sup>, 出水庸介: 造血器型プロスタグランジンD合成酵素選択的タンパク質分解誘導剤の開発.

日本薬学会第142年会 (2022.3.28)

---

\*<sup>1</sup> 京都府立医科大学

\*<sup>2</sup> 東京都医学総合研究所

\*<sup>3</sup> 第一薬科大学

\*<sup>4</sup> 東京大学

畝山智香子, 蜂須賀暁子, 登田美桜, 與那覇ひとみ: 食品中汚染物質や放射能基準は人々にどう受け止められているか.

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

畝山智香子: 「グッドプラクティス賞」受賞講演.

2021年度日本リスク学会 (2021.11.21)

渡邊敬浩, 永山敏廣<sup>\*1</sup>, 鳥海栄輔<sup>\*2</sup>, 中村歩<sup>\*2</sup>, 渡邊文子<sup>\*2</sup>, 伊佐川聡<sup>\*2</sup>, 加藤拓<sup>\*3</sup>, 松田りえ子, 畝山智香子: 葉菜類のインカード試料を用いたQuEChERS法と公定法との性能比較.

第44回残留農薬分析研究会 (2021.11.17)

---

\*<sup>1</sup> 明治薬科大学

\*<sup>2</sup> 日本食品分析センター

\*<sup>3</sup> 東京農業大学

田村克, 天沼宏, 荻原恵美子, 酒井真由美, 畝山智香子, 窪田邦宏: 各国における消費者および食品取扱事業者等への新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 関連情報提供の調査.

第42回日本食品微生物学会学術総会 (2021.9.21)

田村克, 天沼宏, 今川正紀<sup>\*1</sup>, 中地佐知江<sup>\*1</sup>, 溝口嘉範<sup>\*2</sup>, 熊谷優子<sup>\*3</sup>, 窪田邦宏: 全国における食品への異物混入被害実態の把握 (調査対象期間: 2016年12月~2019年7月).

第117回日本食品衛生学会学術講演会 (2021.10.26)

---

\*<sup>1</sup> さいたま市保健福祉局保健部

\*<sup>2</sup> 岡山市保健所

\*<sup>3</sup> 和洋女子大学

窪田邦宏, 天沼宏, 田村克, 熊谷優子<sup>\*1</sup>, 砂川富正<sup>\*2</sup>: カンピロバクター, サルモネラ, 腸炎ビブリオの食中毒被害実態の推定 (2006~2019年).

第80回日本公衆衛生学会総会 (2021.12.21)

---

\*<sup>1</sup> 和洋女子大学

\*<sup>2</sup> 国立感染症研究所

熊谷優子<sup>\*</sup>, 田村克, 窪田邦宏: 食中毒患者数と新型コロナウイルス感染症患者数との関連性に関する研究. 第80回日本公衆衛生学会総会 (2021.12.21)

---

\* 和洋女子大学

登田美桜: 植物性自然毒 (毒キノコ, 有毒植物) による食中毒.

第35回日本中毒学会東日本地方会 (2022.1.22)

孫雨晨, 新田真一郎<sup>\*1</sup>, 細貝龍太<sup>\*1</sup>, 中井恵子<sup>\*1</sup>, 合田竜弥<sup>\*2</sup>, 掛樋真彰<sup>\*3</sup>, 村田和之<sup>\*4</sup>, 山口建<sup>\*4</sup>, 奥菌剛<sup>\*5</sup>, 山根真一<sup>\*5</sup>, 榎木啓真<sup>\*6</sup>, 川端光彦<sup>\*6</sup>, 高原健太郎<sup>\*7</sup>, 吉田徳幸, 齊藤公亮, 井上貴雄, 斎藤嘉朗: 質量分析計を用いた核酸医薬品のバイオアナリシス手法の標準化に向けた取り組み.

第6回日本核酸医薬品学会 (2021.6.2)

---

\*<sup>1</sup> 株式会社LISメディエンス

\*<sup>2</sup> 第一三共株式会社

\*<sup>3</sup> 武田薬品工業株式会社

\*<sup>4</sup> 株式会社住化分析センター

\*<sup>5</sup> 積水メディカル株式会社

\*<sup>6</sup> 株式会社新日本科学

\*<sup>7</sup> サーモフィッシュャーサイエンティフィック株式会社

齊藤公亮, 服部功太郎, 功刀浩: 脳脊髄液疎水性メタボローム解析の神経精神疾患への応用にむけた健常人試料の解析.

第43回日本生物学的精神医学会・第51回日本神経精神薬理学会合同年会 (2021.7.16)

Nakamura R, Ozeki T<sup>\*1</sup>, Hirayama N<sup>\*2</sup>, Sekine A<sup>\*3</sup>, Mizukawa Y<sup>\*4</sup>, Shiohara T<sup>\*4</sup>, Watanabe H<sup>\*5</sup>, Sueki H<sup>\*5</sup>, Ogawa K<sup>\*6</sup>, Asada H<sup>\*6</sup>, Tsukagoshi E, Matsunaga K<sup>\*7</sup>, Niihara H<sup>\*8</sup>, Yamaguchi Y<sup>\*9</sup>, Aihara M<sup>\*9</sup>, Mushiroda T<sup>\*1</sup>, Saito Y, Morita E<sup>\*8</sup>: Significant association of *HLA-A\*11:01* with sulfa drug-related severe cutaneous adverse reactions in Japanese.

第28回日本免疫毒性学会学術年会 (2021.9.6-7)

---

\*<sup>1</sup> 理化学研究所

\*<sup>2</sup> 東海大学

\*<sup>3</sup> 千葉大学

\*<sup>4</sup> 杏林大学

\*<sup>5</sup> 昭和大学

\*<sup>6</sup> 奈良医科大学



\*<sup>7</sup> 藤田医科大学

\*<sup>8</sup> 島根大学

\*<sup>9</sup> 横浜市立大学

斎藤嘉朗, 今任拓也, 太田正穂\*, 牛木淳人\*, 花岡正幸\*: 日本人の薬剤性間質性肺疾患におけるHLA-DRB1\*04:05との関連.

第28回日本免疫毒性学会学術年会 (2021.9.7)

\* 信州大学医学部

斎藤嘉朗: 薬理遺伝学の基礎と検査.

第62回日本人間ドック学会 (2021.9.10-24)

孫雨晨, 齊藤公亮, 牛木淳人\*<sup>1</sup>, 安部光洋\*<sup>2</sup>, 齋藤好信\*<sup>3</sup>, 柏田建\*<sup>3</sup>, 堀益靖\*<sup>4</sup>, 弦間昭彦\*<sup>3</sup>, 巽浩一郎\*<sup>2</sup>, 服部登\*<sup>4</sup>, 津島健司\*<sup>5</sup>, 荒川憲昭, 赤根弘敏, 豊田武士, 小川久美子, 佐藤元信\*<sup>6</sup>, 高松一彦\*<sup>6</sup>, 森和彦\*<sup>7</sup>, 西矢剛淑\*<sup>7</sup>, 泉高司\*<sup>8</sup>, 大野泰雄\*<sup>8</sup>, 斎藤嘉朗, 花岡正幸\*<sup>1</sup>: メタボローム解析を用いた薬剤性間質性肺炎のバイオマーカー探索.

第65回日本薬学会関東支部大会 (2021.9.11)

\*<sup>1</sup> 信州大学

\*<sup>2</sup> 千葉大学

\*<sup>3</sup> 日本医科大学

\*<sup>4</sup> 広島大学

\*<sup>5</sup> 国際医療福祉大学

\*<sup>6</sup> アステラス製薬

\*<sup>7</sup> 第一三共RDノバーレ株式会社

\*<sup>8</sup> 木原財団

望月祐志\*<sup>1,2</sup>, 中野達也, 佐藤伸哉\*<sup>3</sup>, 坂倉耕太\*<sup>4</sup>, 渡邊啓正\*<sup>5</sup>, 奥脇弘次\*<sup>1</sup>, 大島聡史\*<sup>6</sup>, 片桐孝洋\*<sup>6</sup>: FMOプログラムABINIT-MPの高速化と大規模系への対応について.

第15回分子科学討論会 (2021.9.20)

\*<sup>1</sup> 立教大学

\*<sup>2</sup> 東京大学

\*<sup>3</sup> NECソリューションイノベータ株式会社

\*<sup>4</sup> 計算科学振興財団

\*<sup>5</sup> HPCシステムズ株式会社

\*<sup>6</sup> 名古屋大学

Saito Y: Points to consider document on biomarker assay validation in Japan.

15th WRIB meeting (2021.9.29)

佐井君江, 佐藤嗣道\*: 東アジア各国のレセプトデータを用いた重症薬疹の民族差の研究.

第31回日本医療薬学会年会 (2021.10.9)

\* 東京理科大学

青木良子: バイオシミラーに関して, 4種の疾患領域に関して行った医師向けのアンケート調査結果に基づく医師の意識に関する考察.

第31回日本医療薬学会年会 (2021.10.9)

Sai K, Saito Y: Comparison of drug safety reporting features among East and Southeast Asian countries. 13th Asian Conference on Pharmacoepidemiology (2021.10.13)

Saito K: Screening of predictive biomarkers for drug efficacy and safety using lipidomics.

16th KSCPT-JSCPT Joint Symposium (2021.11.12)

Saito Y: Message from the President.

第36回日本薬物動態学会年会 (2021.11.16)

Sun Y: Mass spectrometry-based bioanalysis for oligonucleotide therapeutics.

日本薬物動態学会第36回年会 (2021.11.19)

Tanaka Y, Ono R\*<sup>1</sup>, Ashiarai M\*<sup>1</sup>, Watanabe A\*<sup>2</sup>, Hosoya Y\*<sup>1</sup>, Sakurai A\*<sup>3</sup>, Hasegawa D\*<sup>1</sup>, Saito Y: The influence of *NUDT15* genotype on 6-mercaptopurine metabolites and cytotoxicity during maintenance therapy of acute lymphoblastic leukemia.

63<sup>rd</sup> Japanese Society of Pediatric Hematology/Oncology Annual Meeting (2021.11.25)

\*<sup>1</sup> St. Luke's International Hospital

\*<sup>2</sup> University of Yamanashi

\*<sup>3</sup> Japanese Red Cross Narita Hospital

佐井君江, 斎藤嘉朗: 乳癌患者へのドセタキセル投薬後のリアルワールドにおける製剤別(先発品・後発品)の有害事象の比較.

第26回日本薬剤疫学会学術総会 (2021.11.28)

荒川憲昭, 花岡正幸\*: 薬剤性間質性肺炎の新規バイオ

マーカー開発.

第42回日本臨床薬理学会学術総会 (2021.12.7)

\* 信州大学

青木良子, 佐井君江, 大里智子, 阪本康司, 勝田由紀子, 田中庸一, 中村亮介, 斎藤嘉朗: 新型コロナウイルス感染症治療薬・ワクチンに係る開発情報の収集・評価・提供.

第42回日本臨床薬理学会学術総会 (2021.12.9)

斎藤嘉朗, 青木良子, 佐井君江, 石井明子: バイオシミラーの臨床試験・市販後調査に関する各極ガイドライン比較.

第42回日本臨床薬理学会学術総会 (2021.12.9)

塚越絵里, 中村亮介, 浅田秀夫\*, 斎藤嘉朗: アロプリノールによる重症薬疹発症予測のための迅速診断系の構築.

第42回日本臨床薬理学会学術総会 (2021.12.10)

\* 奈良県立医科大学

斎藤嘉朗, 出水庸介: 非天然型構造を有するペプチド医薬品の安全性評価.

日本毒性学会第4回毒性機序研究会 (2021.12.17)

松沼孝行\*, 孫雨晨, 齊藤公亮, 斎藤嘉朗, 山元良馬\*, 肥後大輔\*, 山岸陽子\*: 規制対応クロマトグラフィーデータシステム下で取得した核酸医薬品生体試料のLC/MS/MS分析法バリデーション.

第13回JBFシンポジウム (2022.2.28)

\* サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社

斎藤嘉朗: 医薬品開発ツールとしてのバイオマーカーの分析法バリデーションと実試料分析に関する留意点文書の公表と新規活動について.

第13回JBFシンポジウム (2022.3.1)

秋山晴代\*<sup>1</sup>, 栗坂知里\*<sup>1</sup>, 田所哲\*<sup>2</sup>, 熊坂謙一\*<sup>2</sup>, 中村亮介: IgEキメラ受容体発現細胞を使った高感度I型アレルギー試験法の開発.

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

\*<sup>1</sup> 帝京平成大学

\*<sup>2</sup> 神奈川県衛生研究所

斎藤嘉朗, 青木良子, 佐井君江, 石井明子: バイオシミラーに関する各極ガイドライン比較.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

田中庸一, 小野林太郎\*<sup>1</sup>, 足洗美穂\*<sup>1</sup>, 櫻井彩子\*<sup>2</sup>, 渡邊敦\*<sup>3</sup>, 長谷川大輔\*<sup>1</sup>, 斎藤嘉朗: 小児急性リンパ性白血病の維持療法における6-メルカプトプリン代謝物濃度と投与量及び臨床検査値との関連性.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

\*<sup>1</sup> 聖路加国際病院

\*<sup>2</sup> 成田赤十字病院

\*<sup>3</sup> 山梨大学

中村亮介, 菅原健\*, 藤波宏治\*, 土井雅津代\*, 斎藤嘉朗: 培養細胞を用いたアレルギー力価評価法の開発.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

\* 鳥居薬品株式会社

高橋祐次: 粉体の吸入剤研究開発を推進する非臨床安全性評価手法の開発.

日本薬剤学会第36年会 (2021.5.14)

相磯成敏\*, 大西誠\*, 山野荘太郎\*, 斎藤美佐江\*, 近藤ひとみ\*, 横田理, 梅田ゆみ\*: ナノマテリアルを間歇ばく露したマウス肺病変成り立ちの病理形態学的検討.

第94回日本産業衛生学会 (2021.5.18)

\* 日本バイオアッセイ研究センター

横田理, 若山友彦\*<sup>1</sup>, 押尾茂\*<sup>2</sup>: レチノイド過剰により生じるマウス精子形成のステージ出現頻度の変化.

第40回アンドロロジー学会 (2021.6.12)

\*<sup>1</sup> 熊本大学大学院生命科学研究部

\*<sup>2</sup> 奥羽大学薬学部

Kanno J, Aisaki KI, Ono R, Kitajima S: Comprehensive Histone, DNA Methylation and mRNA Expression Analysis of Murine Liver Repeatedly Exposed to Chemicals.

CTDC11 (2021.6.15)

小野竜一, 相崎健一, 北嶋聡, 菅野純: 化学物質の反復投与によるゲノムワイドなヒストン修飾の変化.

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.6.30)

小野竜一：リキッドバイオプシーによる毒性評価。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.1)

菅野純, 相崎健一, 小野竜一, 北嶋聡：毒性OmicsとAIによる慢性毒性予測。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7)

夏目やよい<sup>\*1</sup>, 相崎健一, 北嶋聡, Samik GHOSH<sup>\*2</sup>, 北野宏明<sup>\*2</sup>, 水口賢司<sup>\*1</sup>, 菅野純：PPAR $\alpha$  リガンドの比較毒性オミクス。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7)

<sup>\*1</sup> (国研) 医薬基盤・健康・栄養研究所

<sup>\*2</sup> 特定非営利活動法人 システム・バイオロジー研究機構

栗形麻樹子, 高島宏昌<sup>\*1</sup>, 羽田亮<sup>\*1</sup>, 田中加奈子<sup>\*1</sup>, 長谷川拓郎<sup>\*2</sup>, 山崎浩史<sup>\*3</sup>, 北嶋聡：雄ウサギを用いたサリドマイド経口投与による血漿から精漿中への移行評価。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7, オンライン発表)

<sup>\*1</sup> 株式会社ボゾリサーチセンター・御殿場研究所

<sup>\*2</sup> 株式会社ボゾリサーチセンター・つくば研究所

<sup>\*3</sup> 昭和薬科大学

Igarashi T, Yasuhiko Y, Ono R, Tachihara E, Uchiyama M, Takagi A, Takahashi Y, Kuwagata M, Kitajima S: Germline-transmission in the knock-in mice of N0 generation with diverse and unintended on-target mutations induced by CRISPR/Cas9-mediated genome editing.

The 48th Annual Meeting of the Japanese Society of Toxicology (2021.7.7, Online)

菅野純, 高木篤也, 相崎健一, 北嶋聡：異物発癌に関わるトランスクリプトミクス特性。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.8)

相崎健一, 小野竜一, 菅野純, 北嶋聡：トランスクリプトミクスから見た発癌物質の特性。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.8)

菅野純：「子供の毒性学：脳の発達を中心に」 - イント

ロダクション。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.8)

齊藤洋克, 北嶋聡, 菅野純, 種村健太郎<sup>\*</sup>：低用量化学物質の発生-発達期ばく露による成熟後の神経行動毒性の検出と評価-発生-発達期マウスへのネオニコチノイド系農薬ばく露影響解析を中心に。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.8)

<sup>\*</sup> 東北大学大学院農学研究科

石丸直澄<sup>\*</sup>, 新垣理恵子<sup>\*</sup>, 常松貴明<sup>\*</sup>, 高橋祐次, 菅野純：ナノマテリアルの吸入暴露による肺免疫応答と線維化の分子機構。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.9)

<sup>\*</sup> 徳島大学大学院医歯薬学研究部

菅野純, 北嶋聡, 相崎健一, 齊藤洋克, 種村健太郎：肺の遺伝子発現応答と毒性機序予測解析。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.9)

菅野聖世<sup>\*</sup>, 大久保佑亮, 北嶋聡, 福田淳二<sup>\*</sup>：ヒトiPS細胞を用いた化学物質のシグナルかく乱作用から発生毒性を予測するハイスループット型代替法試験の構築。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.9, オンライン発表)

<sup>\*</sup> 横浜国立大学

宮澤正幸<sup>\*1</sup>, 照井楓香<sup>\*1</sup>, 桂川真一<sup>\*1</sup>, 香川(田中)聡子<sup>\*1</sup>, 河村伊久雄<sup>\*1</sup>, 横田理, 吉岡弘毅<sup>\*2</sup>, 金子正裕<sup>\*1</sup>, 三浦伸彦<sup>\*1</sup>：6-メルカプトプリンに対するマウスの感受性時刻差。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.9)

<sup>\*1</sup> 横浜薬科大学

<sup>\*2</sup> 金城大学薬学部

横田理, 関根尚<sup>\*</sup>, 北嶋聡, 押尾茂<sup>\*</sup>：マウス精子形態形成へのビタミンA過剰の関与。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.9)

<sup>\*</sup> 奥羽大学薬学部

熊本隆之<sup>\*1</sup>, 橋本和樹<sup>\*1</sup>, 小川哲郎<sup>\*2</sup>, 栗形麻樹子：系統差に着目した過剰肋骨のホメオボックス遺伝子を中心

とした遺伝学的解析.

第61回日本先天異常学会学術集会 (2021.8.7, オンライン発表)

\*<sup>1</sup> 奥羽大学薬学部

\*<sup>2</sup> 東京国際大学医療健康学部

高島宏昌<sup>\*1</sup>, 羽田亮<sup>\*1</sup>, 田中加奈子<sup>\*1</sup>, 関美沙<sup>\*1</sup>, 長谷川拓郎<sup>\*2</sup>, 山崎浩史<sup>\*3</sup>, 北嶋聡, 榎形麻樹子: ウサギを用いたサリドマイド経口投与による催奇形性作用確認.

第61回日本先天異常学会学術集会 (2021.8.7, オンライン発表)

\*<sup>1</sup> 株式会社ボゾリサーチセンター・御殿場研究所

\*<sup>2</sup> 株式会社ボゾリサーチセンター・つくば研究所

\*<sup>3</sup> 昭和薬科大学

横田理, 武田健\*: ディーゼル排気由来超微小粒子の胎児期曝露が児の海馬神経活動に影響を及ぼし, 学習・記憶障害を引き起こす.

第61回日本先天異常学会学術集会 (2021.8.7)

\* 山陽小野田市立山口東京理科大学

青山博昭\*, 榎形麻樹子: 妊婦の甲状腺低下と児の知能発達.

第61回日本先天異常学会学術集会 (2021.8.8, オンライン発表)

\* (一財) 残留農薬研究所

小野竜一: エクソソームが媒介したレトロトランスポゾンの水平遺伝による哺乳類の誕生.

第21回AB Conference (2021.8.21)

Takahashi Y, Uchiyama H\*, Kitajima S: Epichordal centrum in *Xenopus laevis* is derived from the ventral margin of neural arches.

The 92nd Annual Meeting of the Zoological Society of Japan in Yonago (2021.9.2, Online)

\* Graduate School of NanoBioscience, Yokohama City University (YCU)

小野竜一: エクソソームが媒介したレトロトランスポゾンの遺伝子水平遺伝による哺乳類の誕生.

第93回日本遺伝学会学術年会 (2021.9.8)

桂川真一<sup>\*1</sup>, 照井楓香<sup>\*1</sup>, 宮澤正幸<sup>\*1</sup>, 香川(田中)聡子<sup>\*1</sup>, 河村伊久雄<sup>\*1</sup>, 横田理, 吉岡弘毅<sup>\*2</sup>, 三浦伸彦<sup>\*1</sup>: 肺気管支系におけるTRPチャネル発現の日内変動.

第65回日本薬学会関東支部大会 (2021.9.11, オンライン発表)

\*<sup>1</sup> 横浜薬科大学

\*<sup>2</sup> 金城大学薬学部

Kanno J, Aisaki KI, Ono R, Kitajima S: Analysis of Murine Liver mRNA Expression, DNA Methylation, And Histone After Repeated Exposure To Chemicals. EUROTOX 2021 virtual congress (2021.9.29)

五十嵐智女, 安彦行人, 小野竜一, 高木篤也, 高橋雄, 榎形麻樹子, 北嶋聡: CRISPR/Cas9を介した受精卵ゲノム編集によって生じたオンターゲットの多様な非意図的変異は次世代のマウスに伝達された.

日本食品衛生学会第117回学術講演会 (2021.10.26, オンライン発表)

宮澤正幸<sup>\*1</sup>, 横田理, 吉岡弘毅<sup>\*2</sup>, 三浦伸彦<sup>\*1</sup>: 薬毒物の感受性時刻差.

メタルバイオサイエンス研究会2021 (2021.10.27)

\*<sup>1</sup> 横浜薬科大学

\*<sup>2</sup> 金城大学薬学部

三浦伸彦<sup>\*1</sup>, 宮澤正幸<sup>\*1</sup>, 横田理, 吉岡弘毅<sup>\*2</sup>: 毒性発現強度の時刻差を利用した毒性発現機構解明.

メタルバイオサイエンス研究会2021 (2021.10.27)

\*<sup>1</sup> 横浜薬科大学

\*<sup>2</sup> 金城大学薬学部

横田理, 河上強志, 久保田領志, 三浦伸彦\*, 北嶋聡: *In vivo*毒性試験のための二酸化チタン分散方法の検討.

メタルバイオサイエンス研究会2021 (2021.10.28)

\* 横浜薬科大学

小野竜一: ゲノム編集技術の安全性評価.

第50回日本環境変異原ゲノム学会 (2021.11.1)

Ono R: Novel hepatotoxicity biomarkers of exosomal miRNAs acutely induced by CCl<sub>4</sub>.

ASIATOX (2021.11.2)

Ono R: Liquid Biopsy for the Early Detection of Toxicity.  
KSOT (2021.11.2)

Taquahashi Y, Yamamoto E, Kuwagata M, Saito H and Kitajima S: Development of an inhalation exposure system of a pressurized metered-dose inhaler formulation for small experimental animal and visualizing the spatial localization of an inhalant in rat lungs by mass spectrometry imaging.  
The 37th Annual Meeting of KSOT/KEMS (2021.11.2)

菅野聖世\*, 大久保佑亮, 北嶋聡, 福田淳二\*: ヒトiPS細胞を用いたシグナル伝達かく乱作用のダイナミクスに基づく高精度発生毒性スクリーニング法.  
第44回日本分子生物学会年会 (2021.12.2)

\* 横浜国立大学

大久保佑亮: 新技術を取り入れた毒性試験法のupdate「ラット用ウェアラブルデバイスによるバイタルサイン変化の可視化」と「ヒトiPS細胞を用いたシグナルかく乱作用のダイナミクス測定による発生毒性試験の再構築」.

令和3年度化学物質の安全管理に関するシンポジウム (2021.12.15, オンライン発表)

五十嵐智女, 安彦行人, 小野竜一, 高木篤也, 高橋雄, 栗形麻樹子, 北嶋聡: マウス受精卵のCRISPR/Cas9を用いたゲノム編集によってオンターゲット部位に生じた多様な非意図的変異の次世代伝達.  
第4回医薬品毒性機序研究会 (2021.12.16, オンライン発表)

北嶋聡: 食品トキシコゲノミクス.  
6大学共同開催フォーラム「未来に向けての食への社会的ニーズ」(2022.3.3, オンライン発表)

宮澤正幸<sup>\*1</sup>, 宮本航大<sup>\*1</sup>, 照井楓香<sup>\*1</sup>, 桂川真一<sup>\*1</sup>, 横田理, 吉岡弘毅<sup>\*2</sup>, 三浦伸彦<sup>\*1</sup>: 6-メルカプトプリンの毒性強度の時刻差~感受性時刻差の基礎的研究~.  
日本臨床腫瘍薬学会学術大会2022 (2022.3.12)

<sup>\*1</sup> 横浜薬科大学

<sup>\*2</sup> 金城大学薬学部

桂川真一<sup>\*1</sup>, 横田黎<sup>\*1</sup>, 宮澤正幸<sup>\*1</sup>, 香川(田中)聡子<sup>\*1</sup>,

河村伊久雄<sup>\*1</sup>, 横田理, 吉岡弘毅<sup>\*2</sup>, 三浦伸彦<sup>\*1</sup>: マウスの呼吸器系統におけるTRPチャネル発現の日内変動.

日本薬学会第142年会 (2022.3.26, オンライン発表)

<sup>\*1</sup> 横浜薬科大学薬学部

<sup>\*2</sup> 金城大学薬学部

Yoshida S, Fukushima M, Kanda Y: Prenatal exposure of valproate and HDAC inhibitors induce hyperplasia of cerebellar lobules and epigenetic change of granule cell precursors.  
ISDN2021 (2021.5.27)

\* Toyohashi University of Technology

山崎大樹: ヒトiPS心筋細胞から作製した三次元心筋組織による収縮評価系の構築.  
第28回HAB研究機構学術年会 (2021.6.3)

辻嘉代子, 山田茂, 諫田泰成: ヒトiPS細胞由来肺胞上皮細胞を用いたCOVID-19治療薬評価.  
第144回日本薬理学会関東部会 (2021.6.5)

Shota Yanagida, Ayano Satsuka, Sayo Hayashi, Atsushi Ono\*, Yasunari Kanda: Proarrhythmia risk assessment using electro-mechanical window in human iPS cells-derived cardiomyocytes.  
The 23rd Korea-Japan Joint Seminar on Pharmacology (2021.6.23)

\* Okayama University

Kayoko Tsuji, Shigeru Yamada, Yuri Kato, Motohiro Nishida, Yasunari Kanda: Drug repurposing for SARS-CoV-2 infection via ACE2 internalization in iPSC cardiomyocytes.  
ISSCR2021 (2021.6.26)

山田茂, 辻嘉代子, 諫田泰成: ヒトiPS細胞由来の肺胞上皮細胞を用いたSARS-CoV-2感染.  
第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7)

Yasunari Kanda: Human iPS cell-based models for predictive toxicology.  
WC11 (2021.8.26)

柳田翔太, 佐塚文乃, 山田茂, 林紗代, 小野敦\*, 諫田泰成: SARS-CoV-2感染による心筋障害モデルの開発とCOVID-19治療薬の心毒性リスク評価.

フォーラム2021衛生薬学・環境トキシコロジー (2021.9.10)

\* 岡山大学

諫田泰成: 抗がん剤心毒性の評価法の開発と標準化.  
第11回レギュラトリーサイエンス学会学術総会 (2021.9.17)

黒川洵子\*<sup>1</sup>, 山口賢彦\*<sup>1</sup>, 坂本多穂\*<sup>1</sup>, 芦原貴司\*<sup>2</sup>, 諫田泰成: ヒトiPS細胞由来心筋細胞の品質評価に対する統合生理学的アプローチ.

第11回レギュラトリーサイエンス学会学術総会 (2021.9.17)

\*<sup>1</sup> 静岡県立大学

\*<sup>2</sup> 滋賀医科大学

柳田翔太, 佐塚文乃, 林紗代, 小野敦\*, 諫田泰成: ヒトiPS細胞由来心筋細胞を用いた慢性収縮毒性評価法の開発.

第11回レギュラトリーサイエンス学会学術総会 (2021.9.17)

\* 岡山大学

諫田泰成: ヒトiPS細胞技術を用いた神経毒性評価法の開発.

第64回神経化学学会大会 (2021.9.30)

Inakawa T\*, Tiong TKS\*, Futagami K\*, Nomura Y\*, Kanda Y, Yoshida S\*: Examining the association between a model of butyrate recovery in glyphosate-treated rats and changes in flora in a single dose of butyrate.

第64回神経化学学会大会 (2021.9.30)

\* Toyohashi University of Technology

Haya W\*, Matsufusa R\*, Kanda Y, Yoshida S\*: Effects of fetal exposure to organophosphorus pesticide, chlorpyrifos, on cerebellar development.

第64回神経化学学会大会 (2021.9.30)

\* Toyohashi University of Technology

Okada S\*, Lee CLM\*, Tiong TKS\*, Nomura Y\*,

Kanda Y, Yoshida S\*: Neurotoxicity of neonicotinoid, Acetamiprid and changes in the gut microbiota.  
第64回神経化学学会大会 (2021.9.30)

\* Toyohashi University of Technology

Matsui S\*, Tanaka K\*, Adachi A\*, Iwanaga M\*, Kanda Y, Yoshida S\*: Epigenetic alteration and glutamate homeostasis due to prenatal administration of various HDAC inhibitors to developmental rat cerebellum.

第64回神経化学学会大会 (2021.9.30)

\* Toyohashi University of Technology

Veloo S\*, Ohtsuka H\*, Tsunemoto K, Tiong TKS\*, Kanda Y, Yoshida S\*: Developmental neurotoxicity due to prenatal LPS administration progresses from epigenetic alteration to delayed neuronal cell death.

第64回神経化学学会大会 (2021.9.30)

\* Toyohashi University of Technology

Satake S\*, Futagami K\*, Tiong TKS\*, Nomura Y\*, Kanda Y, Yoshida S\*: Biphasic Neurodevelopmental toxicity of low-dose chronic Glyphosate exposure in utero.

第64回神経化学学会大会 (2021.9.30)

\* Toyohashi University of Technology

最上 (重本) 由香里, 佐藤薫: 血液脳関門バリア機能変動要因としてのミクログリア.

第64回日本神経化学学会大会シンポジウム「老化・病態における神経血管ユニットの破綻」(2021.10.1)

柳田翔太, 佐塚文乃, 林紗代, 小野敦\*, 諫田泰成: ヒトiPS細胞由来心筋細胞を用いた収縮毒性評価法の開発.

第7回次世代を担う若手のためのレギュラトリーサイエンスフォーラム (2021.10.1)

\* 岡山大学

Yasunari Kanda: iPSC Model for Safety Testing of COVID Therapies.

Safety Pharmacology Society 2021 annual meeting (2021.10.4)

Shota Yanagida, Ayano Satsuka, Sayo Hayashi, Atsushi Ono\*, Yasunari Kanda: Proarrhythmia Risk Assessment by Electro-mechanical Window in Human iPS Cell-derived Cardiomyocytes.

Safety Pharmacology Society 2021 annual meeting (2021.10.4)

\* Okayama University

平田尚也, 山田茂, 諫田泰成: 乳癌患者データベースを用いた癌幹細胞の増殖制御因子の解析.  
第145回薬理学会関東部会 (2021.10.9)

諫田泰成: ヒトiPS細胞を活用した抗がん剤心毒性の現状と今後の展望.  
第4回日本腫瘍循環器学会学術集会 (2021.10.12)

入江智彦: 細胞体に存在するKv2チャネルは背側蝸牛神経核カートホイール細胞の高頻度発火に重要である.  
第68回中部日本生理学会 (2021.10.15-16)

Yoshida S\*, Kanda Y, Kobayashi K\*, Hozumi N\*: Novel assessment for the reactivity of rat-derived microglia with scanning acoustic microscope.  
EMBO workshop (2021.10.29)

\* Toyohashi University of Technology

加地憲武\*<sup>1</sup>, 渡邊倫\*<sup>1</sup>, 山口賢彦\*<sup>1</sup>, 坂本多穂\*<sup>1</sup>, 諫田泰成, 西田基宏\*<sup>2</sup>, 黒川洵子\*<sup>1</sup>: ヒトiPS細胞由来分化心筋細胞の細胞特性に対する定電圧刺激の影響.  
日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部合同学術大会2021 (2021.10.30)

\*<sup>1</sup> 静岡県立大学

\*<sup>2</sup> 九州大学

Yasunari Kanda: Current challenge and future perspective of international activities at JSAAE.  
日本動物実験代替法学会第34回大会 (2021.11.12)

諫田泰成: ヒトiPS細胞由来分化細胞を用いたSARS-CoV-2感染モデルの開発.  
生理研心血管研究会, 岡崎 (2021.11.18)

Yasunari Kanda: Human iPSC-based models for COVID-19 therapies.

2nd International Conference Series on 3R's Research & Progress (2021.11.19)

松崎典弥\*, KANG Dong-hee\*, PIANTINO Marie\*, 佐藤薫: 受容体介在性トランスサイトシスRMTの評価が可能な血液脳関門BBBモデルの構築.  
第43回日本バイオマテリアル学会 (2021.11.28)

\* 大阪大学

諫田泰成: ヒトiPS細胞を用いた創薬の現状と今後の展望.  
再生医療 EXPO (2021.12.9)

佐塚文乃, 山田茂, 柳田翔太, 小野敦\*, 朝倉宏, 加藤百合, 西山和宏, 西田基宏, 諫田泰成: ヒトiPS細胞由来心筋細胞を用いたCOVID-19治療薬の評価.  
筋生理の集い (2021.12.18)

\* 岡山大学

北村(中山) 貴美子, 最上(重本) 由香里, 豊田裕子\*<sup>1</sup>, 三原郁恵\*<sup>1</sup>, 森口博行\*<sup>1</sup>, 奈良岡準\*<sup>1</sup>, 降幡知巳\*<sup>2</sup>, 石田誠一\*<sup>3</sup>, 佐藤薫: BBB Microphysiology system (MPS) のBBB機能評価基準の選定とヒト不死化細胞モデルでの検証.  
細胞アッセイ研究会シンポジウム2021 (2022.1.25)

\*<sup>1</sup> 幹細胞協同組合

\*<sup>2</sup> 東京薬科大学

\*<sup>3</sup> 崇城大学

山崎大樹, 正木紀隆\*, 木村暁\*: ヒトiPS心筋細胞を用いた三次元人工心筋組織による薬理的収縮評価.  
細胞アッセイ研究会シンポジウム2021 (2022.1.25)

\* 国立遺伝研

諫田泰成: Current challenges and future perspectives of safety pharmacology testing using new approach methodologies.  
第13回日本安全性薬理研究会学術年会 (2022.2.4)

佐塚文乃, 林紗代, 柳田翔太, 諫田泰成: インピーダンスシグナルを用いたヒトiPS細胞由来心筋細胞における収縮評価.  
第95回日本薬理学会年会 (2022.3.7)

林紗代, 佐塚文乃, 柳田翔太, 諫田泰成: ヒトiPS細胞由来心筋細胞を用いたBCR-ABLチロシンキナーゼ阻害薬の慢性毒性評価.

第95回日本薬理学会年会 (2022.3.7)

柳田翔太, 佐塚文乃, 林紗代, 小野敦\*, 諫田泰成: ヒトiPS細胞由来心筋細胞を用いたBMS-986094による慢性収縮毒性.

第95回日本薬理学会年会 (2022.3.7)

\* 岡山大学

安彦行人, 町野諭\*, 藤井達也\*, 石神美和\*, 青木政典\*, 入江美美\*, 吉田緑\*, 諫田泰成: 4種のソフトウェアを用いた, 農薬げっ歯類発がん性試験結果を例とするベンチマークドーズ (BMD) 法とNOAEL法の比較.

第95回日本薬理学会年会 (2022.3.7)

\* 食品安全委員会

諫田泰成: ヒトiPS細胞技術を活用したCOVID-19治療薬の薬理評価.

第95回日本薬理学会年会 (2022.3.8)

加藤百合\*, 諫田泰成, 西田基宏\*: SARS-CoV-2のACE2を介する細胞内侵入に着目したエコファーマ研究.

第95回日本薬理学会年会 (2022.3.8)

\* 九州大学

佐藤薫: 中枢神経系におけるIVIVE.

第95回日本薬理学会年会 (2022.3.8)

山崎大樹: *In vitro*収縮評価系のヒト外挿性向上に向けて.

第95回日本薬理学会年会 (2022.3.8)

入江智彦: 細胞体に存在するKv2チャネルは背側蝸牛神経核カートホイール細胞の高頻度発火に重要である.

第99回日本生理学会大会 (2022.3.16-18)

加藤百合\*, 西山和宏\*, 諫田泰成, 西田基宏\*: iPS細胞由来心筋細胞を用いた新型コロナウイルス治療薬の探索.

第21回日本再生医療学会総会 (2022.3.17)

\* 九州大学

諫田泰成: ヒトiPS細胞由来分化細胞を用いた新型コロナウイルスの感染モデルの開発.

第21回日本再生医療学会総会 (2022.3.17)

西田基宏\*<sup>1</sup>, 加藤百合\*<sup>1</sup>, 西山和宏\*<sup>1</sup>, 西村明幸\*<sup>2</sup>, 諫田泰成: COVID-19重症化・後遺症のリスク因子に着目したドラッグリポジショニング研究.

第99回日本生理学会大会 (2022.3.18)

\*<sup>1</sup> 九州大学

\*<sup>2</sup> 生理学研究所

諫田泰成, 安彦行人: ヒトiPS細胞を用いた発達神経毒性評価法の現状と今後の展望.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

佐藤薫, 松崎典弥\*: 血液脳関門を再現するMPS.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

\* 大阪大学

柳田翔太, 佐塚文乃, 林紗代, 小野敦\*, 諫田泰成: ヒトiPS細胞由来心筋細胞におけるElectro-mechanical windowを用いた不整脈評価.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

\* 岡山大学

渡邊倫\*<sup>1</sup>, 加地憲武\*<sup>1</sup>, 山口賢彦\*<sup>1</sup>, 坂本多穂\*<sup>1</sup>, 諫田泰成, 西田基宏\*<sup>2</sup>, 黒川洵子\*<sup>1</sup>: ヒトiPS細胞由来分化心筋細胞の細胞特性に対する定電圧刺激の影響.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

\*<sup>1</sup> 静岡県立大学

\*<sup>2</sup> 九州大学

南真梨果\*<sup>1</sup>, 吉原綾菜\*<sup>1</sup>, 増野弘幸\*<sup>2</sup>, 諫田泰成, 平田尚也, 影近弘之\*<sup>2</sup>, 棚谷綾\*<sup>1</sup>: ビタミンD活性を有するリトコール酸カルバメート誘導体の創製.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

\*<sup>1</sup> お茶の水女子大学

\*<sup>2</sup> 東京医科歯科大学

山崎大樹: MPSの行政的受け入れに向けて - 心臓安全



性評価を例に－。

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

最上 (重本) 由香里, 北村 (中山) 貴美子, 松崎典弥<sup>\*1</sup>, 降幡知巳<sup>\*2</sup>, 石田誠一<sup>\*3</sup>, 佐藤薫: 血液脳関門 (BBB) 発達時期におけるBBB成熟マーカーの探索およびヒト型 3D *in vitro* BBBモデルでの発現検証。

日本薬学会第142年会 (2022.3.28)

<sup>\*1</sup> 大阪大学

<sup>\*2</sup> 東京薬科大学

<sup>\*3</sup> 崇城大学

中根冴\*, 煙山紀子\*, 阿部有加里\*, 結城恵美\*, 宇野絹子\*, 小川秀治\*, 佐野龍平\*, 渡辺厚\*, 高須伸二, 梅村隆志, 美谷島克宏\*, 中江大\*: マウス食餌性非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) モデルの肝線維化におけるSox9の関与に関する研究。

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.10)

\* 東京農業大学

小川久美子: リスク評価の潮流と展望。

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.11)

森川朋美, 豊田武士, 松下幸平, 赤根弘敏, 小川久美子: ラットを用いたヘム鉄の90日間亜慢性反復経口投与毒性試験。

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.11)

並木萌香, 石井雄二, 高須伸二, 中村賢志, 小川久美子: ラットを用いたミルラの90日間反復経口投与毒性試験。

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.11)

水田保子, 曹永晩, 赤木純一, 井手鉄哉, 小川久美子: モウソウチク乾留物のSDラットにおける90日間反復投与毒性試験。

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.11)

高須伸二, 石井雄二, 中村賢志, 並木萌香, 能美健彦, 小川久美子: *gpt delta*ラットを用いた1,3-dichloro-2-propanolの*in vivo*変異原性の評価。

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.11)

石井雄二, 中村賢志, 並木萌香, 高須伸二, 小川久美子: 質量分析イメージングを用いたラット腎臓におけるアントラキノン系色素成分の分布解析。

日本食品化学学会第27回総会・学術大会 (2021.6.11)

豊田武士, 山田貴宣, 松下幸平, 赤根弘敏, 森川朋美, 小川久美子:  $\gamma$ -H2AX免疫染色を用いた芳香族アミンのラット膀胱に対する傷害性および発がん性短期評価手法。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7)

高須伸二, 石井雄二, 中村賢志, 並木萌香, 能美健彦, 小川久美子: *gpt delta*ラットを用いた1,3-dichloro-2-propanolの肝発がん機序の検索。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7)

中根冴\*, 煙山紀子\*, 阿部有加里\*, 結城恵美\*, 宇野絹子\*, 小川秀治\*, 佐野龍平\*, 渡辺厚\*, 高須伸二, 梅村隆志, 美谷島克宏\*, 中江大\*: マウス食餌性非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) モデルの線維化におけるSox9の関与に関する研究。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7)

\* 東京農業大学

松下幸平, 豊田武士, 赤根弘敏, 森川朋美, 小川久美子: シスプラチン誘発急性腎障害から慢性腎臓病への進展におけるCD44の発現。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7)

石井雄二, 中村賢志, 並木萌香, 高須伸二, 小川久美子: 脱離エレクトロスプレーイオン化-質量分析イメージング (DESI-MSI) による腎発がん物質アカネ色素構成成分のラット腎臓における分布解析。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7)

赤木純一, 曹永晩, 豊田武士, 水田保子, 曾根瑞季, 小川久美子: 肝発がん物質検出のためのバイオマーカーとしてのEpCAMおよびCD13の有用性検討。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7)

中村賢志, 石井雄二, 河上強志, 田原麻衣子, 高須伸二, 並木萌香, 渋谷淳\*, 小川久美子: Acetamideのラット肝発がん性における系統差に基づいた肝発がん機序に関する検討。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7)

\* 東京農工大学

赤根弘敏, 豊田武士, 水田保子, 小坂忠司\*, 田島均\*,

青山博昭\*, 小川久美子: 内分泌攪乱物質による血中ホルモン値変動と病理組織学的・免疫組織化学的評価.  
第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7)

\* (財) 残留農薬研究所

松下幸平, 豊田武士, 赤根弘敏, 森川朋美, 小川久美子: シスプラチン誘発AKI to CKDモデルラットにおけるCD44の病態生理学的役割.  
第164回日本獣医学会学術集会 (2021.9.7)

小林琢磨<sup>\*1</sup>, 田島悠也<sup>\*1</sup>, 豊田武士, 岸本真治<sup>\*1</sup>, 松下幸平, 山田貴宣, 小川久美子, 渡辺賢二<sup>\*1</sup>, 高村岳樹<sup>\*2</sup>, 戸塚ゆ加里<sup>\*3</sup>, 若林敬二<sup>\*1</sup>, 三好規之<sup>\*1</sup>: 単環芳香族アミン化合物の試験管内反応による二量体形成.  
がん予防学術大会2021東京 (2021.9.10)

<sup>\*1</sup> 静岡県立大学

<sup>\*2</sup> 神奈川工科大学

<sup>\*3</sup> 日本大学

豊田武士, 赤根弘敏, 小川久美子:  $\gamma$ -H2AX免疫染色によるラット腎発がん物質早期検出法の開発.  
第80回日本癌学会学術総会 (2021.10.1)

赤根弘敏, 豊田武士, 小川久美子: ラット膀胱発がん物質早期検出における $\gamma$ -H2AX免疫染色の特異性.  
第80回日本癌学会学術総会 (2021.10.1)

松下幸平, 高須伸二, 石井雄二, 豊田武士, 山田貴宣, 森川朋美, 小川久美子: *gpt delta*ラットを用いた中期遺伝毒性・発がん性試験法による1,3-dichloro-2-propanolの発がん機序の解明.  
日本環境変異原ゲノム学会第50回記念大会 (2021.11.1)

石井雄二, 中村賢志, 瀧本憲史, 満元達也, 並木萌香, 渋谷淳\*, 小川久美子: F344ラットにおけるacetamide誘発肝腫瘍の全ゲノム解析.  
日本環境変異原ゲノム学会第50回記念大会 (2021.11.1)

\* 東京農工大学

小林琢磨<sup>\*1</sup>, 豊田武士, 吉岡泰淳<sup>\*1</sup>, 岸本真治<sup>\*1</sup>, 松下幸平, 山田貴宣, 小川久美子, 渡辺賢二<sup>\*1</sup>, 高村岳樹<sup>\*2</sup>, 戸塚ゆ加里<sup>\*3</sup>, 若林敬二<sup>\*1</sup>, 三好規之<sup>\*1</sup>: 単環芳香族アミンの遺伝毒性に関わる代謝活性化機構.  
日本環境変異原ゲノム学会第50回記念大会 (2021.11.1)

<sup>\*1</sup> 静岡県立大学

<sup>\*2</sup> 神奈川工科大学

<sup>\*3</sup> 日本大学

並木萌香, 石井雄二, 中村賢志, 瀧本憲史, 満元達也, 高須伸二, 小川久美子: CHL/IU細胞とRL-34細胞を用いたラット肝発がん物質acetamideの*in vitro*小核試験.  
日本環境変異原ゲノム学会第50回記念大会 (2021.11.2)

満元達也, 石井雄二, 瀧本憲史, 並木萌香, 高須伸二, 能美健彦, 小川久美子: 腎発がん物質rubiadinのグアニンDNA付加体に対するDNA Polymerase  $\zeta$ の選択的作用.  
日本環境変異原ゲノム学会第50回記念大会 (2021.11.2)

田中美咲\*, 竹入章\*, 松崎香織\*, 田中健司\*, 小川久美子, 安井学, 杉山圭一, 本間正充, 三島雅之\*: Ames試験陽性フォローアップとしてのTK6細胞 $\gamma$ H2AX評価系の有用性検討: 構造異性体および類縁体からの検証.  
日本環境変異原ゲノム学会第50回記念大会 (2021.11.2)

\* (株) 中外製薬

増田寛喜, 豊田武士, 宮下知治<sup>\*2</sup>, 吉田寛<sup>\*3</sup>, 瀬戸泰之<sup>\*1</sup>, 野村幸世<sup>\*1</sup>: ラット外科的逆流モデルにおけるバレット食道に対するMEKインヒビターの治療効果の検討.  
第32回日本消化器癌発生学会総会 (2021.11.26)

<sup>\*1</sup> 東京大学

<sup>\*2</sup> 金沢医科大学

<sup>\*3</sup> 日本医科大学

赤木純一, 横井雅幸<sup>\*1</sup>, 曹永晩, 岩井成憲<sup>\*2</sup>, 花岡文雄<sup>\*3</sup>, 菅澤薫<sup>\*1</sup>, 小川久美子: グリシドアミドN7位デオキシグアノシン付加体による点突然変異に寄与する損傷乗り越え型DNAポリメラーゼの解析.  
第44回日本分子生物学会年会 (2021.12.1)

<sup>\*1</sup> 神戸大学

<sup>\*3</sup> 大阪大学

<sup>\*2</sup> 国立遺伝学研究所

松下幸平, 豊田武士, 赤根弘敏, 森川朋美, 小川久美子: 急性腎障害後に発現するCD44は部分的上皮間葉転換を

生じた尿細管において細胞外基質産生を誘導し、慢性腎臓病への移行を促進する。

第4回医薬品毒性機序研究会 (2021.12.16)

石井雄二：脱離エレクトロスプレーイオン化法 (DESI) による質量分析イメージングを用いた組織切片上における化学物質及び代謝物の局在評価。

第38回日本毒性病理学会総会および学術集会 (2022.1.27)

満元達也, 石井雄二, 瀧本憲史, 並木萌香, 高須伸二, 能美健彦, 小川久美子：Rubiadinの腎臓における局在と病理組織学的変化が示す部位特異的な遺伝毒性。

第38回日本毒性病理学会総会および学術集会 (2022.1.27)

赤木純一, 水田保子, 赤根弘敏, 豊田武士, 小川久美子：F344ラットを用いたナノサイズ酸化チタン (IV) の28日間反復経口投与毒性試験。

第38回日本毒性病理学会総会および学術集会 (2022.1.27)

水田保子, 曹永晩, 赤木純一, 井手鉄哉, 小川久美子：マウス腹腔内投与におけるポリビニルピロリドンでコートされた銀ナノ球と銀ナノプレートの急性毒性の差異。

第38回日本毒性病理学会総会および学術集会 (2022.1.27)

相馬明玲<sup>\*1</sup>, 日比大介<sup>\*2</sup>, 高須伸二, 石井雄二, 梅村隆志：肝発がん物質フランの葉特異的毒性発現。

第38回日本毒性病理学会総会および学術集会 (2022.1.27)

<sup>\*1</sup> ヤマザキ動物看護大学

<sup>\*2</sup> (株) 小野薬品工業

瀧本憲史, 石井雄二, 満元達也, 並木萌香, 高須伸二, 能美健彦, 渋谷淳<sup>\*</sup>, 小川久美子：細胞質内封入体が示すmethyl carbamateの染色体異常と肝発がんへの関与。

第38回日本毒性病理学会総会および学術集会 (2022.1.27)

<sup>\*</sup> 東京農工大学

中根冨<sup>\*1</sup>, 煙山紀子<sup>\*1</sup>, 阿部有加里<sup>\*1</sup>, 渡邊颯人<sup>\*1</sup>, 結城恵美<sup>\*2</sup>, 美谷島克宏<sup>\*1</sup>, 梅村隆志, 中江大<sup>\*1</sup>：肝発がん物質フランの葉特異的毒性発現。

第38回日本毒性病理学会総会および学術集会 (2022.1.27)

<sup>\*1</sup> 東京農業大学

<sup>\*2</sup> (株) アドバンテック

高須伸二, 石井雄二, 並木萌香, 中村賢志, 能美健

彦, 小川久美子：gpt deltaラットを用いた3-acetyl-2,5-dimethylfuranの一般毒性・遺伝毒性・発がん性包括的毒性評価。

第38回日本毒性病理学会総会および学術集会 (2022.1.27)

豊田武士, 小林琢磨<sup>\*</sup>, 三好規之<sup>\*</sup>, 松下幸平, 赤根弘敏, 森川朋美, 小川久美子：オルトートルイジンおよびオルトアニシジン代謝物の28日間反復経口投与によるラット膀胱への影響。

第38回日本毒性病理学会総会および学術集会 (2022.1.27)

<sup>\*</sup> 静岡県立大学

松下幸平, 豊田武士, 赤根弘敏, 森川朋美, 小川久美子：薬剤性腎障害の慢性化を予測するバイオマーカーとしてのCD44の有用性の検証。

第38回日本毒性病理学会総会および学術集会 (2022.1.27)

赤根弘敏, 豊田武士, 松下幸平, 森川朋美, 小坂忠司<sup>\*</sup>, 田島均<sup>\*</sup>, 青山博昭<sup>\*</sup>, 小川久美子：ラットにおける化学物質誘発抗甲状腺作用検出における病理組織学的及び免疫組織化学的手法と血中ホルモン値との比較。

第38回日本毒性病理学会総会および学術集会 (2022.1.27)

<sup>\*</sup> (財) 残留農薬研究所

赤木純一, 横井雅幸<sup>\*1</sup>, 曹永晩, 岩井成憲<sup>\*2</sup>, 花岡文雄<sup>\*3</sup>, 菅澤薫<sup>\*1</sup>, 小川久美子：損傷乗り越え型DNAポリメラーゼPol $\kappa$ とREV1はグリシドアミドN7位デオキシグアナシン付加体による点突然変異に寄与する。

日本薬学会第142年会 (2022.3.28)

<sup>\*1</sup> 神戸大学

<sup>\*3</sup> 大阪大学

<sup>\*3</sup> 国立遺伝学研究所

古濱彩子, 林岳彦<sup>\*</sup>, 山本裕史<sup>\*</sup>：魚類生活初期段階試験で得られる慢性毒性を予測するモデルの開発と評価。

第23回理論化学討論会 (2021.5.14)

<sup>\*</sup> 国立環境研究所

安井学：TK6細胞を用いる*in vitro*遺伝毒性評価。

日本環境変異原学会・MMS研究会第78回定例会 (2021.6.16)

堀端克良：Pig-aアッセイ。

日本環境変異原学会・MMS研究会第78回定例会  
(2021.6.16)

増村健一：HESI GTTC annual meeting報告.

日本環境変異原学会・MMS研究会第78回定例会  
(2021.6.16)

増村健一：遺伝毒性試験研究におけるEC-NGSの可能性.

日本環境変異原学会・MMS研究会第78回定例会  
(2021.6.16)

堀端克良：IWGTのAmes論文の概説：特にAmes試験  
結果の評価について.

日本環境変異原学会・微生物変異原性試験研究会第64回  
定例会 (2021.6.24)

杉山圭一：Ames試験を中心とした遺伝毒性試験に関す  
る情報提供.

日本環境変異原学会・微生物変異原性試験研究会第64回  
定例会 (2021.6.24)

杉山圭一：かび毒を例としたエピジェネティック作用が  
誘発するゲノム不安定性.

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7)

古濱彩子, 杉山圭一, 本間正充: Ames/QSARの必要性・  
具体例と国内外のインシリコ研究.

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7)

増村健一：レポーター遺伝子導入マウスとNGSを用いた  
生殖細胞突然変異の解析.

日本遺伝学会第93回大会 (2021.9.9)

Grúz P, Yasui M, Ukai A, Horibata K, Honma M,  
Sugiyama K: Strong Mutagenicity of 3-azido-1,2-  
propanediol in Human Cells.

EMGS (2021) Virtual Meeting (2021.9.20)

Horibata K, Hojo M<sup>\*1</sup>, Ando T, Yokota S, Taquahashi Y,  
Kobayashi N, Takasawa H<sup>\*2</sup>, Hamada S<sup>\*2,3</sup>, Sugiyama  
K, Honma M: *In Vivo* Genotoxicity Assessment of  
Multi-Walled Carbon Nanotubes Using the Optimized  
Lung Micronucleus Assay.

EMGS (2021) Virtual Meeting (2021.9.22)

<sup>\*1</sup> Tokyo Metropolitan Institute of Public Health

<sup>\*2</sup> LSIM Safety Institute Corporation

<sup>\*3</sup> Bozo Research Center Inc.

Masumura K, Ando T, Ukai A, Fujiwara S<sup>\*</sup>, Yokose  
S<sup>\*</sup>, Takagi H<sup>\*</sup>, Nohmi T, Sugiyama K, Honma M:  
Mutagenic Response of Newly Developed *gpt* Delta  
Transgenic Rat Strain with Homozygous Transgene.  
EMGS (2021) Virtual Meeting (2021.9.22)

<sup>\*</sup> Japan SLC, Inc.

Furuhama A: Bigdata Analysis: Outcome of the 2nd  
AMES/QSAR International Challenge Project.  
11th Annual Global Summit on Regulatory Science  
(GSRS21) (2021.10.5)

増村健一：遺伝毒性におけるBMD法の利用について.

日本環境変異原学会・MMS研究会第79回定例会  
(2021.10.11)

古濱彩子, 杉山圭一, 本間正充：毒性予測活用への取り  
組み：第2回Ames/QSAR国際チャレンジプロジェクト.  
CBI学会2021年大会 (2021.10.27)

Suzuki A<sup>\*</sup>, Miyano M<sup>\*</sup>, Miura R<sup>\*</sup>, Yasui M: Dynamics  
of Water Molecules around the DNA Lesions.

18th International Conference on Flow Dynamics.  
(2021.10.28)

<sup>\*</sup> New Industry Creation Hatchery Center, Tohoku  
University

古濱彩子：ケーススタディ概説.

日本環境変異原ゲノム学会第50回記念大会ICH M7/  
QSARワークショップ (2021.10.29)

増村健一：生殖細胞突然変異と次世代ゲノムへの影響.

日本環境変異原ゲノム学会第50回記念大会 (2021.11.1)

小田切瑞基<sup>\*</sup>, 安井学, 本間正充, 杉山圭一, 浦聖恵<sup>\*</sup>,  
佐々彰<sup>\*</sup>：ヒトリンパ芽球細胞株TK6を用いたエピ遺伝  
毒性試験法の確立.

日本環境変異原ゲノム学会第50回記念大会 (2021.11.1)

<sup>\*</sup> 千葉大学大学院理学研究院

三浦康義<sup>\*1</sup>, 福島俊朗<sup>\*1</sup>, 杉山圭一, 加藤雅之<sup>\*2</sup>：  
*Salmonella typhimurium* TA97, TA97a, *Escherichia*

*coli* WP2 *uvrA*/pKM101の試験データ収集に関する共同研究.

日本環境変異原ゲノム学会第50回記念大会 (2021.11.1)

\*1 日本たばこ産業株式会社

\*2 シミックファーマサイエンス株式会社

堀端克良, 北條幹<sup>\*1</sup>, 安東朋子, 横田理, 高橋祐次, 小林憲弘, 高沢博修<sup>\*2</sup>, 濱田修一<sup>\*3</sup>, 杉山圭一, 本間正充: 最適化肺小核試験法を用いた多層カーボンナノチューブの*in vivo*遺伝毒性評価.

日本環境変異原ゲノム学会第50回記念大会 (2021.11.1)

\*1 東京都健康安全研究センター薬事環境科学部

\*2 LSIM安全科学研究所

\*3 ボゾリサーチセンター

ピーターグループ, 安井学, 鶴飼明子, 堀端克良, 本間正充, 杉山圭一: 培養ヒト細胞における3-アジド-1,2-プロパンジオールの変異原性.

日本環境変異原ゲノム学会第50回記念大会 (2021.11.1)

田中美咲\*, 竹入章\*, 松崎香織\*, 田中健司\*, 小川久美子, 安井学, 杉山圭一, 本間正充, 三島雅之\*: Ames試験陽性フォローアップとしてのTK6細胞γH2AX評価系の有用性検討; 構造異性体および類縁体からの検証.

日本環境変異原ゲノム学会第50回記念大会 (2021.11.2)

\* 中外製薬 (株)

青木康展<sup>\*1</sup>, 大野みずき<sup>\*2</sup>, 松本みちよ<sup>\*1</sup>, 松本理<sup>\*1</sup>, 増村健一, 能美健彦, 續輝久<sup>\*2</sup>: ミスマッチ修復欠損条件下で*gpt delta*マウス小腸に誘発される特徴的突然変異.

日本環境変異原ゲノム学会第50回記念大会 (2021.11.2)

\*1 国立環境研究所

\*2 九州大学医学研究院

安井学, 佐々彰<sup>\*1</sup>, 鶴飼明子, 足立淳<sup>\*2</sup>, 鈴木孝昌, 本間正充, 杉山圭一: MGMT持続発現型TK6細胞を用いた遺伝毒性試験のための基礎的研究.

日本環境変異原ゲノム学会第50回記念大会 (2021.11.2)

\*1 千葉大学大学院理学研究院

\*2 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所

清水雅富<sup>\*1</sup>, 台蔵彩子<sup>\*2</sup>, 川田憲一<sup>\*1</sup>, ピーターグループ: 食事性脂肪酸と活性カルボニル種との関連性. 第94回日本生化学会 (2021.11.3)

\*1 東京医療保険大学医療保健学部

\*2 聖徳大学人間栄養学科

清水雅富<sup>\*1</sup>, 台蔵彩子<sup>\*2</sup>, 川田憲一<sup>\*1</sup>, ピーターグループ: 脂質酸化ストレスは多価不飽和脂肪酸摂取に依存する.

第44回日本分子生物学会年会 (2021.12.3)

\*1 東京医療保険大学医療保健学部

\*2 聖徳大学人間栄養学科

Tanabe S, Quader S<sup>\*1</sup>, Ono R, Cabral H<sup>\*2</sup>, Aoyagi K<sup>\*3</sup>, Hirose A, Perkins E<sup>\*4</sup>, Yokozaki H<sup>\*5</sup>, Sasaki H<sup>\*3</sup>: Activity and the Artificial Intelligence prediction modeling of molecular networks in diseases. The 61st Annual Meeting of the Society of Toxicology 2022 (2022.3.29)

\*1 Innovation Centre of NanoMedicine (iCONM)

\*2 University of Tokyo

\*3 National Cancer Center Research Institute

\*4 USACE ERDC Environ. Lab. USA

\*5 Kobe University of Graduate School of Medicine

小島肇: 化粧品の安全性評価試験法について.

日本薬学会第142年会 (2022.3.28)

伊藤潤\*, 安部賀央里\*, 足利太可雄, 頭金正博\*: ヒト皮膚感受性データを用いた機械学習による*in silico*予測モデルの開発.

日本薬学会第142年会 (2022.3.27)

\* 名古屋市立大学大学院薬学研究科

田邊思帆里, カデル サビーナ<sup>\*1</sup>, 小野竜一, カブラル オラシオ<sup>\*2</sup>, 青柳一彦<sup>\*3</sup>, 広瀬明彦, 横崎宏<sup>\*4</sup>, 佐々木博己<sup>\*3</sup>: 分子ネットワークパスウェイ解析によるコロナウイルス感染症治療薬探索.

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

\*1 ナノ医療イノベーションセンター (iCONM)

\*2 東京大学大学院工学系研究科

\*3 国立がん研究センター研究所

\*4 神戸大学大学院医学研究科

足利太可雄：THP-1細胞の活性化を指標にしたナノマテリアルの免疫毒性評価の試み、

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

広瀬明彦, 高橋祐次, 北條幹<sup>\*1</sup>, 足利太可雄, 戸塚ゆ加里<sup>\*2</sup>, 大野彰子：ナノマテリアルの有害性評価と今後の課題、

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

\*1 東京都健康安全研究センター

\*2 日本大学薬学部

広瀬明彦：ナノマテリアル曝露に対するリスク評価法における国際動向、

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

大野彰子：*in silico*手法によるナノマテリアル有害性評価へのアプローチ、

日本薬学会第142年会 (2022.3.26)

田邊思帆里, カデール サビーナ<sup>\*1</sup>, 小野竜一, カブラル オラシオ<sup>\*2</sup>, 青柳一彦<sup>\*3</sup>, 広瀬明彦, 横崎宏<sup>\*4</sup>, 佐々木博己<sup>\*3</sup>：がん幹細胞の分子ネットワーク解析による関連分子パスウェイのRNA制御、

第21回日本再生医療学会総会 (2022.3.18)

\*1 ナノ医療イノベーションセンター (iCONM)

\*2 東京大学大学院工学系研究科

\*3 国立がん研究センター研究所

\*4 神戸大学大学院医学研究科

福原潔\*, 森一憲\*, 沖山佳生, 三澤隆史, 水野美麗\*, 出水庸介, 柴沼質子\*, 大野彰子：アミロイドβの神経毒性を抑制する新規ペプチドの開発、

日本農芸化学会2022年度大会 (2022.3.16)

\* 昭和大学薬学部

Tanabe S: Progress in development of AOPs related to coronavirus signaling pathway and gastric cancer.

Ist international meeting for methodological approach to evaluate environmental diseases caused by emerging pollutant (2022.3.14)

田邊思帆里, カデール サビーナ<sup>\*1</sup>, 小野竜一, カブラ

ル オラシオ<sup>\*2</sup>, 青柳一彦<sup>\*3</sup>, 広瀬明彦, 横崎宏<sup>\*4</sup>, 佐々木博己<sup>\*3</sup>：コロナウイルス関連シグナルパスウェイネットワークの活性プロット予測モデリング、

第95回日本薬理学会年会 (2022.3.9)

\*1 ナノ医療イノベーションセンター (iCONM)

\*2 東京大学大学院工学系研究科

\*3 国立がん研究センター研究所

\*4 神戸大学大学院医学研究科

小島肇, 足利太可雄：*in vitro*免疫毒性試験の国際動向：New Approach Methodsに向けて、

第95回日本薬理学会年会 (2022.3.7)

田中利男<sup>\*1,2</sup>, 小島肇, 藤原道夫<sup>\*3</sup>, 森華奈子<sup>\*3</sup>, 森葵泉<sup>\*1,2</sup>, 澤田莉乃<sup>\*1,2</sup>, 山田佳代子<sup>\*1,2</sup>, 山本恭子<sup>\*1,2</sup>, 水谷有香<sup>\*1,2</sup>：次世代ゼブラフィッシュ発生毒性スクリーニングシステムの研究開発、

第95回日本薬理学会年会 (2022.3.7)

\*1 三重大学大学院医学系研究科システムズ薬理学

\*2 三重大学メディカルゼブラフィッシュ研究センター

\*3 アステラス製薬株式会社安全性研究所

Tanabe S, Kim YJ<sup>\*1</sup>, Paini A<sup>\*2</sup>, Mayasich S<sup>\*3</sup>, Amorim MJ<sup>\*4</sup>, Parissis N<sup>\*2</sup>, Nymark P<sup>\*5</sup>, Martens M<sup>\*6</sup>, Jacobson D<sup>\*7</sup>, Gavins FNE<sup>\*8</sup>, Margiotta-Casaluci L<sup>\*8</sup>, Halappanavar S<sup>\*9</sup>, Garcia-Reyero N<sup>\*10</sup>, Edwards SW<sup>\*11</sup>, Ram R<sup>\*12</sup>, Layton A<sup>\*13</sup>, Landesmann B<sup>\*2</sup>, Yepiskoposyan H<sup>\*14</sup>, Sund J<sup>\*2</sup>, Wittwehr C<sup>\*2</sup>, Clerbaux L-A<sup>\*2</sup>: Development of Adverse Outcome Pathway (AOP) from increased susceptibility to viral entry and coronavirus production leading to thrombosis and disseminated intravascular coagulation in international joint research project CIAO.

The 1st AOP Community of Practice (CoP) Symposium (2022.2.22)

\*1 Korea Institute of Science and Technology Europe Forschungsgesellschaft mbH, Germany

\*2 European Commission, Joint Research Centre, Italy

\*3 University of Wisconsin-Madison Aquatic Sciences Center at US EPA, USA

\*4 Instituto Gulbenkian de Ciência, Portugal

\*5 Institute of Environmental Medicine, Karolinska Institutet, Sweden

\*6 Department of Bioinformatics - BiGCaT, NUTRIM,

Maastricht University, The Netherlands

\*7 Biosciences, Oak Ridge National Laboratory, Oak Ridge, TN, USA

\*8 The Centre for Inflammation Research and Translational Medicine (CIRTM), Brunel University London, UK

\*9 Environmental Health Science and Research Bureau, Health Canada, Canada

\*10 US Army Engineer Research and Development Center, USA

\*11 RTI International, USA

\*12 Safer Medicines Trust, United Kingdom

\*13 US Consumer Product Safety Commission, USA

\*14 Philip Morris International, Switzerland

Ohno A, Watanabe M\*, Hirose A: Application to toxicity evaluation of silicone dioxide nanoparticles based on physicochemical properties using multivariate analysis method.

The international chemical congress of PACIFIC BASIN SOCIETIES 2021 (2021.12.16-21)

\* Graduate School of Medicine, Mie University

田邊思帆里, カデル サビーナ<sup>\*1</sup>, 小野竜一, カブラル オラシオ<sup>\*2</sup>, 青柳一彦<sup>\*3</sup>, 広瀬明彦, 横崎宏<sup>\*4</sup>, 佐々木博己<sup>\*3</sup>: びまん型及び腸型胃がんにおけるRNA制御に関する分子ネットワーク解析.

第4回医薬品毒性機序研究会 (2021.12.16)

\*1 ナノ医療イノベーションセンター (iCONM)

\*2 東京大学大学院工学系研究科

\*3 国立がん研究センター研究所

\*4 神戸大学大学院医学研究科

田中利男<sup>\*1,2</sup>, 小島肇, 藤原道夫<sup>\*3</sup>, 森華奈子<sup>\*3</sup>, 森葵泉<sup>\*1,2</sup>, 澤田莉乃<sup>\*1,2</sup>, 山田佳代子<sup>\*1,2</sup>, 山本恭子<sup>\*1,2</sup>, 水谷有香<sup>\*1,2</sup>: 次世代ゼブラフィッシュ発生毒性スクリーニングシステムの展開.

第7回ゼブラフィッシュ・メダカ創薬研究会 (2021.12.3)

\*1 三重大学大学院医学系研究科システムズ薬理学

\*2 三重大学メディカルゼブラフィッシュ研究センター

\*3 アステラス製薬株式会社安全性研究所

田邊思帆里, カデル サビーナ<sup>\*1</sup>, 小野竜一, カブラル オラシオ<sup>\*2</sup>, 青柳一彦<sup>\*3</sup>, 広瀬明彦, 横崎宏<sup>\*4</sup>, 佐々

木博己<sup>\*3</sup>: びまん型胃がん及び腸型胃がんにおけるがん微小環境ネットワーク.

第44回日本分子生物学会年会 (2021.12.1)

\*1 ナノ医療イノベーションセンター (iCONM)

\*2 東京大学大学院工学系研究科

\*3 国立がん研究センター研究所

\*4 神戸大学大学院医学研究科

Fukuhara K\*, Mori K\*, Okiyama Y, Ohno A, Misawa T, Mizuno M\*, Demizu Y, Shibamura M\*: Rationally designed peptide modulators of Aβ toxicity in Alzheimer's disease.

AIMECS2021 13<sup>th</sup> AFMC International Medicinal Chemistry Symposium (2021.11.29-12.2)

\* School of Pharmacy, Showa University

足利太可雄: 非動物実験アプローチによる皮膚感作のリスク評価とTTC.

日本動物実験代替法学会第34回大会 (2021.11.13)

大野彰子, 西田明日香\*, 飯島一智\*, 高橋祐次, 広瀬明彦, 足利太可雄: *in silico*によるTiO<sub>2</sub>NPsの物性とTHP-1細胞への活性化の関連性解析.

日本動物実験代替法学会第34回大会 (2021.11.13)

\* 横浜国立大学 大学院 理工学府

山口宏之<sup>\*1,2</sup>, 小島肇, 竹澤俊明<sup>\*1</sup>: 改定Vitrigel-EIT法の予測性能.

日本動物実験代替法学会第34回大会 (2021.11.11-13)

\*1 農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部

\*2 関東化学株式会社 技術・開発本部

西田明日香<sup>\*1</sup>, 足利太可雄, 大野彰子, 飯島一智<sup>\*2</sup>: THP-1細胞を用いたナノマテリアルによる抗原提示細胞活性化能の評価.

日本動物実験代替法学会第34回大会 (2021.11.11-13)

\*1 横浜国立大学大学院理工学府

\*2 横浜国立大学大学院工学研究院

鈴尾美穂<sup>\*1</sup>, 三浦結美<sup>\*2</sup>, 西田明日香<sup>\*2</sup>, 足利太可雄, 大野彰子, 飯島一智<sup>\*3</sup>: 未分化および分化THP-1細胞を

用いたシリカナノ粒子による抗原提示細胞活性化および MMP-12遺伝子発現の解析.

日本動物実験代替法学会第34回大会 (2021.11.11-13)

\*<sup>1</sup> 横浜国立大学理工部

\*<sup>2</sup> 横浜国立大学大学院理工学府

\*<sup>3</sup> 横浜国立大学大学院工学研究院

水町秀之<sup>\*1,11</sup>, 渡辺美香<sup>\*2</sup>, 生悦住茉友<sup>\*2</sup>, 梶原三智香<sup>\*2</sup>, 安田美智代<sup>\*2</sup>, 水野誠<sup>\*3</sup>, 今井教安<sup>\*3</sup>, 佐久間めぐみ<sup>\*3</sup>, 芝田桃子<sup>\*3</sup>, 渡辺真一<sup>\*4</sup>, 上野順子<sup>\*4</sup>, Basketter D<sup>\*5,11</sup>, Eskes C<sup>\*6,11</sup>, Hoffmann S<sup>\*7,11</sup>, Lehmann DM<sup>\*8,11</sup>, 足利太可雄<sup>\*11</sup>, 寒水孝司<sup>\*9,11</sup>, 武吉正博<sup>\*10,11</sup>, 鈴木将<sup>\*1</sup>, 宮澤正明<sup>\*1,11</sup>, 小島肇<sup>\*11</sup>: 皮膚感作性試験代替法Epidermal Sensitization Assay (EpiSensA) の Validation研究.

日本動物実験代替法学会第34回大会 (2021.11.11-13)

\*<sup>1</sup> 花王株式会社

\*<sup>2</sup> 一般財団法人食品薬品安全センター 秦野研究所

\*<sup>3</sup> 株式会社コーセー

\*<sup>4</sup> ライオン株式会社

\*<sup>5</sup> DABMEB Consultancy Ltd. Kingswood, UK

\*<sup>6</sup> SeCAM, Magliaso, Switzerland

\*<sup>7</sup> she consulting + service, Paderborn, Germany

\*<sup>8</sup> U.S. EPA, Research Triangle Park, NC, USA

\*<sup>9</sup> 東京理科大学

\*<sup>10</sup> 一般財団法人化学物質評価研究機構

\*<sup>11</sup> Validation運営委員会メンバー

山田隆志: Computational Toxicologyの有効利用の実際と将来展望.

日本動物実験代替法学会第34回大会 (2021.11.11)

山田隆志: New Approach Method (NAM) の活用に基づく化学物質の統合的ヒト健康リスク評価系の構築へ向けた事例研究の開発.

日本動物実験代替法学会第34回大会 (2021.11.11)

Kojima H: Utilization of Endocrine Disrupter Screening for reproductive Toxicity.

6th Asia-Pacific Symposium on Food Safety 2021 (2021.11.11)

小島肇: Computational toxicologyの国際動向.

日本動物実験代替法学会第34回大会 (2021.11.11)

小島肇: 生殖発生毒性評価におけるゼブラフィッシュ試験の課題と挑戦.

日本動物実験代替法学会第34回大会 (2021.11.11)

Ohno A, Okiyama Y, Hirose A, Fukuhara K\*: *In silico* analysis of mutagenicity of nitro polycyclic aromatic hydrocarbon.

日本環境変異原ゲノム学会第50回記念大会 (2021.11.1)

\* School of Pharmacy, Showa University

広瀬明彦: ニトロソアミン曝露許容値設定の考え方.

日本環境変異原ゲノム学会 (JEMS) 第50回記念大会-ICH M7/QSARワークショップ (2021.10.29)

広瀬明彦: BMD法の基礎, 活用の歴史について.

哺乳動物試験研究会 (JEMS・MMS研究会) 第79回定例会 (2021.10.11)

Tanabe S, Quader S<sup>\*1</sup>, Ono R, Cabral H<sup>\*2</sup>, Aoyagi K<sup>\*3</sup>, Hirose A, Perkins E<sup>\*4</sup>, Yokozaki H<sup>\*5</sup>, Sasaki H<sup>\*3</sup>: INVOLVEMENT OF RNA VIRUS INFECTION PATHWAY IN DIFFUSE- AND INTESTINAL-TYPE GASTRIC CANCER.

ISSCR (International Society for Stem Cell Research) /JSRM 2021 Tokyo International Symposium Virtual (2021.10.27)

\*<sup>1</sup> Innovation Centre of NanoMedicine (iCONM)

\*<sup>2</sup> University of Tokyo

\*<sup>3</sup> National Cancer Center Research Institute

\*<sup>4</sup> USACE ERDC Environ. Lab. USA

\*<sup>5</sup> Kobe University of Graduate School of Medicine

Kojima H: Alternative methods for developmental and reproductive toxicity testing regarding ICH S5 (R3).

9th International Congress of Asian Society of Toxicology (ASIA TOX-IX) (2021.10.22)

Yamada T: Development and Improvement of *in silico* approaches for accelerating regulatory chemical risk assessment.

The 9th congress of AsiaToxIV (2021.10.21)

Tanabe S: Response to ROS and coagulation.

The Mystery of ROS (II) (2021.10.8)



Kojima H: Current projects developing new approach methods (NAMs) for systematic toxicology in Japan. 2021 International Symposium on Alternatives to Animal Testing in Taiwan (2021.10.5)

田邊思帆里, カデール サビーナ<sup>\*1</sup>, 小野竜一, カブラル オラシオ<sup>\*2</sup>, 青柳一彦<sup>\*3</sup>, 広瀬明彦, 狩野光伸<sup>\*4</sup>, 横崎宏<sup>\*5</sup>, 佐々木博己<sup>\*3</sup>: びまん型及び腸型胃がんにおけるRNAウイルスネットワークの分子ネットワーク解析. 第80回日本癌学会学術総会 (2021.10.2)

<sup>\*1</sup> ナノ医療イノベーションセンター (iCONM)

<sup>\*2</sup> 東京大学大学院工学系研究科

<sup>\*3</sup> 国立がん研究センター研究所

<sup>\*4</sup> 岡山大学学術研究院ヘルスシステム統合科学学域

<sup>\*5</sup> 神戸大学大学院医学研究科

Fukuhara K<sup>\*</sup>, Ohno A: Potent radical-scavenging activities of C-methyl fisetins. 第80回日本癌学会学術総会 (2021.10.2)

<sup>\*</sup> School of Pharmacy, Showa University

Ohno A, Hirose A, Fukuhara K<sup>\*</sup>: The position of nitro group affecting the mutagenicity of nitrated benzo [a] pyrenes. 第80回日本癌学会学術総会 (2021.10.1)

<sup>\*</sup> School of Pharmacy, Showa University

Matsumoto M, Murata Y, Hirose N, Shigeta Y, Iso T, Hirose A: Hazard assessment of disinfection by-products, bromo chloroacetic acid and bromo dichloroacetic acid, in drinking water. EUROTOX 2021 (2021.9.27-10.1)

田邊思帆里, Kim YJ<sup>\*1</sup>, Paini A<sup>\*2</sup>, Mayasich S<sup>\*3</sup>, Amorim MJ<sup>\*4</sup>, Parissis N<sup>\*2</sup>, Nymark P<sup>\*5</sup>, Martens M<sup>\*6</sup>, Jacobson D<sup>\*7</sup>, Gavins FNE<sup>\*8</sup>, Margiotta-Casaluci L<sup>\*8</sup>, Halappanavar S<sup>\*9</sup>, Garcia-Reyero N<sup>\*10</sup>, Filipovska J<sup>\*11</sup>, Edwards SW<sup>\*12</sup>, Ram R<sup>\*13</sup>, Layton A<sup>\*14</sup>, Landesmann B<sup>\*2</sup>, Yepiskoposyan H<sup>\*15</sup>, Sund J<sup>\*2</sup>, Wittwehr C<sup>\*2</sup>, Clerbaux L-A<sup>\*2</sup>: 国際共同研究プロジェクトにおけるコロナウイルス感染感受性増強及びウイルス産生から血栓形成へ至る Adverse Outcome Pathway (AOP) の開発. 第11回レギュラトリーサイエンス学会学術大会 (2021.9.17)

<sup>\*1</sup> Korea Institute of Science and Technology Europe Forschungsgesellschaft mbH, Germany

<sup>\*2</sup> European Commission, Joint Research Centre, Italy

<sup>\*3</sup> University of Wisconsin-Madison Aquatic Sciences Center at US EPA, USA

<sup>\*4</sup> Instituto Gulbenkian de Ciência, Portugal

<sup>\*5</sup> Institute of Environmental Medicine, Karolinska Institutet, Sweden

<sup>\*6</sup> Department of Bioinformatics - BiGCaT, NUTRIM, Maastricht University, The Netherlands

<sup>\*7</sup> Biosciences, Oak Ridge National Laboratory, USA

<sup>\*8</sup> The Centre for Inflammation Research and Translational Medicine (CIRTM), Brunel University London, UK

<sup>\*9</sup> Environmental Health Science and Research Bureau, Health Canada, Canada

<sup>\*10</sup> US Army Engineer Research and Development Center, USA

<sup>\*11</sup> Independent scientist, North Macedonia

<sup>\*12</sup> RTI International, USA

<sup>\*13</sup> Safer Medicines Trust, United Kingdom

<sup>\*14</sup> US Consumer Product Safety Commission, USA

<sup>\*15</sup> Philip Morris International, Switzerland

相場節也<sup>\*1,2</sup>, 木村裕<sup>\*1,3</sup>, 足利太可雄, 小島肇: Multi-ImmunoToxicity Assayとガイダンス化状況. 第28回日本免疫毒性学会学術年会 (2021.9.7)

<sup>\*1</sup> 東北大学皮膚科

<sup>\*2</sup> 松田病院

<sup>\*3</sup> 木村眼科

足利太可雄: 皮膚感作性-IATAに基づくOECDガイドライン-. 第28回日本免疫毒性学会学術年会 (2021.9.7)

足利太可雄, 西田明日香<sup>\*1</sup>, 大野彰子, 飯島一智<sup>\*2</sup>: 二酸化ケイ素ナノマテリアル曝露によるTHP-1細胞の活性化に関する研究. 第28回日本免疫毒性学会学術年会 (2021.9.6-7)

<sup>\*1</sup> 横浜国立大学大学院理工学府

<sup>\*2</sup> 横浜国立大学大学院工学研究院

山口宏之<sup>\*1,2</sup>, 押方歩<sup>\*1</sup>, 小島肇, 竹澤俊明<sup>\*1</sup>: 固体被検物質を適用するために改訂したVitrigel-EIT法. 日本組織培養学会第93回大会 (2021.9.3)

\*<sup>1</sup> 農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部

\*<sup>2</sup> 関東化学株式会社 技術・開発本部

Tanabe S, Kim YJ<sup>\*1</sup>, Paini A<sup>\*2</sup>, Mayasich S<sup>\*3</sup>, Amorim MJ<sup>\*4</sup>, Parissis N<sup>\*2</sup>, Nymark P<sup>\*5</sup>, Martens M<sup>\*6</sup>, Jacobson D<sup>\*7</sup>, Gavins FNE<sup>\*8</sup>, Margiotta-Casaluci L<sup>\*8</sup>, Halappanavar S<sup>\*9</sup>, Garcia-Reyero N<sup>\*10</sup>, Filipovska J<sup>\*11</sup>, Edwards SW<sup>\*12</sup>, Ram R<sup>\*13</sup>, Layton A<sup>\*14</sup>, Landesmann B<sup>\*2</sup>, Yepiskoposyan H<sup>\*15</sup>, Sund J<sup>\*2</sup>, Wittwehr C<sup>\*2</sup>, Clerbaux L-A<sup>\*2</sup>: The status of the development of Adverse Outcome Pathway (AOP) 379.

The CIAO hub-lung working group meeting (2021.9.2)

\*<sup>1</sup> Korea Institute of Science and Technology Europe Forschungsgesellschaft mbH, Germany

\*<sup>2</sup> European Commission, Joint Research Centre, Italy

\*<sup>3</sup> University of Wisconsin-Madison Aquatic Sciences Center at US EPA, USA

\*<sup>4</sup> Instituto Gulbenkian de Ciência, Portugal

\*<sup>5</sup> Institute of Environmental Medicine, Karolinska Institutet, Sweden

\*<sup>6</sup> Department of Bioinformatics - BiGCaT, NUTRIM, Maastricht University, The Netherlands

\*<sup>7</sup> Biosciences, Oak Ridge National Laboratory, USA

\*<sup>8</sup> The Centre for Inflammation Research and Translational Medicine (CIRTM), Brunel University London, UK

\*<sup>9</sup> Environmental Health Science and Research Bureau, Health Canada, Canada

\*<sup>10</sup> US Army Engineer Research and Development Center, USA

\*<sup>11</sup> Independent scientist, North Macedonia

\*<sup>12</sup> RTI International, USA

\*<sup>13</sup> Safer Medicines Trust, United Kingdom

\*<sup>14</sup> US Consumer Product Safety Commission, USA

\*<sup>15</sup> Philip Morris International, Switzerland

Kojima H: 21st-Century Toxicology and Regulatory Testing: An Update from Japan.

11th World Congress on Alternatives and Animal Use in the Life Sciences (WC11) (2021.9.1)

Kojima H, Akbarsha MA<sup>\*1</sup>, Gunatilake M<sup>\*2</sup>, Kim BH<sup>\*3</sup>: Marching Towards Asian Federation for Alternatives to Animal Testing (AFAAT) through Harmonization

of Asian 3R Centres and Associations for Alternatives. 11th World Congress on Alternatives and Animal Use in the Life Sciences (WC11) (2021.8.27&31)

\*<sup>1</sup> Society for Alternatives to Animal Experiments, Bharathidasan University, India

\*<sup>2</sup> 3Rs Centre in Laboratory Animal Science, Faculty of Medicine, University of Colombo, Sri Lanka

\*<sup>3</sup> Korean Society for Alternatives to Animal Experiments, South Korea

Ashikaga T, Ambe K<sup>\*</sup>, Suzuki M<sup>\*</sup>, Kurimoto M, Yamada T, Tohkin M<sup>\*</sup>: Establishment of a risk assessment method and threshold of toxicological concern (TTC) concept for skin sensitization by non-animal approaches.

11th World Congress on Alternatives and Animal Use in the Life Sciences (WC11) (2021.8.27&31)

\* Nagoya City University

Yamaguchi H<sup>\*1,2</sup>, Oshikata A<sup>\*2</sup>, Watatani H<sup>\*1</sup>, Kojima H, Takezawa T<sup>\*1</sup>: Proposal of a new applicability domain of Vitrigel-EIT (eye irritancy test) method utilizing the pH level and light absorbance of test chemical preparations.

11th World Congress on Alternatives and Animal Use in the Life Sciences (WC11) (2021.8.27&31)

\*<sup>1</sup> National Agriculture and Food Research Organization, Institute of Agrobiological Sciences

\*<sup>2</sup> Kanto Chemical Co., Inc.

Yamada T, Kawamura T, Tsujii S, Ohata H, Matsumoto M, Katsutani N, Hirose A: Development of mechanism-based hematotoxicity categories for read-across assessment using an integrated toxicity database of chemical substances.

11th World Congress on Alternatives and Animal Use in the Life Sciences (2021.8.27)

Ashikaga T: Skin Sensitization Testing Strategy for Japan.

11th World Congress on Alternatives and Animal Use in the Life Sciences (WC11) (2021.8.24)

Kojima H: Asian activities for alternatives to animal

experiments.

11th World Congress on Alternatives and Animal Use in the Life Sciences (WC11) (2021.8.23)

Ohno A, Okiyama Y, Hirose A, Fukuhara K\*: Docking study on the position of nitro groups affecting the mutagenicity of nitroarenes.

262th ACS National Meeting & Exposition (2021.8.22)

\* School of Pharmacy, Showa University

Fukuhara K\*, Ohno A: C-Methylated fisetins with strong antioxidative activities, 262nd ACS National Meeting & Exposition.

262th ACS National Meeting & Exposition (2021.8.22)

\* School of Pharmacy, Showa University

田邊思帆里, カデル サビーナ<sup>\*1</sup>, 小野竜一, カブラル オラシオ<sup>\*2</sup>, 青柳一彦<sup>\*3</sup>, 広瀬明彦, パーキンス エト<sup>\*4</sup>, 横崎宏<sup>\*5</sup>, 佐々木博己<sup>\*3</sup>: 慢性的活性酸素種からヒト治療耐性胃がんへ至る有害性発現経路の開発及び分子ネットワーク解析.

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.9)

<sup>\*1</sup> ナノ医療イノベーションセンター (iCONM)

<sup>\*2</sup> 東京大学大学院工学系研究科

<sup>\*3</sup> 国立がん研究センター研究所

<sup>\*4</sup> USACE ERDC Environ. Lab. USA

<sup>\*5</sup> 神戸大学大学院医学研究科

田中利男<sup>\*1,2</sup>, 小島肇, 藤原道夫<sup>\*3</sup>, 森華奈子<sup>\*3</sup>, 山本恭子<sup>\*1,2</sup>, 山田佳代子<sup>\*1,2</sup>, 水谷有香<sup>\*1,2</sup>, 森葵泉<sup>\*1,2</sup>, 加藤由起子<sup>\*1,2</sup>: ゼブラフィッシュ発生毒性試験における品質管理プロトコルの確立.

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.9)

<sup>\*1</sup> 三重大学大学院医学系研究科システムズ薬理学

<sup>\*2</sup> 三重大学メディカルゼブラフィッシュ研究センター

<sup>\*3</sup> アステラス製薬株式会社安全性研究所

西田明日香<sup>\*1</sup>, 足利太可雄, 大野彰子, 飯島一智<sup>\*2</sup>: 銀ナノ粒子の抗原提示細胞活性化能の解析.

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.9)

<sup>\*1</sup> 横浜国立大学 大学院 理工学府

<sup>\*2</sup> 横浜国立大学 大学院 工学研究院

田邊郁也<sup>\*1</sup>, 石川晋吉<sup>\*1</sup>, 石森かな江<sup>\*1</sup>, 橋爪恒夫<sup>\*1</sup>, 善本隆之<sup>\*2</sup>, 足利太可雄: 呼吸器特異的な免疫応答を再現した*in vitro*呼吸器感作性試験の開発.

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7-9)

<sup>\*1</sup> 日本たばこ産業株式会社 R&D グループ 製品評価センター

<sup>\*2</sup> 東京医科大学 医学総合研究所 免疫制御研究部門

山田隆志, 栗本雅之, 広瀬明彦, Chihae Yang<sup>\*1,2</sup>, James F Rathman<sup>\*1,2</sup>: 化学物質の非発がんエンドポイントのTTCアプローチのための新しいデータベースの開発.

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7-9)

<sup>\*1</sup> Molecular Networks GmbH

<sup>\*2</sup> The Ohio State University

川村智子, 山田隆志, 辻井伸治, 大畑秀雄, 勝谷成男, 広瀬明彦: リードアクロス評価のためのメカニズムに基づく血液毒性カテゴリーの開発と精緻化-統合毒性データベースを利用した事例-.

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7-9)

村田康允, 重田義之, 磯貴子, 広瀬望, 松本真理子, 広瀬明彦: 水道水要検討項目「プロモジクロ酢酸」の有害性評価.

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7-9)

松本真理子, 村田康允, 広瀬望, 重田善之, 磯貴子, 広瀬明彦: 水道水要検討項目「酢酸ビニル」の有害性評価.

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7-9)

磯貴子, 村田康允, 重田善之, 広瀬望, 堀端克良, 増村健一, 杉山圭一, 松本真理子, 広瀬明彦: 食品用器具・容器包装のポジティブリスト収載物質「4,4'-オキシビス (ベンゼンスルホノヒドラジド)」の遺伝毒性評価.

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7-9)

川島明, 井上薫, 吉崎芳郎, 牛田和夫, 甲斐薫, 鈴木洋, 松本真理子, 山田隆志, 広瀬明彦: ラットを用いた3-メチルペンタン, イソオクタン, イソノナンの反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験.

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7-9)

井上薫, 牛田和夫, 甲斐薫, 鈴木洋, 川島明, 松本真理子, 山田隆志, 広瀬明彦: リスク評価の優先順位付けの

ための発がん性定量評価における各種毒性指標の適用について、

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7-9)

大野彰子, 渡邊昌俊\*, 広瀬明彦: ナノマテリアルの物理化学的性状に基づく毒性評価手法への応用。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7-9)

\* 三重大学大学院医学研究科

小島肇: 医薬品の安全性評価に用いる動物実験代替法の現状と課題。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.8)

山本直樹<sup>\*1,2</sup>, 平松範子<sup>\*1</sup>, 佐々木洋<sup>\*2</sup>, 近藤征史<sup>\*1</sup>, 小島肇: 医薬品等の生殖毒性試験代替法に有用なヒト由来iPS細胞株の新規開発と応用。

第48回日本毒性学会学術年会 (2021.7.7)

\*<sup>1</sup> 藤田医科大学 研究支援推進本部 治験・臨床研究支援センター

\*<sup>2</sup> 金沢医科大学 医学部 眼科学講座

小島肇: 医薬部外品添加物承認申請における動物実験代替法の可能性と問題点。

第46回日本化粧品学会 (2021.6.26)

Ashikaga T: Current Views on the 3Rs Adaptation for the Skin Sensitization Testing.

11th Congress of Toxicology in Developing Countries (CTDC11) (2021.6.16)

田邊思帆里, 小野竜一, カブラル オラシオ<sup>\*1</sup>, カデー ル サビーナ<sup>\*2</sup>, パーキンス エド<sup>\*3</sup>, 広瀬明彦, 狩野光伸<sup>\*4</sup>, 伊地知晋平<sup>\*5</sup>, 結束晃平<sup>\*6</sup>, 横崎宏<sup>\*7</sup>, 佐々木博己<sup>\*8</sup>: The identification of molecular networks on therapeutic responsiveness in AI.

2021年度人工知能学会全国大会 (第35回) (2021.6.9)

\*<sup>1</sup> 東京大学大学院工学系研究科

\*<sup>2</sup> ナノ医療イノベーションセンター (iCONM)

\*<sup>3</sup> USACE ERDC Environ. Lab. USA

\*<sup>4</sup> 岡山大学学術研究院ヘルスシステム統合科学学域

\*<sup>5</sup> DataRobotジャパン株式会社

\*<sup>6</sup> テクノスデータサイエンス・エンジニアリング株式会社

\*<sup>7</sup> 神戸大学大学院医学研究科

\*<sup>8</sup> 国立がん研究センター研究所

Yamada T: Improvement of QSAR and Read-across for Chemical Risk Assessment and Efforts toward Regulatory Acceptance in Japan.

Korean Society of Toxicology (KSOT)/ Korean Environmental Mutagen Society (KEMS) Toxicology Workshop & Spring International Symposium (2021.5.31)

Tanabe S, Quader S<sup>\*1</sup>, Ono R, Cabral H<sup>\*2</sup>, Aoyagi K<sup>\*3</sup>, Hirose A, Perkins E<sup>\*4</sup>, Yokozaki H<sup>\*5</sup>, Sasaki H<sup>\*3</sup>, Kim YJ<sup>\*6</sup>, Paini A<sup>\*7</sup>, Mayasich S<sup>\*8</sup>, Amorim MJ<sup>\*9</sup>, Parissis N<sup>\*7</sup>, Nymark P<sup>\*10</sup>, Martens M<sup>\*11</sup>, Jacobson D<sup>\*12</sup>, Gavins FNE<sup>\*13</sup>, Margiotta-Casaluci L<sup>\*13</sup>, Halappanavar S<sup>\*14</sup>, Garcia-Reyero N<sup>\*4</sup>, Filipovska J<sup>\*15</sup>, Edwards SW<sup>\*16</sup>, Ram R<sup>\*17</sup>, Layton A<sup>\*18</sup>, Landesmann B<sup>\*7</sup>, Yepiskoposyan H<sup>\*19</sup>: KE1753 (chronic ROS) in AOP298 “Chronic reactive oxygen species leading to human treatment-resistant gastric cancer”, and KE1869 (oxidative stress response) in AOP379 “Increased susceptibility to viral entry and coronavirus production leading to thrombosis and disseminated intravascular coagulation”

The Mystery of ROS (I) (2021.5.31)

\*<sup>1</sup> Innovation Centre of NanoMedicine (iCONM)

\*<sup>2</sup> University of Tokyo

\*<sup>3</sup> National Cancer Center Research Institute

\*<sup>4</sup> USACE ERDC, USA

\*<sup>5</sup> Kobe University of Graduate School of Medicine

\*<sup>6</sup> Korea Institute of Science and Technology Europe, Germany

\*<sup>7</sup> European Commission, Joint Research Centre, Italy

\*<sup>8</sup> University of Wisconsin-Madison Aquatic Sciences Center at US EPA, USA

\*<sup>9</sup> Instituto Gulbenkian de Ciência, Portugal

\*<sup>10</sup> Institute of Environmental Medicine, Karolinska Institutet, Sweden

\*<sup>11</sup> Maastricht University, The Netherlands

\*<sup>12</sup> Biosciences, Oak Ridge National Laboratory, USA

\*<sup>13</sup> The Centre for Inflammation Research and Translational Medicine (CIR TM), Brunel University London, UK

\*<sup>14</sup> Environmental Health Science and Research Bureau, Health Canada, Canada

\*<sup>15</sup> Independent, North Macedonia

\*<sup>16</sup> RTI International, USA

\*<sup>17</sup> Safer Medicines Trust, United Kingdom

\*<sup>18</sup> US Consumer Product Safety Commission, USA

\*<sup>19</sup> Philip Morris International, Switzerland

Kojima H: AI, iPSC and MPS Projects for Systemic Toxicity.

Annual meeting on advancing 21st Century Toxicology, The Center for Alternatives to Animal Testing and the Animal-Free Safety Assessment Collaboration (2021.5.12)

A Amorim MJ<sup>\*1</sup>, Bezemer G<sup>\*2</sup>, Filipovska J<sup>\*3</sup>, Halappanavar S<sup>\*4</sup>, Jacobson D<sup>\*5</sup>, Kim Y<sup>\*6</sup>, Martens M<sup>\*7</sup>, Mei M<sup>\*8</sup>, Mortensen H<sup>\*8</sup>, Sewald K<sup>\*9</sup>, Krebs C<sup>\*10</sup>, Lee YO<sup>\*6</sup>, Mayasich S<sup>\*11</sup>, Nymark P<sup>\*12</sup>, Sørli J<sup>\*13</sup>, Tsaïoun K<sup>\*14</sup>, Edwards SW<sup>\*15</sup>, Gavins FNE<sup>\*16</sup>, Kong H<sup>\*17</sup>, Layton A<sup>\*18</sup>, Margiotta-Casaluci L<sup>\*16</sup>, Sachana M<sup>\*19</sup>, Sund J<sup>\*20</sup>, Tanabe S, Waspe J<sup>\*21</sup>, Yepiskoposyan H<sup>\*22</sup>: The working group's report on hub and lung AOPs in COVID-19.

CIAO (Modelling the Pathogenesis of COVID-19 using the Adverse Outcome Pathway framework) The third AOP Design Workshop (2021.4.28)

\*<sup>1</sup> Instituto Gulbenkian de Ciência, Portugal

\*<sup>2</sup> Impact Station, Hilversum, The Netherlands.

\*<sup>3</sup> Independent, North Macedonia

\*<sup>4</sup> Environmental Health Science and Research Bureau,

Health Canada, Canada

\*<sup>5</sup> Biosciences, Oak Ridge National Laboratory, USA

\*<sup>6</sup> Korea Institute of Science and Technology Europe, Germany

\*<sup>7</sup> Maastricht University, The Netherlands

\*<sup>8</sup> US EPA, USA

\*<sup>9</sup> Fraunhofer ITEM, Germany

\*<sup>10</sup> Physicians Committee for Responsible Medicine (PCRM), USA

\*<sup>11</sup> University of Wisconsin-Madison Aquatic Sciences Center at US EPA, USA

\*<sup>12</sup> Institute of Environmental Medicine, Karolinska Institutet, Sweden

\*<sup>13</sup> The National Research Centre for the Working Environment, Denmark

\*<sup>14</sup> EPTC at Johns Hopkins Bloomberg School of Public Health, USA

\*<sup>15</sup> RTI International, USA

\*<sup>16</sup> The Centre for Inflammation Research and Translational Medicine (CIRTM), Brunel University London, UK

\*<sup>17</sup> University of Illinois at Urbana-Champaign, USA

\*<sup>18</sup> US Consumer Product Safety Commission, USA

\*<sup>19</sup> Organisation for Economic Co-operation and Development (OECD), France

\*<sup>20</sup> European Commission, Joint Research Centre, Italy

\*<sup>21</sup> Scheffeld Hospital, United Kingdom

\*<sup>22</sup> Philip Morris International, Switzerland